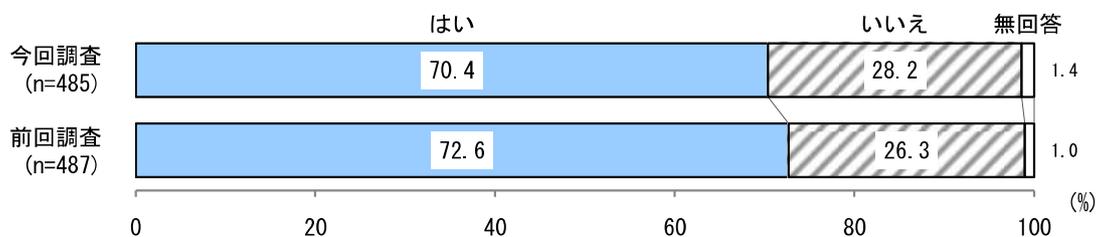


## 6 社会参加について

### (1) 趣味の有無

問6 Q1 あなたは趣味がありますか。〈○は1つ〉

【図 6-1 趣味の有無】

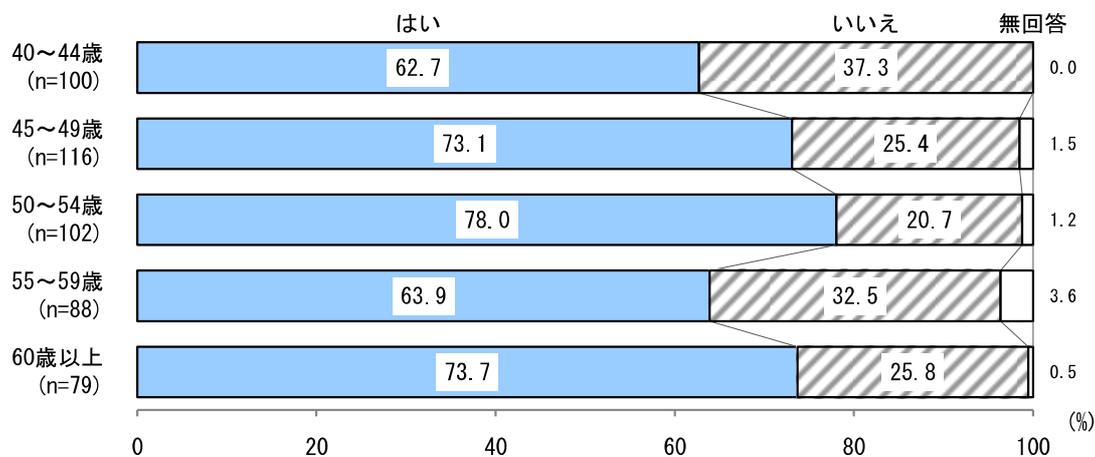


趣味の有無については、「はい (ある)」が70.4%、「いいえ (ない)」が28.2%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差異はみられません。(図 6-1)

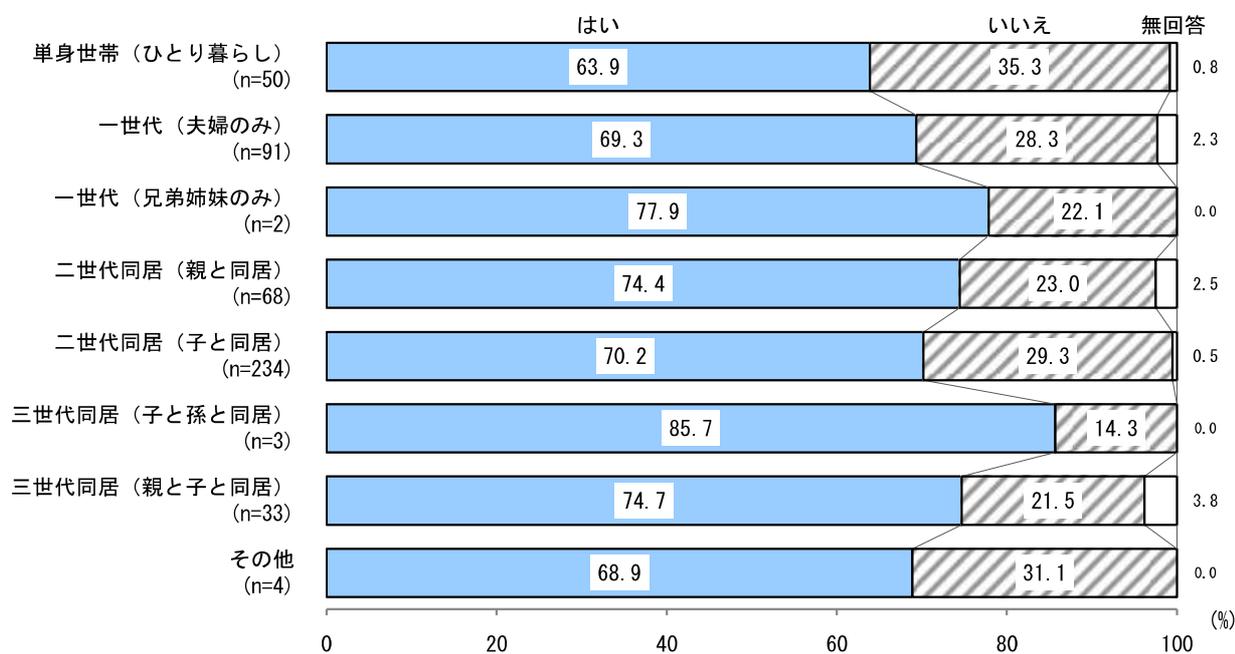
年齢別でみると、「はい」の割合は50～54歳で78.0%と最も高くなっています。(図 6-1-1)

【図 6-1-1 年齢別 趣味の有無】



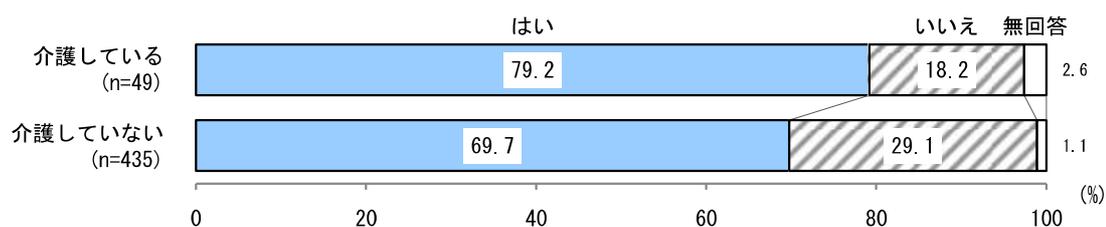
家族構成別でみると、“単身世帯（ひとり暮らし）”は「はい」が63.9%となっています。（図6-1-2）

【図 6-1-2 家族構成別 趣味の有無】



要介護者の有無別でみると、「はい」は“介護している”人が79.2%，“介護していない”人が69.7%となっています。（図6-1-3）

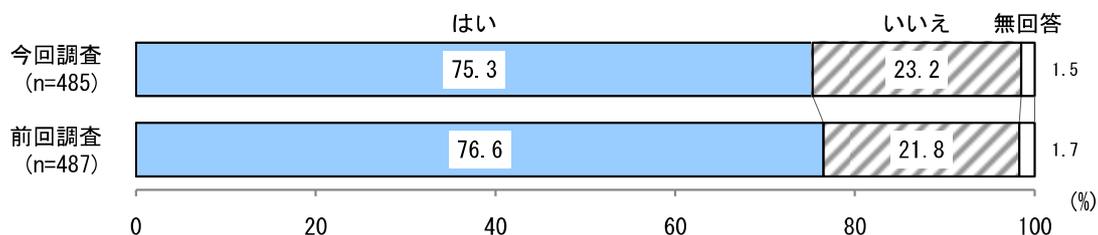
【図 6-1-3 要介護者の有無別 家族構成別 趣味の有無】



(2) 生きがいの有無

問6Q2 あなたは生きがいがありますか。〈〇は1つ〉

【図 6-2 生きがいの有無】

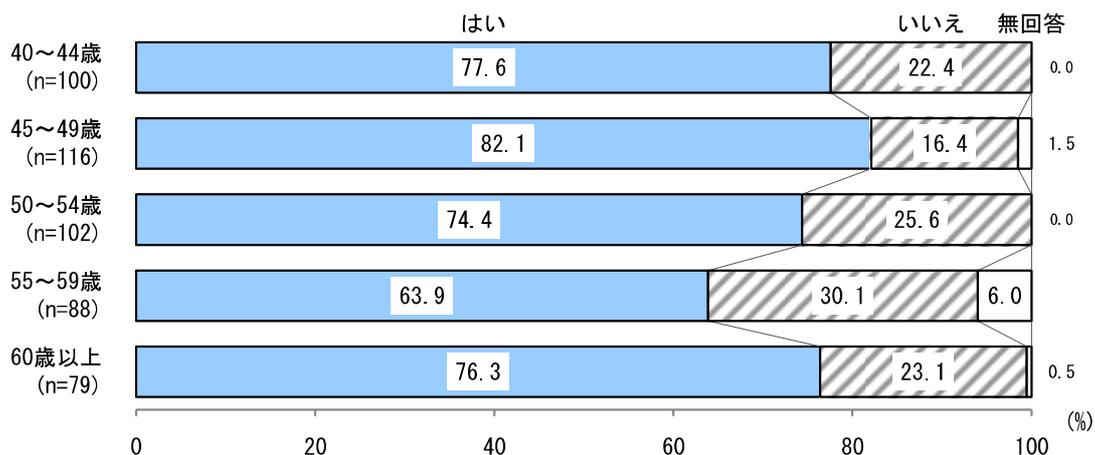


生きがいの有無については、「はい (ある)」が 75.3%、「いいえ (ない)」が 23.2%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差異はみられません。(図 6-2)

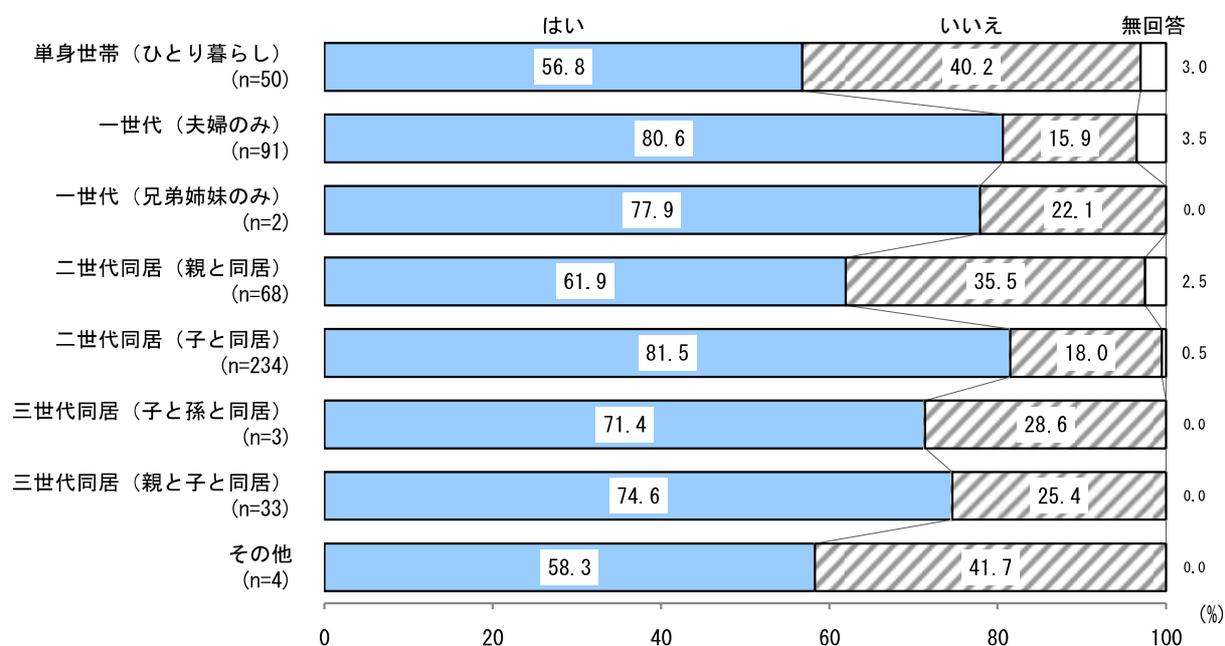
年齢別でみると、「はい」の割合は 45～49 歳で 82.1%と最も高くなっています。(図 6-2-1)

【図 6-2-1 年齢別 生きがいの有無】



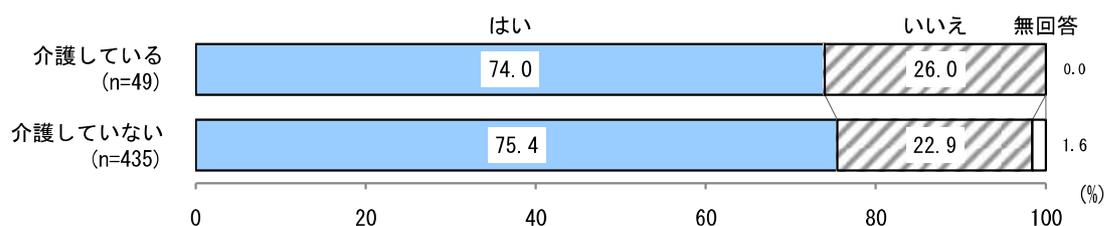
家族構成別でみると、「はい」の割合は“二世世代同居（子と同居）”が81.5%と最も高くなっています。一方，“単身世帯（ひとり暮らし）”は「はい」の割合が56.8%と最も低くなっています。（図6-2-2）

【図6-2-2 家族構成別 生きがいの有無】



要介護者の有無別でみると、「はい」はどちらも7割台となっています。（図6-2-3）

【図6-2-3 要介護者の有無別 生きがいの有無】

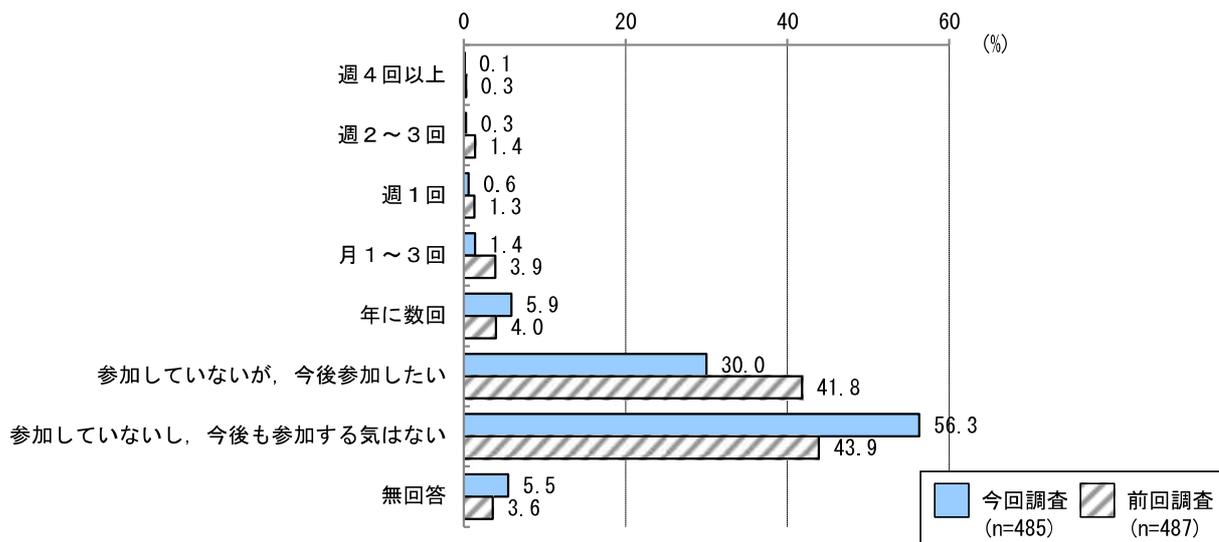


(3) 会・グループの参加頻度

問6Q3 あなたは以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。  
 <(1)から(6)までそれぞれ〇は1つつ>

(1) ボランティアのグループ

【図 6-3-1 ボランティアのグループ】



ボランティアのグループについては、「参加していないし、今後も参加する気はない」が56.3%で最も多くなっています。『参加している人』（「週4回以上」～「年に数回」と回答した人）の参加頻度をみると、「年に数回」が5.9%で最も多くなっています。

前回調査と比較すると、「参加していないし、今後も参加する気はない」割合は12.4ポイント高くなっています。（図 6-3-1）

- 若年者調査の結果 -

年齢別で見ると、いずれの年齢も「参加していないし、今後も参加する気はない」が最も多くなっています。『参加している人』の割合は、55～59歳で最も高くなっています。(表 6-3-1-1)

【表 6-3-1-1 年齢別 ボランティアのグループ】

(単位：%)

	週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	今参加 したい ないが、	今参加 して ない し、 ない	無 回 答
40～44歳 (n=100)	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	20.9	73.1	3.0
45～49歳 (n=116)	0.0	0.0	0.0	0.0	7.5	34.3	53.7	4.5
50～54歳 (n=102)	0.0	0.0	0.0	1.2	4.9	32.9	57.3	3.7
55～59歳 (n=88)	0.0	1.2	1.2	3.6	8.4	27.7	49.4	8.4
60歳以上 (n=79)	0.5	0.5	2.2	2.7	5.9	33.9	45.2	9.1

家族構成別で見ると、“三世代同居（子と孫と同居）”を除くすべての世帯で「参加していないし、今後も参加する気はない」が最も多くなっています。(表 6-3-1-2)

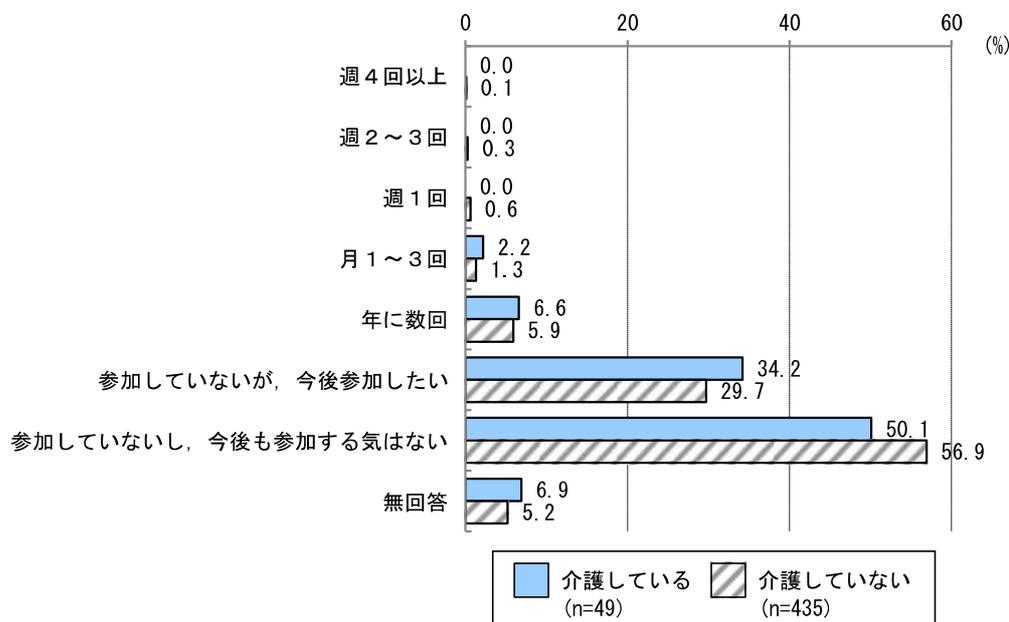
【表 6-3-1-2 家族構成別 ボランティアのグループ】

(単位：%)

	週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	今参加 したい ないが、	今参加 して ない し、 ない	無 回 答
単身世帯（ひとり暮らし） (n=50)	0.0	0.0	0.8	3.0	5.1	26.6	59.4	5.1
一世代（夫婦のみ） (n=91)	0.0	0.5	1.6	2.6	7.0	29.8	54.9	3.7
一世代（兄弟姉妹のみ） (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.1	77.9	0.0
二世代同居（親と同居） (n=68)	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	23.9	68.6	5.3
二世代同居（子と同居） (n=234)	0.2	0.5	0.4	1.2	5.7	34.4	51.9	5.8
三世代同居（子と孫と同居） (n=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.1	42.9	0.0
三世代同居（親と子と同居） (n=33)	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0	18.8	58.4	7.9
その他 (n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	78.9	21.1

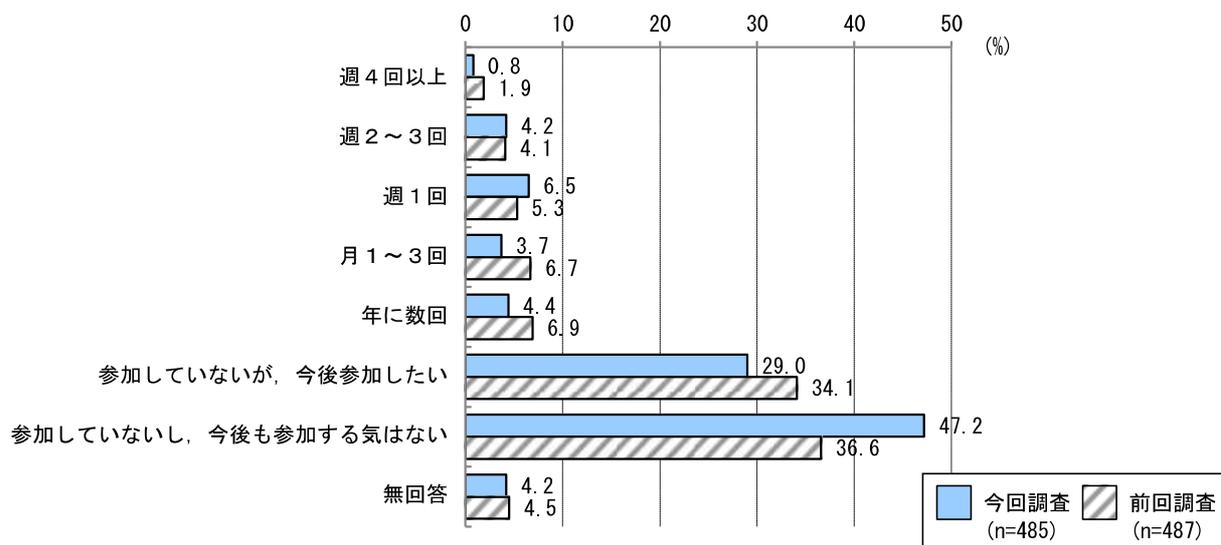
要介護者の有無別でみると、「参加していないし、今後も参加する気はない」割合は、「介護していない」人のほうが6.8ポイント高くなっています。(図6-3-1-3)

【図6-3-1-3 要介護者の有無別 ボランティアのグループ】



(2) スポーツ関係のグループやクラブ

【図6-3-2 スポーツ関係のグループやクラブ】



スポーツ関係のグループやクラブについては、「参加していないし、今後も参加する気はない」が47.2%で最も多くなっています。『参加している人』の参加頻度をみると、「週1回」が6.5%で最も多くなっています。

前回調査と比較すると、「参加していないし、今後も参加する気はない」割合は10.6ポイント高くなっています。(図6-3-2)

年齢別で見ると、いずれの年齢も「参加していないし、今後も参加する気はない」が最も多くなっています。『参加している人』の割合は、55～59歳で最も高くなっています。(表 6-3-2-1)

【表 6-3-2-1 年齢別 スポーツ関係のグループやクラブ】

(単位：%)

	週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	今 参 加 し て い な い が 、	今 参 加 し て い な い し は 、 な い	無 回 答
40～44歳 (n=100)	0.0	3.0	3.0	6.0	1.5	23.9	61.2	1.5
45～49歳 (n=116)	1.5	3.0	6.0	3.0	6.0	34.3	43.3	3.0
50～54歳 (n=102)	0.0	2.4	9.8	2.4	7.3	26.8	47.6	3.7
55～59歳 (n=88)	1.2	7.2	8.4	3.6	2.4	28.9	43.4	4.8
60歳以上 (n=79)	1.1	6.5	5.4	3.8	4.3	30.6	39.2	9.1

家族構成別で見ると、“三世代同居（子と孫と同居）”を除くすべての世帯で「参加していないし、今後も参加する気はない」が最も多くなっています。『参加している人』の割合は“一世代（夫婦のみ）”が最も高くなっています。(表 6-3-2-2)

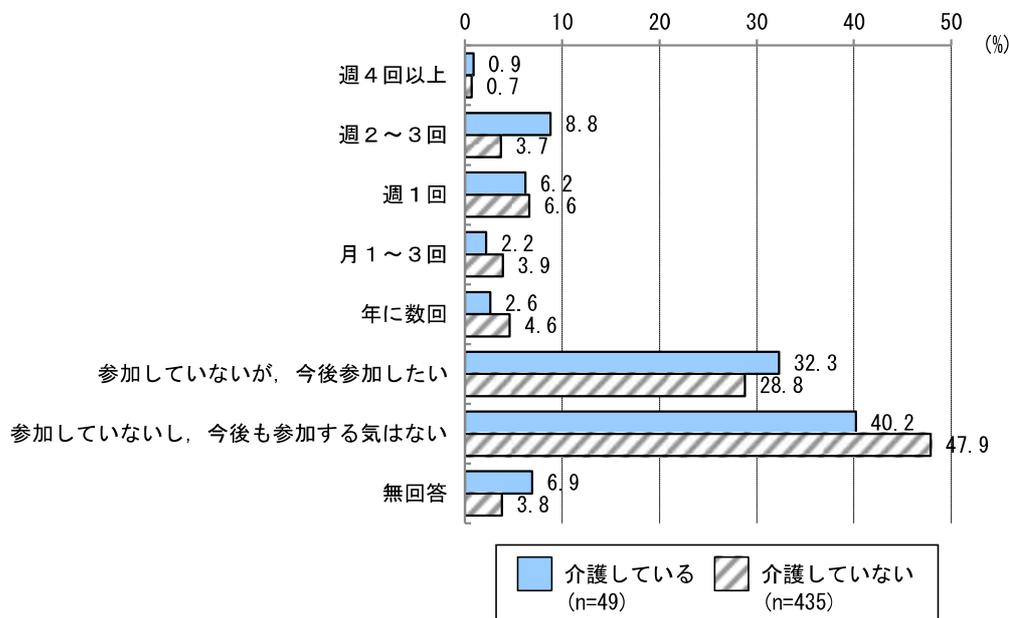
【表 6-3-2-2 家族構成別 スポーツ関係のグループやクラブ】

(単位：%)

	週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	今 参 加 し て い な い が 、	今 参 加 し て い な い し は 、 な い	無 回 答
単身世帯（ひとり暮らし） (n=50)	0.0	5.4	3.8	0.0	5.0	20.1	59.7	6.0
一世代（夫婦のみ） (n=91)	2.1	8.4	6.3	3.0	3.9	25.4	48.1	2.8
一世代（兄弟姉妹のみ） (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.1	77.9	0.0
二世代同居（親と同居） (n=68)	0.0	4.1	6.1	0.0	2.5	22.6	58.7	5.9
二世代同居（子と同居） (n=234)	0.7	3.1	7.1	5.4	5.8	34.2	39.9	3.8
三世代同居（子と孫と同居） (n=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.1	42.9	0.0
三世代同居（親と子と同居） (n=33)	0.0	0.0	9.2	8.6	0.0	30.5	49.2	2.6
その他 (n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	78.9	21.1

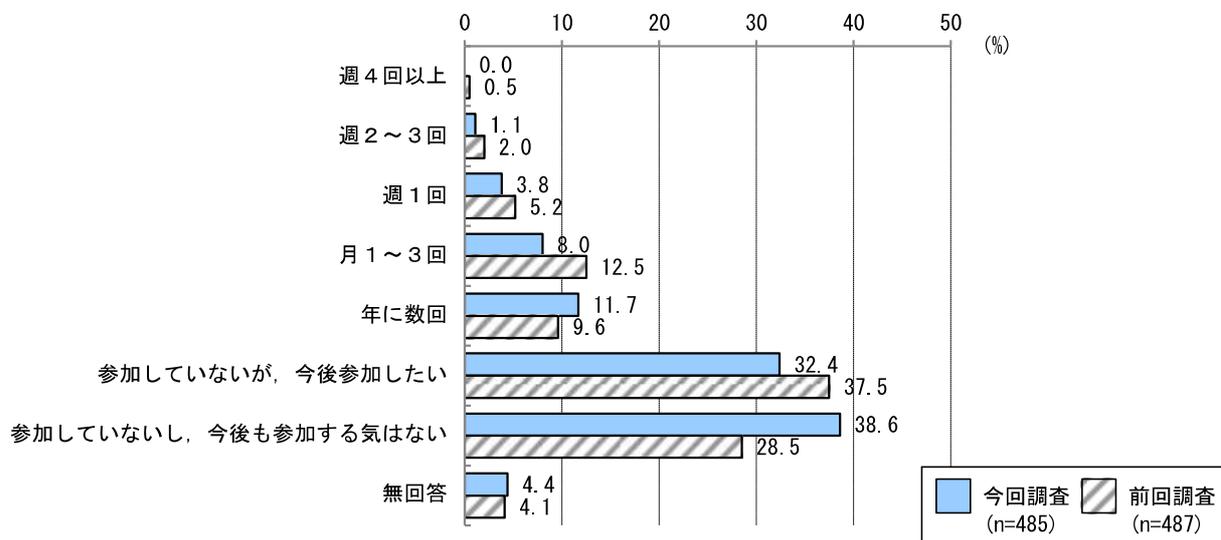
要介護者の有無別でみると、「週2～3回」の割合は，“介護している”人のほうが5.1ポイント高くなっています。(図6-3-2-3)

【図6-3-2-3 要介護者の有無別 スポーツ関係のグループやクラブ】



(3) 趣味関係のグループ

【図6-3-3 趣味関係のグループ】



趣味関係のグループについては、「参加していないし、今後も参加する気はない」が38.6%で最も多くなっています。『参加している人』の参加頻度をみると、「年に数回」が11.7%で最も多くなっています。

前回調査と比較すると、「参加していないし、今後も参加する気はない」の割合は10.1ポイント高くなっています。(図6-3-3)

年齢別でみると、60歳以上では「参加していないが、今後参加したい」が最も多いが、それ以外の年齢は「参加していないし、今後も参加する気はない」が最も多くなっています。『参加している人』の割合は、50～54歳で最も高くなっています。(表 6-3-3-1)

【表 6-3-3-1 年齢別 趣味関係のグループ】

(単位：%)

	週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	今 参 加 し て い な い が 、	今 参 加 し て い な い し 、 な い	無 回 答
40～44歳 (n=100)	0.0	0.0	3.0	7.5	7.5	29.9	47.8	4.5
45～49歳 (n=116)	0.0	0.0	4.5	9.0	11.9	32.8	38.8	3.0
50～54歳 (n=102)	0.0	1.2	4.9	4.9	17.1	30.5	39.0	2.4
55～59歳 (n=88)	0.0	3.6	2.4	10.8	8.4	33.7	36.1	4.8
60歳以上 (n=79)	0.0	1.1	3.8	8.1	13.4	36.0	29.0	8.6

家族構成別でみると、“一世代（夫婦のみ）”と“三世代同居（子と孫と同居）”は「参加していないが、今後参加したい」が最も多いが、それ以外の世帯では「参加していないし、今後も参加する気はない」が最も多くなっています。『参加している人』の割合は“三世代同居（親と子と同居）”が最も高くなっています。(表 6-3-3-2)

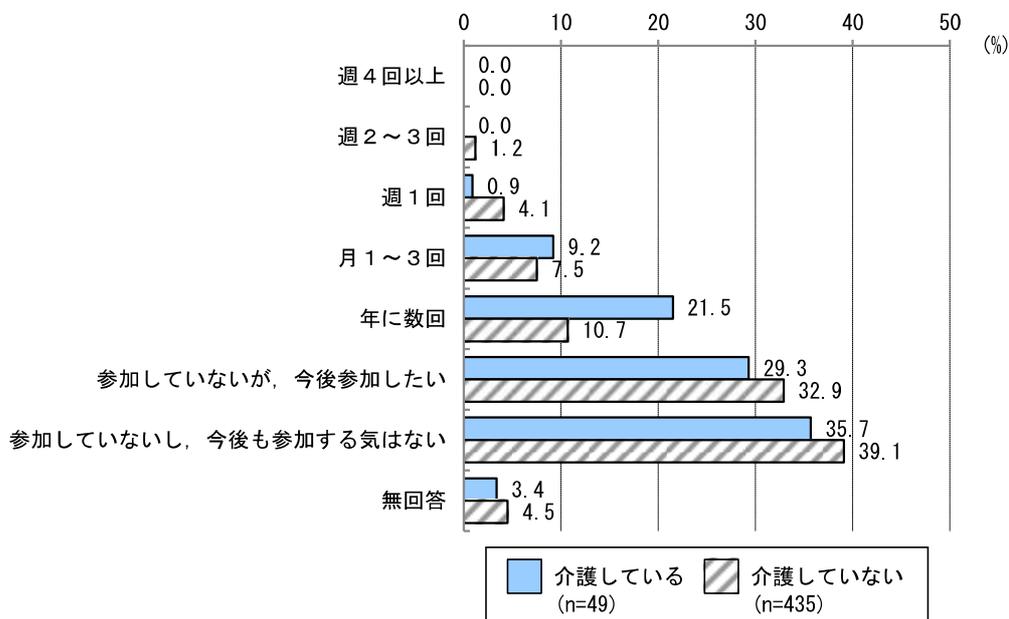
【表 6-3-3-2 家族構成別 趣味関係のグループ】

(単位：%)

	週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	今 参 加 し て い な い が 、	今 参 加 し て い な い し 、 な い	無 回 答
単身世帯（ひとり暮らし） (n=50)	0.0	0.0	3.8	7.2	9.8	35.9	40.8	2.5
一世代（夫婦のみ） (n=91)	0.0	2.3	1.6	8.6	13.2	37.9	33.5	2.8
一世代（兄弟姉妹のみ） (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.1	77.9	0.0
二世帯同居（親と同居） (n=68)	0.0	0.0	4.6	5.3	5.0	33.1	48.5	3.4
二世帯同居（子と同居） (n=234)	0.0	1.2	4.8	8.7	11.0	32.4	36.1	5.8
三世代同居（子と孫と同居） (n=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	71.4	14.3	0.0
三世代同居（親と子と同居） (n=33)	0.0	1.3	1.3	10.4	26.6	11.0	46.9	2.6
その他 (n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	37.2	0.0	41.7	21.1

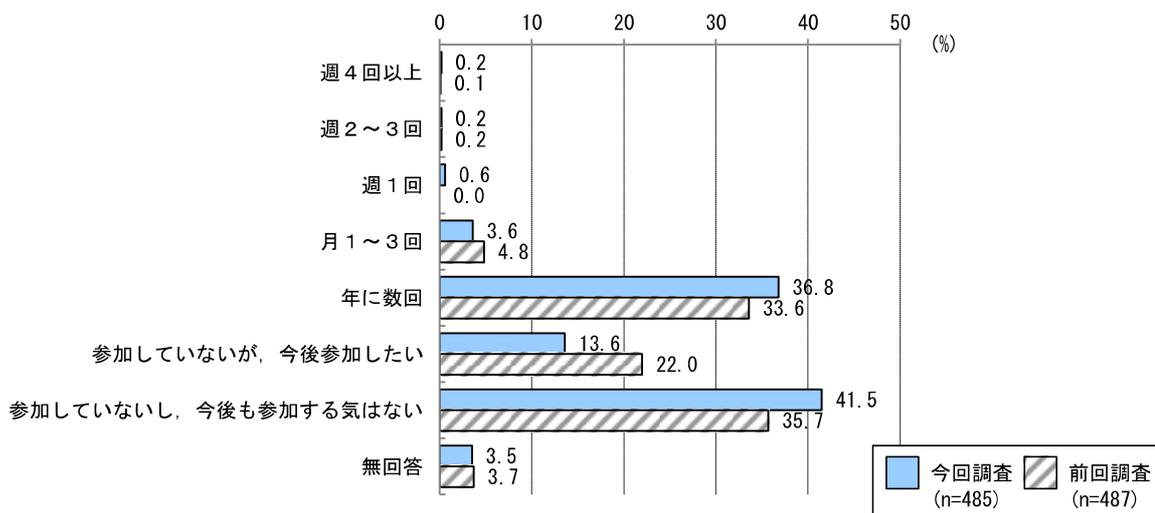
要介護者の有無別でみると、「月1～3回」と「年に数回」の割合は、「介護している」人のほうが高くなっています。(図6-3-3)

【図6-3-3 要介護者の有無別 趣味関係のグループ】



(4) 町内会・自治会のグループ

【図6-3-4 町内会・自治会のグループ】



町内会・自治会のグループについては、「参加していないし、今後も参加する気はない」が41.5%で最も多くなっています。『参加している人』の参加頻度をみると、「年に数回」が36.8%で最も多くなっています。

前回調査と比較すると、「参加していないが、今後参加したい」の割合が8.4ポイント低くなっています。(図6-3-4)

- 若年者調査の結果 -

年齢別で見ると、60歳以上は「年に数回」が最も多く、それ以外の年齢では「参加していないし、今後も参加する気はない」が最も多くなっています。『参加している人』の参加頻度をみると、いずれの年齢も「年に数回」が最も多くなっています。(表 6-3-4-1)

【表 6-3-4-1 年齢別 町内会・自治会のグループ】

(単位：%)

	週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	今参加 後参加 して いない が、	今参加 後も 参加 しない し、 気は、 ない	無 回 答
40～44歳 (n=100)	0.0	0.0	0.0	4.5	40.3	11.9	43.3	0.0
45～49歳 (n=116)	0.0	0.0	0.0	1.5	38.8	11.9	44.8	3.0
50～54歳 (n=102)	0.0	0.0	1.2	2.4	34.1	14.6	45.1	2.4
55～59歳 (n=88)	0.0	0.0	1.2	6.0	36.1	12.0	38.6	6.0
60歳以上 (n=79)	1.1	1.1	0.5	4.3	33.9	18.8	32.8	7.5

家族構成別で見ると、“二世帯同居（子と同居）”“三世帯同居（子と孫と同居）”“三世帯同居（親と子と同居）”は「年に数回」が最も多く、それ以外の世帯では「参加していないし、今後も参加する気はない」が最も多くなっています。『参加している人』の割合は“三世帯同居（親と子と同居）”が最も高くなっています。(表 6-3-4-2)

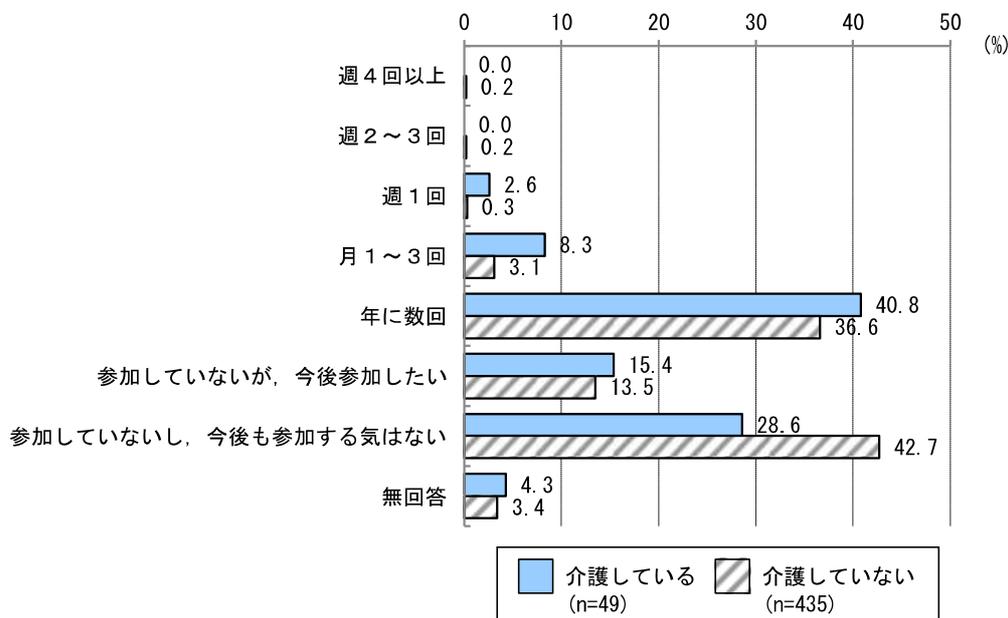
【表 6-3-4-2 家族構成別 町内会・自治会のグループ】

(単位：%)

	週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	今参加 後参加 して いない が、	今参加 後も 参加 しない し、 気は、 ない	無 回 答
単身世帯（ひとり暮らし） (n=50)	0.0	0.8	0.8	0.8	13.5	13.9	65.8	4.3
一世代（夫婦のみ） (n=91)	0.9	0.5	1.2	3.3	29.1	17.8	44.5	2.8
一世代（兄弟姉妹のみ） (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
二世帯同居（親と同居） (n=68)	0.0	0.0	0.0	0.0	28.1	15.7	50.9	5.3
二世帯同居（子と同居） (n=234)	0.0	0.0	0.5	5.4	45.8	11.3	33.9	3.1
三世帯同居（子と孫と同居） (n=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	57.1	42.9	0.0	0.0
三世帯同居（親と子と同居） (n=33)	0.0	0.0	0.0	4.6	53.3	9.9	29.7	2.6
その他 (n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	31.1	47.8	21.1

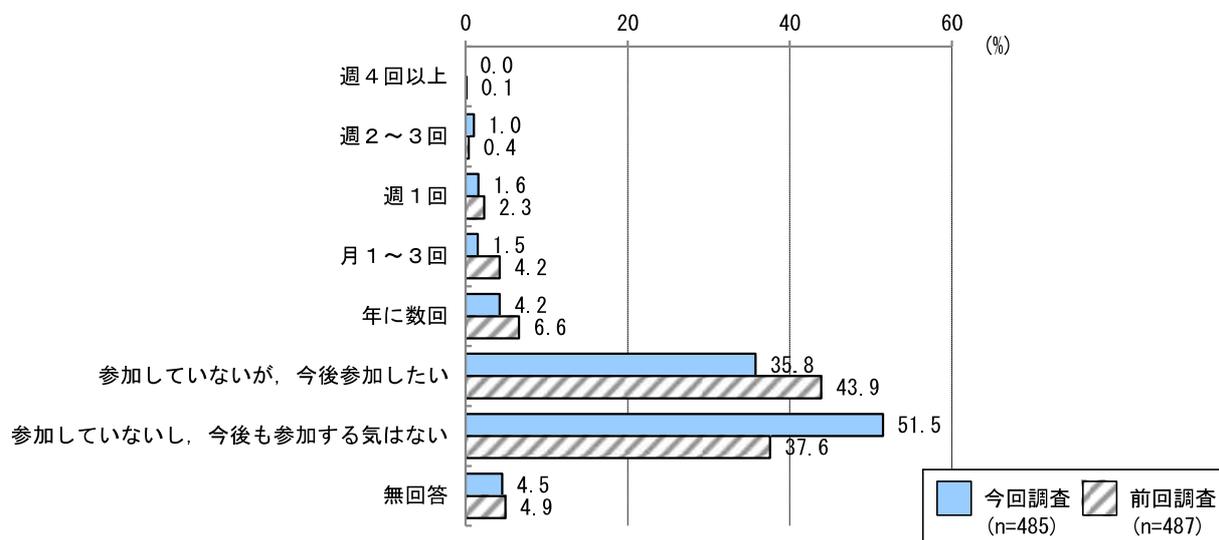
要介護者の有無別でみると、「週1回」「月1～3回」「年に数回」「参加していないが、今後参加したい」の割合は、“介護している”人のほうが高くなっています。(図6-3-4-3)

【図6-3-4-3 要介護者の有無別 町内会・自治会のグループ】



(5) 学習・教養サークル

【図6-3-5 学習・教養サークル】



学習・教養サークルについては、「参加していないし、今後も参加する気はない」が51.5%で最も多くなっています。『参加している人』の参加頻度をみると、「年に数回」が4.2%で最も多くなっています。

前回調査と比較すると、「参加していないし、今後も参加する気はない」割合が13.9ポイント高くなっています。(図6-3-5)

- 若年者調査の結果 -

年齢別でみると、60歳以上は「参加していないが、今後参加したい」が最も多く、それ以外の年齢は「参加していないし、今後も参加する気はない」が最も多くなっています。『参加している人』の割合は、50～54歳で最も高くなっています。(表 6-3-5-1)

【表 6-3-5-1 年齢別 学習・教養サークル】

(単位：%)

	週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	今参加 後参加 して いた ない が	今参加 後も 参加 して いた ない し は な い	無 回 答
40～44歳 (n=100)	0.0	0.0	1.5	3.0	3.0	29.9	59.7	3.0
45～49歳 (n=116)	0.0	1.5	0.0	1.5	1.5	40.3	52.2	3.0
50～54歳 (n=102)	0.0	2.4	1.2	0.0	8.5	31.7	53.7	2.4
55～59歳 (n=88)	0.0	0.0	3.6	1.2	3.6	36.1	49.4	6.0
60歳以上 (n=79)	0.0	0.5	2.2	1.6	4.8	41.4	39.8	9.7

家族構成別でみると、“三世代同居（子と孫と同居）”は「参加していないが、今後参加したい」が最も多く、それ以外の世帯では「参加していないし、今後も参加する気はない」が最も多くなっています。(表 6-3-5-2)

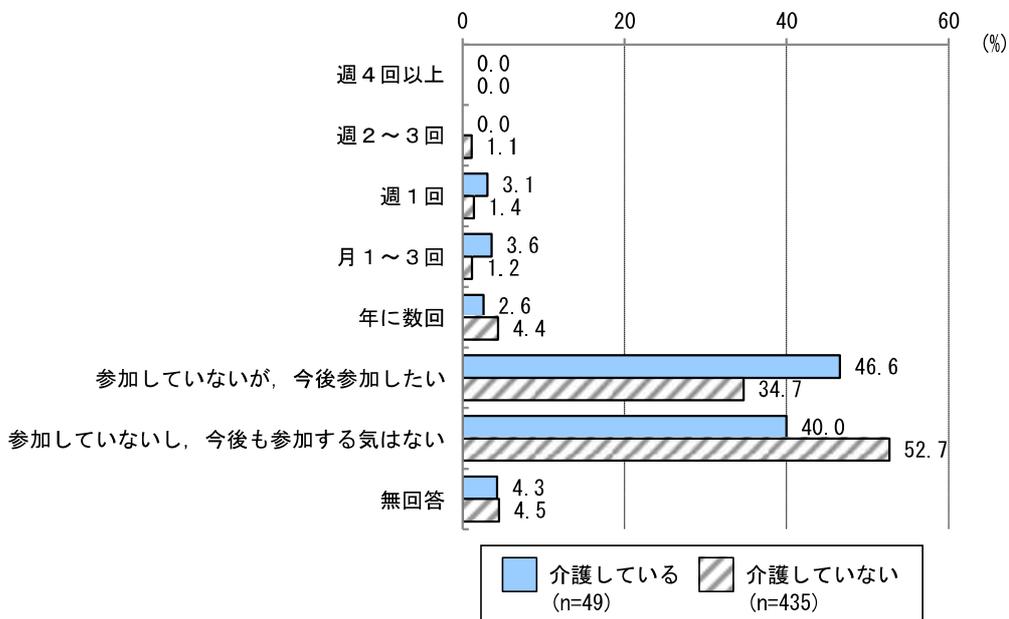
【表 6-3-5-2 家族構成別 町内会・自治会のグループ】

(単位：%)

	週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	今参加 後参加 して いた ない が	今参加 後も 参加 して いた ない し は な い	無 回 答
単身世帯（ひとり暮らし） (n=50)	0.0	0.8	0.8	0.0	3.8	35.1	53.5	6.0
一世代（夫婦のみ） (n=91)	0.0	0.0	4.0	1.2	5.1	33.4	53.6	2.8
一世代（兄弟姉妹のみ） (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
二世代同居（親と同居） (n=68)	0.0	0.0	2.2	2.2	6.2	29.3	54.4	5.6
二世代同居（子と同居） (n=234)	0.0	1.3	0.9	1.0	3.8	41.4	47.0	4.6
三世代同居（子と孫と同居） (n=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	42.9	28.6	0.0
三世代同居（親と子と同居） (n=33)	0.0	3.8	0.0	6.6	0.0	20.8	66.2	2.6
その他 (n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.6	68.3	21.1

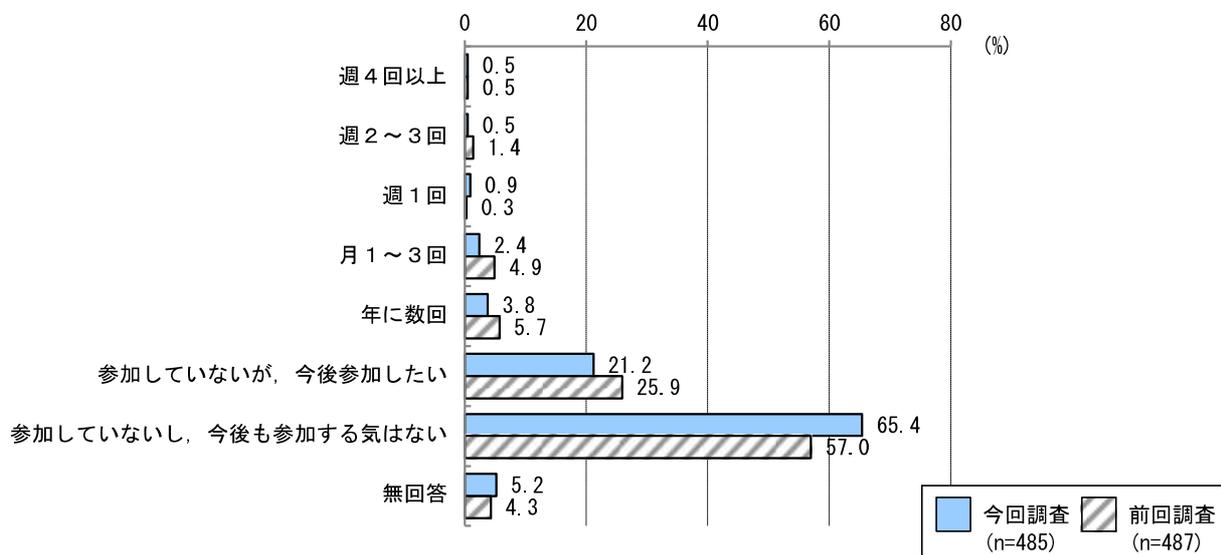
要介護者の有無別でみると、「週1回」「月1～3回」「参加していないが、今後参加したい」の割合は、「介護している」人のほうが高くなっています。(図 6-3-5-3)

【図 6-3-5-3 要介護者の有無別 町内会・自治会のグループ】



(6) その他の団体や会

【図 6-3-6 その他の団体や会】



その他の団体や会については、「参加していないし、今後も参加する気はない」が 65.4%で最も多くなっています。

前回調査と比較すると、「参加していないし、今後も参加する気はない」の割合が 8.4 ポイント高くなっています。(図 6-3-6)

- 若年者調査の結果 -

年齢別で見ると、いずれの年齢も「参加していないし、今後も参加する気はない」が最も多くなっています。『参加している人』の割合は、60歳以上で最も高くなっています。(表 6-3-6-1)

【表 6-3-6-1 年齢別 その他の団体や会】

(単位：%)

	週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	今 参 加 し て い な い が	今 参 加 し て い な い し は な い	無 回 答
40～44歳 (n=100)	1.5	1.5	0.0	0.0	3.0	16.4	74.6	3.0
45～49歳 (n=116)	0.0	0.0	0.0	3.0	1.5	29.9	62.7	3.0
50～54歳 (n=102)	0.0	0.0	1.2	0.0	3.7	18.3	72.0	4.9
55～59歳 (n=88)	0.0	0.0	1.2	4.8	4.8	20.5	61.4	7.2
60歳以上 (n=79)	1.1	1.1	2.7	4.8	7.5	19.4	53.8	9.7

家族構成別で見ると、いずれの年齢も「参加していないし、今後も参加する気はない」が最も多くなっています。(表 6-3-6-2)

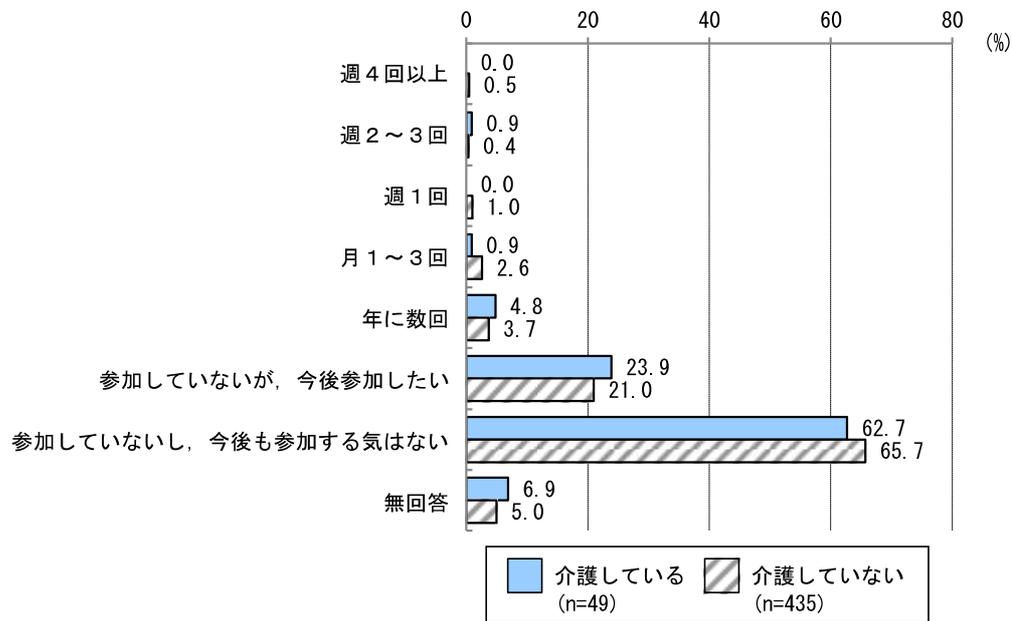
【表 6-3-6-2 家族構成別 その他の団体や会】

(単位：%)

	週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	今 参 加 し て い な い が	今 参 加 し て い な い し は な い	無 回 答
単身世帯（ひとり暮らし） (n=50)	0.0	0.8	4.2	1.7	3.8	20.7	63.7	5.1
一世代（夫婦のみ） (n=91)	1.6	1.6	1.6	3.7	5.6	18.7	63.9	3.3
一世代（兄弟姉妹のみ） (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
二世帯同居（親と同居） (n=68)	0.0	0.6	0.0	2.5	2.8	22.8	65.9	5.3
二世帯同居（子と同居） (n=234)	0.4	0.0	0.4	2.2	3.2	21.2	66.5	6.2
三世帯同居（子と孫と同居） (n=3)	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	28.6	42.9	0.0
三世帯同居（親と子と同居） (n=33)	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	29.2	62.4	2.6
その他 (n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	78.9	21.1

要介護者の有無別でみると、大きな差異はみられません。(図 6-3-6-3)

【図 6-3-6-3 要介護者の有無別 その他の団体や会】

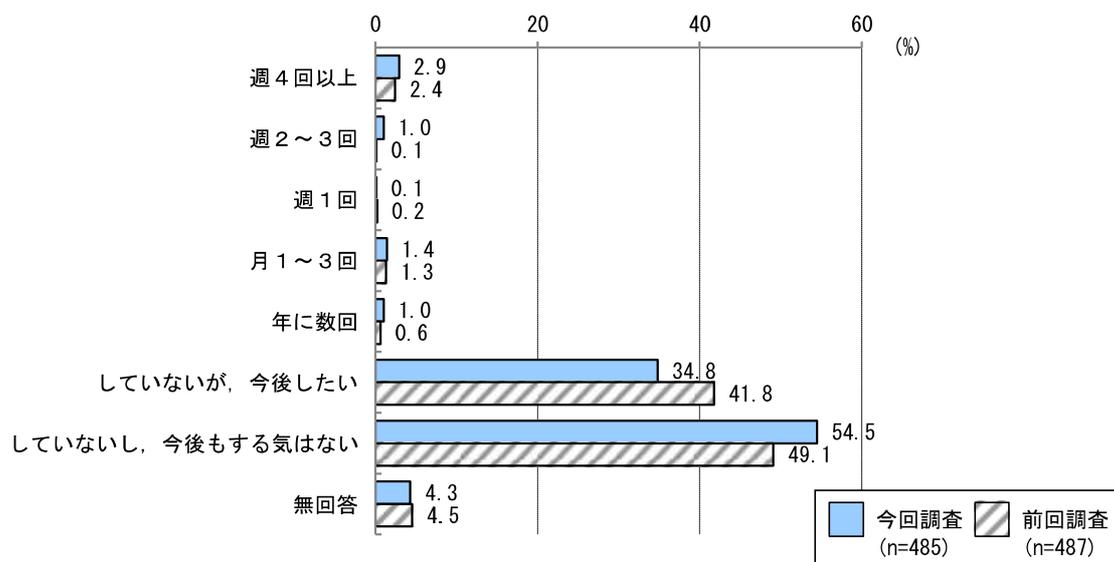


(4) 社会参加活動や仕事の活動頻度

問6Q4 あなたは以下のような活動（社会参加活動や仕事）をどのくらいの頻度でしていますか。〈(1)から(5)までそれぞれ○は1つつつ〉

(1) 見守りが必要な高齢者を支援する活動

【図 6-4-1 見守りが必要な高齢者を支援する活動】



見守りが必要な高齢者を支援する活動については、「していないし、今後する気はない」が54.5%で最も多くなっています。

前回調査と比較すると、「していないが、今後したい」割合が7.0ポイント低くなっています。(図 6-4-1)

年齢別でみると、いずれの年齢も「していないし、今後する気はない」が最も多くなっています。(表 6-4-1-1)

【表 6-4-1-1 年齢別 見守りが必要な高齢者を支援する活動】

(単位：%)

	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	していないが、今後したい	していないし、今後する気はない	無回答
40~44歳 (n=100)	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	29.9	62.7	3.0
45~49歳 (n=116)	1.5	1.5	0.0	1.5	1.5	35.8	56.7	1.5
50~54歳 (n=102)	3.7	1.2	0.0	0.0	1.2	35.4	57.3	1.2
55~59歳 (n=88)	3.6	1.2	0.0	4.8	1.2	37.3	45.8	6.0
60歳以上 (n=79)	1.1	1.1	0.5	1.1	1.1	36.0	46.8	12.4

家族構成別でみると、いずれの年齢も「していないし、今後もしない」が最も多くなっています。「していないが、今後したい」割合は“二世帯同居（子と同居）”で38.6%と最も高くなっています。（表6-4-1-2）

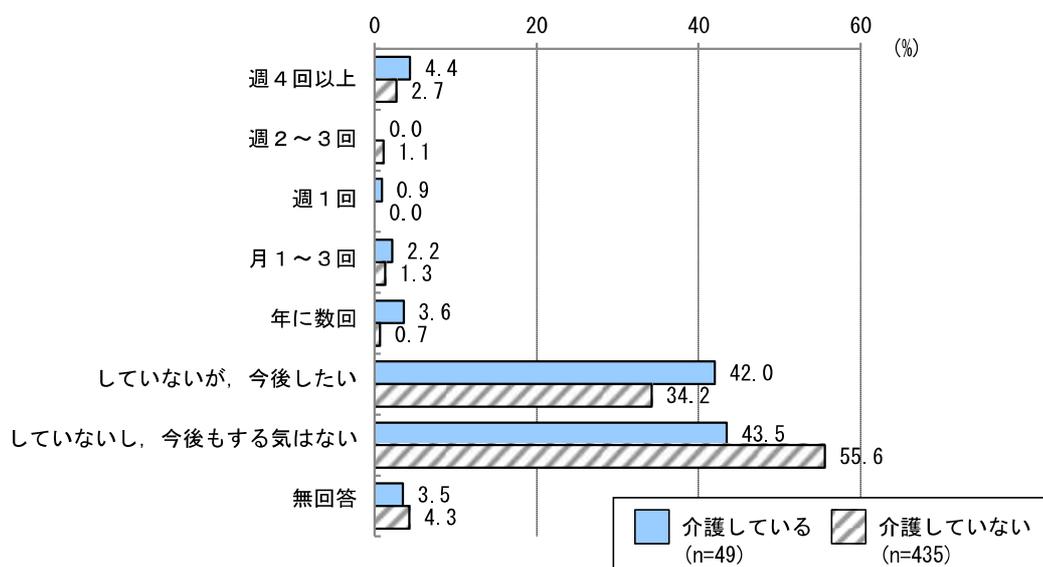
【表6-4-1-2 家族構成別 見守りが必要な高齢者を支援する活動】

(単位：%)

	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	していないが、今後	していないし、今後もしない	無回答
単身世帯（ひとり暮らし） (n=50)	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	35.9	56.1	5.9
一世代（夫婦のみ） (n=91)	0.0	0.0	0.5	2.8	1.6	31.4	59.1	4.6
一世代（兄弟姉妹のみ） (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
二世帯同居（親と同居） (n=68)	6.2	0.0	0.0	0.0	0.0	29.4	60.3	4.1
二世帯同居（子と同居） (n=234)	2.6	1.9	0.0	1.8	0.5	38.6	50.7	3.8
三世帯同居（子と孫と同居） (n=3)	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	28.6	28.6	0.0
三世帯同居（親と子と同居） (n=33)	6.5	0.0	0.0	0.0	5.3	33.7	50.5	3.9
その他 (n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	78.9	21.1

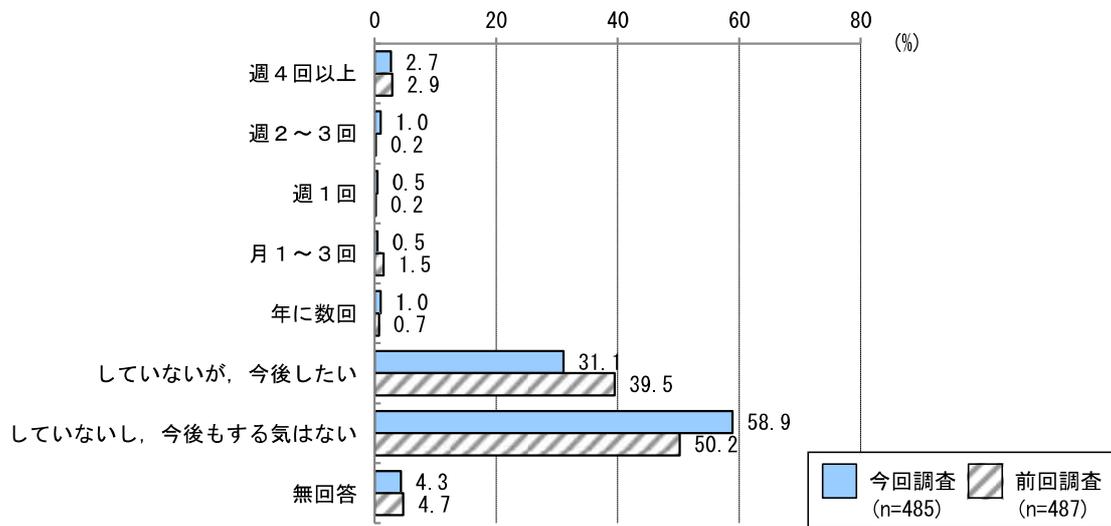
要介護者の有無別でみると、『参加している』（「週4回以上」～「年に数回」）割合は“介護している”人のほうが高くなっています。（図6-4-1-3）

【図6-4-1-3 要介護者の有無別 見守りが必要な高齢者を支援する活動】



(2) 介護が必要な高齢者を支援する活動

【図 6-4-2 介護が必要な高齢者を支援する活動】



介護が必要な高齢者を支援する活動については、「していないし、今後する気はない」が58.9%で最も多くなっています。

前回調査と比較すると、「していないし、今後する気はない」は8.7ポイント高くなっています。(図 6-4-2)

年齢別でみると、いずれの年齢も「していないし、今後する気はない」が最も多くなっています。「していないが、今後したい」割合は55~59歳で37.3%と最も高くなっています。(表 6-4-2-1)

【表 6-4-2-1 年齢別 介護が必要な高齢者を支援する活動】

(単位: %)

	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	していないが、今後したい	していないし、今後する気はない	無回答
40~44歳 (n=100)	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	17.9	74.6	3.0
45~49歳 (n=116)	1.5	1.5	0.0	0.0	1.5	35.8	58.2	1.5
50~54歳 (n=102)	2.4	0.0	1.2	0.0	1.2	31.7	62.2	1.2
55~59歳 (n=88)	3.6	2.4	0.0	2.4	1.2	37.3	47.0	6.0
60歳以上 (n=79)	1.6	1.1	1.6	0.5	1.1	32.8	48.9	12.4

家族構成別でみると、いずれの世帯も「していないし、今後もしない」が最も多くなっています。「していないが、今後したい」割合は“二世帯同居（子と同居）”が35.4%と最も高くなっています。（表6-4-2-2）

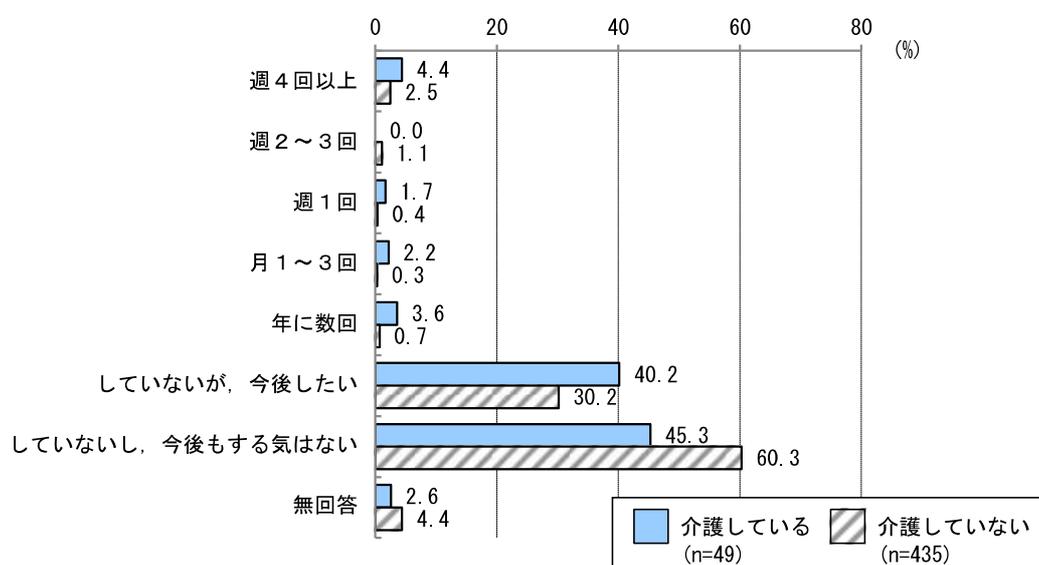
【表6-4-2-2 家族構成別 介護が必要な高齢者を支援する活動】

(単位：%)

	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	していないが、今後	していないし、今後もしない	無回答
単身世帯（ひとり暮らし） (n=50)	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	29.5	61.6	6.8
一世代（夫婦のみ） (n=91)	0.0	1.2	0.9	1.2	0.5	31.4	60.2	4.6
一世代（兄弟姉妹のみ） (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
二世帯同居（親と同居） (n=68)	6.2	0.0	0.6	0.0	0.0	24.7	65.0	3.4
二世帯同居（子と同居） (n=234)	2.3	1.4	0.5	0.6	1.0	35.4	55.0	3.8
三世帯同居（子と孫と同居） (n=3)	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	28.6	28.6	0.0
三世帯同居（親と子と同居） (n=33)	6.5	0.0	0.0	0.0	5.3	20.1	64.2	3.9
その他 (n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	78.9	21.1

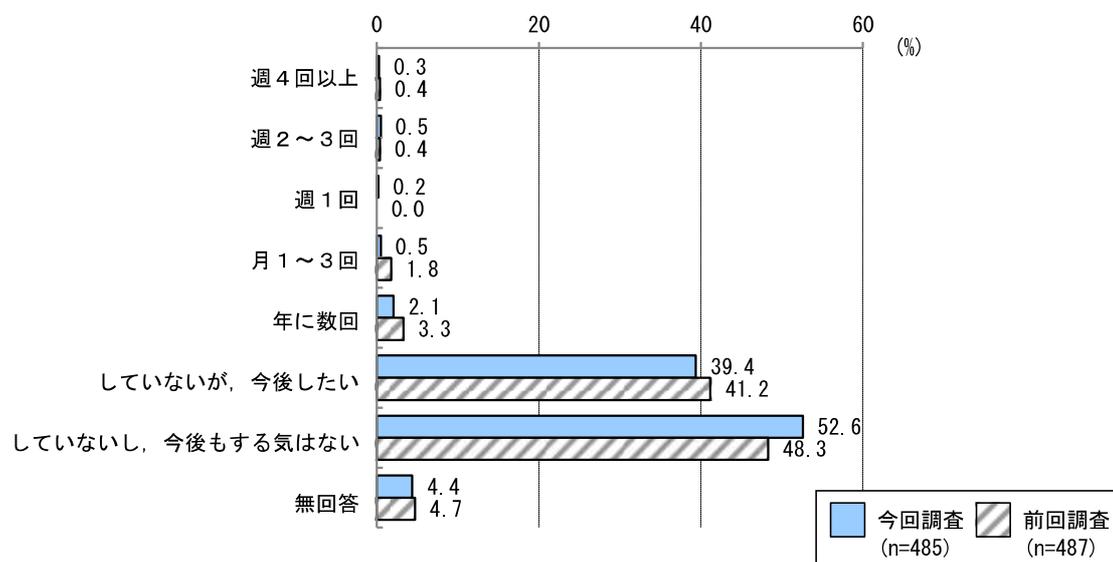
要介護者の有無別でみると、『参加している』（「週4回以上」～「年に数回」）割合は“介護している”人のほうが高くなっています。（図6-4-2-3）

【図6-4-2-3 要介護者の有無別 介護が必要な高齢者を支援する活動】



(3) 子どもを育てている親を支援する活動

【図 6-4-3 子どもを育てている親を支援する活動】



子どもを育てている親を支援する活動については、「していないし、今後する気はない」が52.6%で最も多くなっています。

前回調査と比較すると、「していないし、今後する気はない」は4.3ポイント高くなっています。(図 6-4-3)

年齢別でみると、いずれの年齢も「していないし、今後する気はない」が最も多くなっています。「していないが、今後したい」割合は40~44歳で44.8%と最も高くなっています。(表 6-4-3-1)

【表 6-4-3-1 年齢別 子どもを育てている親を支援する活動】

(単位: %)

	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	していないが、今後	していないし、今後	無回答
40~44歳 (n=100)	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	44.8	49.3	3.0
45~49歳 (n=116)	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	41.8	53.7	1.5
50~54歳 (n=102)	0.0	0.0	0.0	1.2	1.2	34.1	62.2	1.2
55~59歳 (n=88)	0.0	1.2	0.0	1.2	1.2	38.6	51.8	6.0
60歳以上 (n=79)	2.2	1.6	1.1	0.0	1.6	37.1	43.5	12.9

家族構成別でみると，“二世世代同居（子と同居）”“三世世代同居（子と孫と同居）”“三世世代同居（親と子と同居）”は「していないが、今後したい」が最も多く、それ以外の世帯では「していないし、今後もある気はない」が最も多くなっています。（表 6-4-3-2）

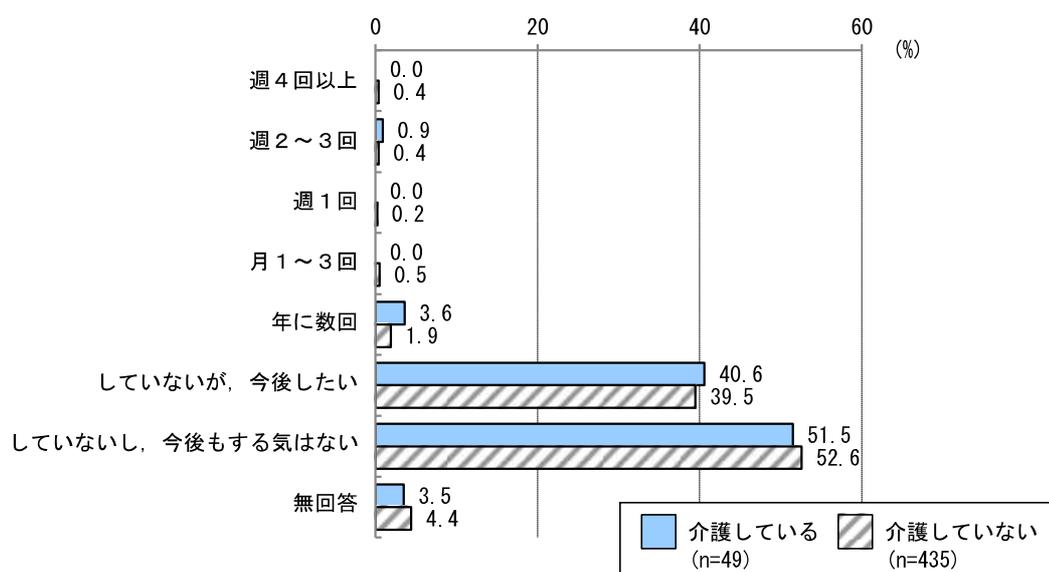
【表 6-4-3-2 家族構成別 子どもを育てている親を支援する活動】

（単位：％）

	週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	し て い な い が 今 後	す し て い な い し 今 後 も	無 回 答
単身世帯（ひとり暮らし） (n=50)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	24.5	68.8	6.8
一世代（夫婦のみ） (n=91)	0.0	0.9	0.9	1.2	0.5	23.9	68.0	4.6
一世代（兄弟姉妹のみ） (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
二世世代同居（親と同居） (n=68)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.9	65.0	4.1
二世世代同居（子と同居） (n=234)	0.2	0.6	0.0	0.0	1.8	51.1	42.4	3.8
三世世代同居（子と孫と同居） (n=3)	28.6	0.0	0.0	0.0	14.3	57.1	0.0	0.0
三世世代同居（親と子と同居） (n=33)	1.3	0.0	0.0	3.8	15.2	41.1	34.8	3.9
その他 (n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.2	41.7	21.1

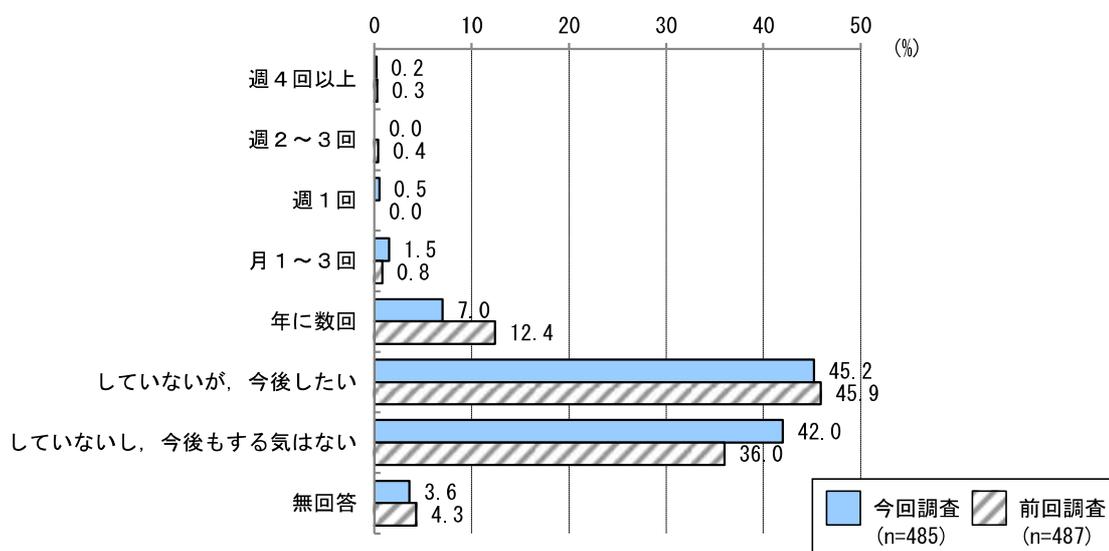
要介護者の有無別でみると、大きな差異はみられません。（図 6-4-3-3）

【図 6-4-3-3 要介護者の有無別 子どもを育てている親を支援する活動】



(4) 地域の生活環境の改善（美化）活動

【図 6-4-4 地域の生活環境の改善（美化）活動】



地域の生活環境の改善（美化）活動については、「していないが、今後したい」が 45.2%で最も多くなっています。

前回調査と比較すると、「していないし、今後する気はない」割合は6.0ポイント高くなっています。(図 6-4-4)

年齢別でみると、40～44歳と50～54歳は「していないし、今後する気はない」が最も多く、それ以外の年齢は「していないが、今後したい」が最も多くなっています。「していないし、今後する気はない」は、概ね年齢が若いほど高い割合となっています。(表 6-4-4-1)

【表 6-4-4-1 年齢別 地域の生活環境の改善（美化）活動】

(単位：%)

	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	していないが、今後したい	していないし、今後する気はない	無回答
40～44歳 (n=100)	0.0	0.0	0.0	3.0	7.5	38.8	50.7	0.0
45～49歳 (n=116)	0.0	0.0	0.0	1.5	6.0	47.8	43.3	1.5
50～54歳 (n=102)	0.0	0.0	1.2	0.0	6.1	43.9	47.6	1.2
55～59歳 (n=88)	0.0	0.0	0.0	2.4	6.0	53.0	32.5	6.0
60歳以上 (n=79)	1.1	0.0	1.6	0.5	10.2	42.5	32.3	11.8

家族構成別でみると，“一世代（夫婦のみ）”“一世代（兄弟姉妹のみ）”“二世帯同居（親と同居）”は「していないし、今後もしない」が最も多く、それ以外の世帯では「していないが、今後したい」が最も多くなっています。（表 6-4-4-2）

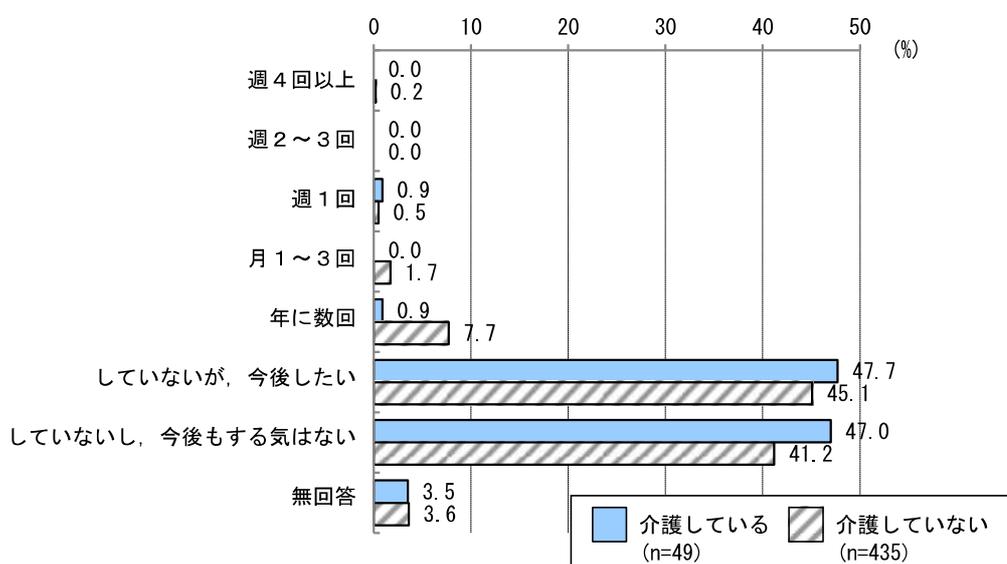
【表 6-4-4-2 家族構成別 地域の生活環境の改善（美化）活動】

(単位：%)

	週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	し て い な い が 、 今 後	す て い な い し 、 今 後 も	無 回 答
単身世帯（ひとり暮らし） (n=50)	0.8	0.0	0.8	0.8	0.0	45.9	45.6	5.9
一世代（夫婦のみ） (n=91)	0.0	0.0	0.5	1.2	4.9	43.9	45.5	4.2
一世代（兄弟姉妹のみ） (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
二世帯同居（親と同居） (n=68)	0.0	0.0	0.0	2.2	6.3	36.5	53.2	1.9
二世帯同居（子と同居） (n=234)	0.2	0.0	0.2	1.1	9.5	48.8	37.1	3.2
三世帯同居（子と孫と同居） (n=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	57.1	14.3	0.0
三世帯同居（親と子と同居） (n=33)	0.0	0.0	3.8	5.3	6.4	41.8	38.8	3.9
その他 (n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	47.8	31.1	21.1

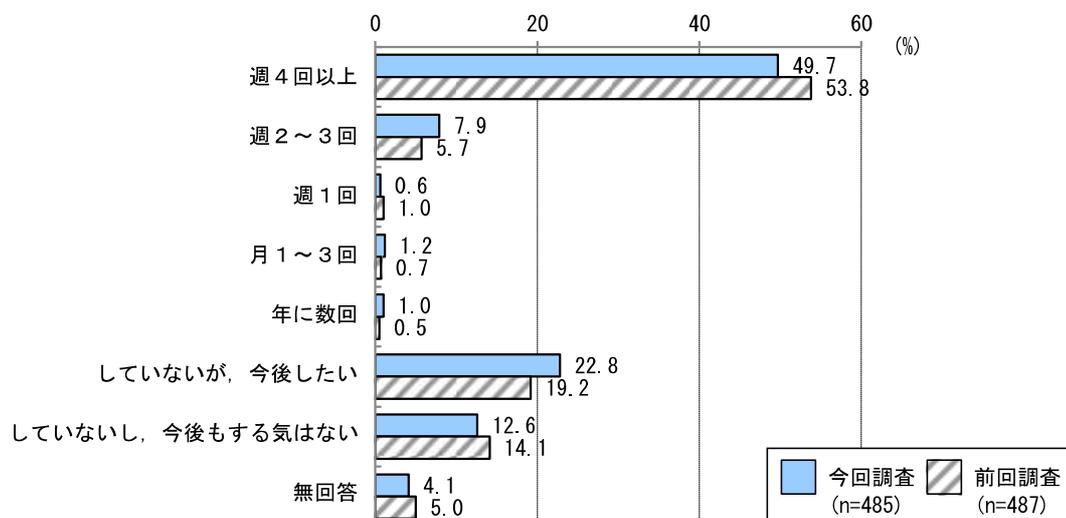
要介護者の有無別でみると、『参加している』（「週 4 回以上」～「年に数回」）割合は“介護していない”人のほうが高くなっています。（図 6-4-4-3）

【図 6-4-4-3 要介護者の有無別 地域の生活環境の改善（美化）活動】



(5) 収入のある仕事

【図 6-4-5 収入のある仕事】



収入のある仕事については、「週4回以上」が49.7%で最も多くなっています。

前回調査と比較すると、「していないが、今後したい」は3.6ポイント高くなっています。(図6-4-5)

年齢別でみると、いずれの年齢も「週4回以上」が最も多くなっています。「していないが、今後したい」の割合は40～44歳で29.9%と最も高くなっています。(表6-4-5-1)

【表 6-4-5-1 年齢 収入のある仕事】

(単位：%)

	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	していないが、今後	していないし、今後	無回答
40～44歳 (n=100)	46.3	7.5	1.5	0.0	1.5	29.9	9.0	4.5
45～49歳 (n=116)	58.2	9.0	0.0	1.5	0.0	20.9	9.0	1.5
50～54歳 (n=102)	47.6	7.3	0.0	1.2	1.2	23.2	18.3	1.2
55～59歳 (n=88)	50.6	7.2	1.2	2.4	1.2	18.1	13.3	6.0
60歳以上 (n=79)	43.0	8.6	0.5	1.1	1.6	21.5	14.5	9.1

家族構成別でみると、「一世代（兄弟姉妹）」と「その他」を除いて、「週4回以上」が最も多くなっています。（表 6-4-5-2）

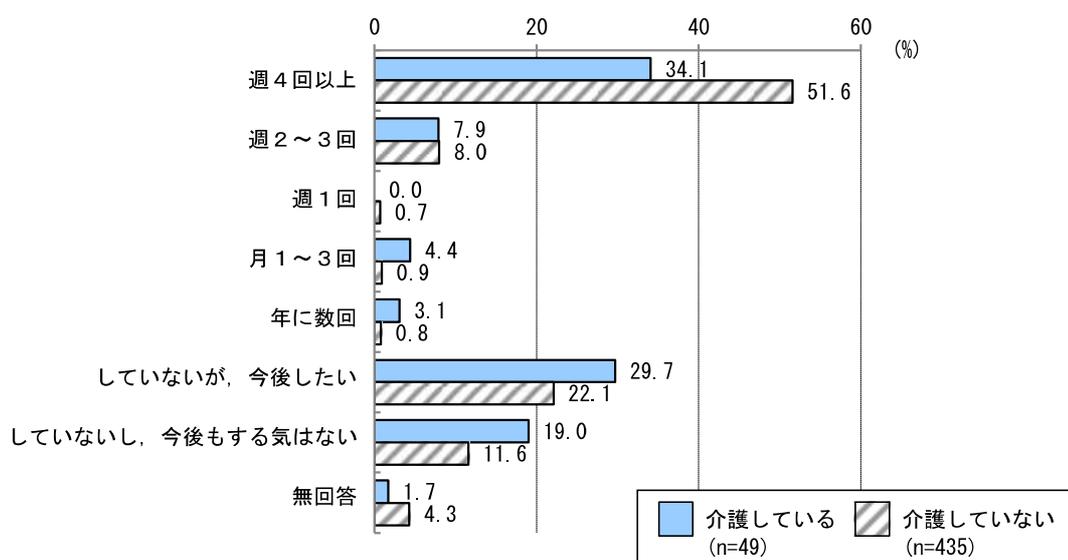
【表 6-4-5-2 家族構成別 収入のある仕事】

(単位：%)

	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	していないが、今後	していないし、今後	無回答
単身世帯（ひとり暮らし） (n=50)	59.1	5.5	0.0	0.0	0.0	16.4	9.4	9.7
一世代（夫婦のみ） (n=91)	50.2	8.6	2.1	1.6	2.6	13.3	18.7	2.8
一世代（兄弟姉妹のみ） (n=2)	22.1	0.0	0.0	0.0	0.0	77.9	0.0	0.0
二世帯同居（親と同居） (n=68)	41.9	5.0	1.6	3.2	0.0	27.8	16.5	4.1
二世帯同居（子と同居） (n=234)	49.7	9.2	0.0	0.5	1.2	25.8	10.3	3.5
三世帯同居（子と孫と同居） (n=3)	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
三世帯同居（親と子と同居） (n=33)	54.0	7.9	0.0	3.8	0.0	23.3	8.4	2.6
その他 (n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	47.8	31.1	21.1

要介護者の有無別でみると、「週4回以上」の割合は“介護していない”人のほうが17.5ポイント高くなっています。（図 6-4-5-3）

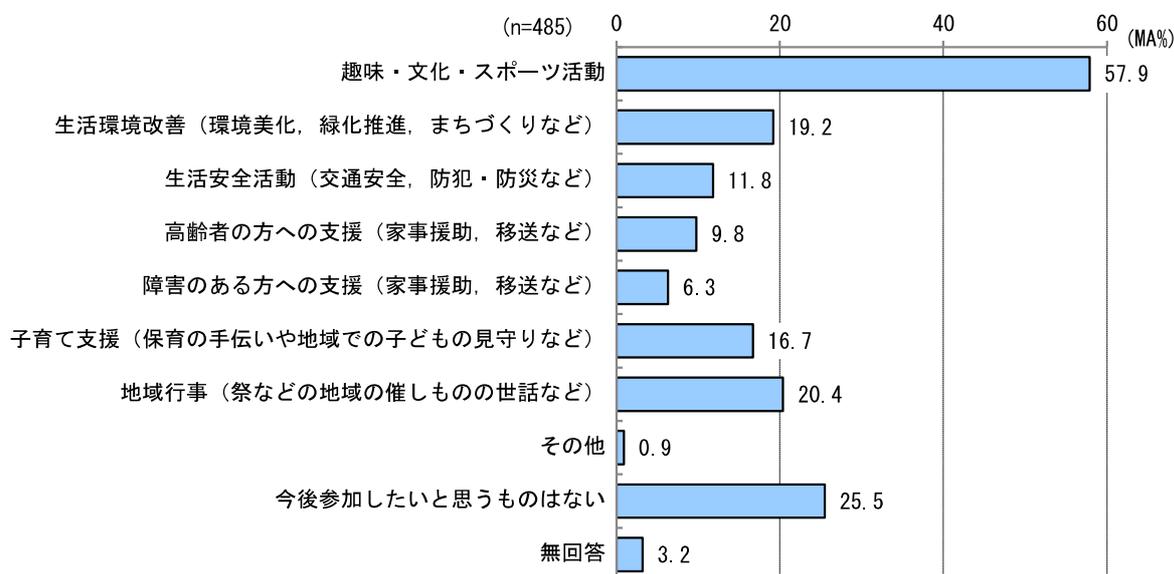
【図 6-4-5-3 要介護者の有無別 収入のある仕事】



(5) 地域活動への参加意向

問6Q5 あなたは、個人又は友人、あるいはグループで自主的に行われている次のような活動に、今後参加したいと思うものはありますか。〈あてはまるものすべてに○〉

【図 6-5 地域活動への参加意向】



参加したい地域活動については、「趣味・文化・スポーツ活動」が 57.9%で最も多く、次いで「地域行事 (祭などの地域の催しもの世話など)」が 20.4%となっています。一方「今後参加したいと思うものはない」は 25.5%となっています。(図 6-5)

年齢別でみると、どの年齢も「趣味・文化・スポーツ活動」が最も多くなっています。また「子育て支援 (保育の手伝いや地域での子どもの見守りなど)」と「地域行事 (祭などの地域の催しもの世話など)」の割合は、40～44 歳で 25.4%と 26.9%と最も高くなっています。(表 6-5-1)

【表 6-5-1 年齢別 地域活動への参加意向】

(単位: MA%)

	趣味・文化・スポーツ活動	生活環境改善 (環境美化, 緑化推進, まちづくりなど)	生活安全活動 (交通安全, 防犯・防災など)	高齢者の方への支援 (家事援助, 移送など)	障害のある方への支援 (家事援助, 移送など)	子育て支援 (保育の手伝いや地域での子どもの見守りなど)	地域行事 (祭などの地域の催しもの世話など)	その他	今後参加したいと思うものはない	無回答
40～44歳 (n=100)	56.7	7.5	10.4	6.0	1.5	25.4	26.9	1.5	25.4	1.5
45～49歳 (n=116)	59.7	25.4	11.9	7.5	7.5	13.4	17.9	0.0	29.9	3.0
50～54歳 (n=102)	59.8	17.1	9.8	13.4	6.1	13.4	20.7	1.2	28.0	1.2
55～59歳 (n=88)	49.4	27.7	16.9	14.5	10.8	14.5	19.3	1.2	24.1	6.0
60歳以上 (n=79)	64.0	18.3	10.2	8.1	5.9	17.2	16.7	0.5	17.7	5.4

家族構成別でみると，“一世代（兄弟姉妹のみ）”を除いていずれの世帯も「趣味・文化・スポーツ活動」が最も多くなっています。（表 6-5-2）

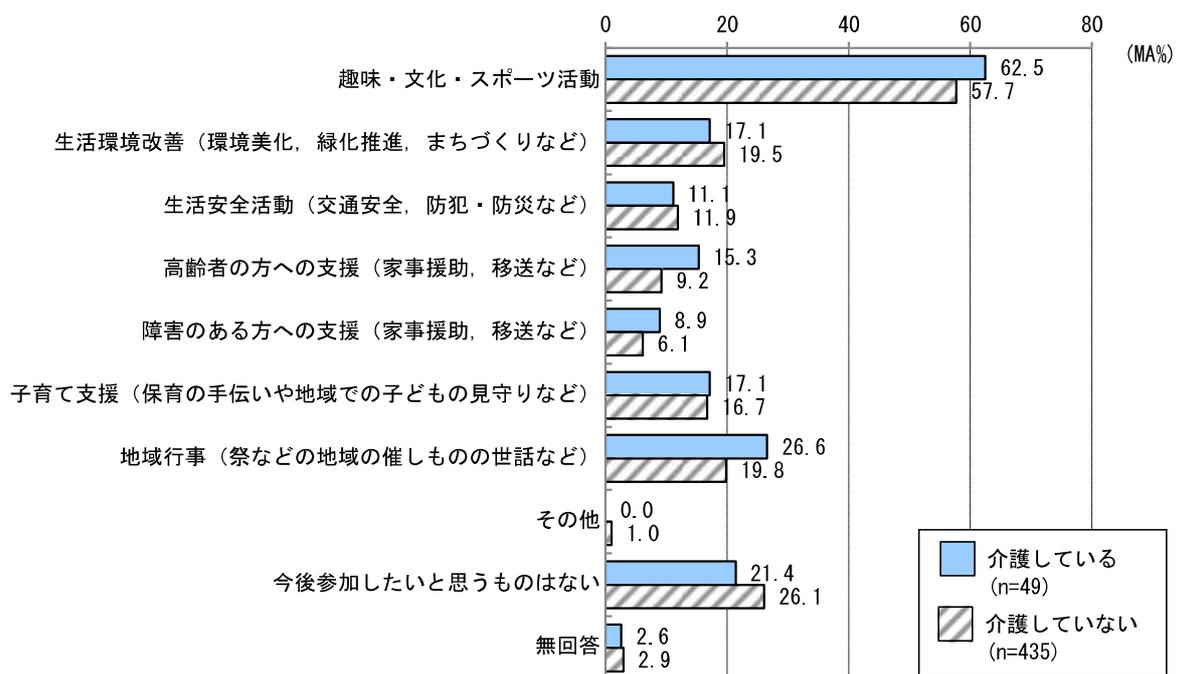
【表 6-5-2 家族構成別 地域活動への参加意向】

(単位：MA%)

	趣味・文化・スポーツ活動	生活環境改善（環境美化、緑化推進、まちづくりなど）	生活安全活動（交通安全、防犯・防災など）	高齢者の方への支援（家事援助、移送など）	障害のある方への支援（家事援助、移送など）	子育て支援（保育の手伝いや地域での子どもの見守りなど）	地域行事（祭などの地域の催しもの世話など）	その他	今後参加したいと思うものはない	無回答
単身世帯（ひとり暮らし） (n=50)	58.6	24.5	7.6	11.3	9.7	8.4	15.5	3.8	24.5	3.8
一世代（夫婦のみ） (n=91)	53.1	12.9	9.1	6.7	5.8	4.9	13.9	1.2	31.0	5.4
一世代（兄弟姉妹のみ） (n=2)	22.1	22.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	77.9	0.0
二世帯同居（親と同居） (n=68)	48.1	22.9	15.9	8.4	1.6	11.8	20.4	0.0	33.9	1.2
二世帯同居（子と同居） (n=234)	62.4	20.2	12.5	10.7	6.8	23.4	24.4	0.5	20.2	2.4
三世帯同居（子と孫と同居） (n=3)	57.1	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9	14.3	0.0	28.6	0.0
三世帯同居（親と子と同居） (n=33)	61.7	18.3	15.2	15.2	10.6	25.4	21.6	0.0	27.3	6.4
その他 (n=4)	47.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	41.7	10.6

要介護者の有無別でみると、「地域行事（祭などの地域の催しものの世話など）」の割合は“介護している”人のほうが6.8ポイント高くなっています。（図 6-5-3）

【図 6-5-3 要介護者の有無別 地域活動への参加意向】

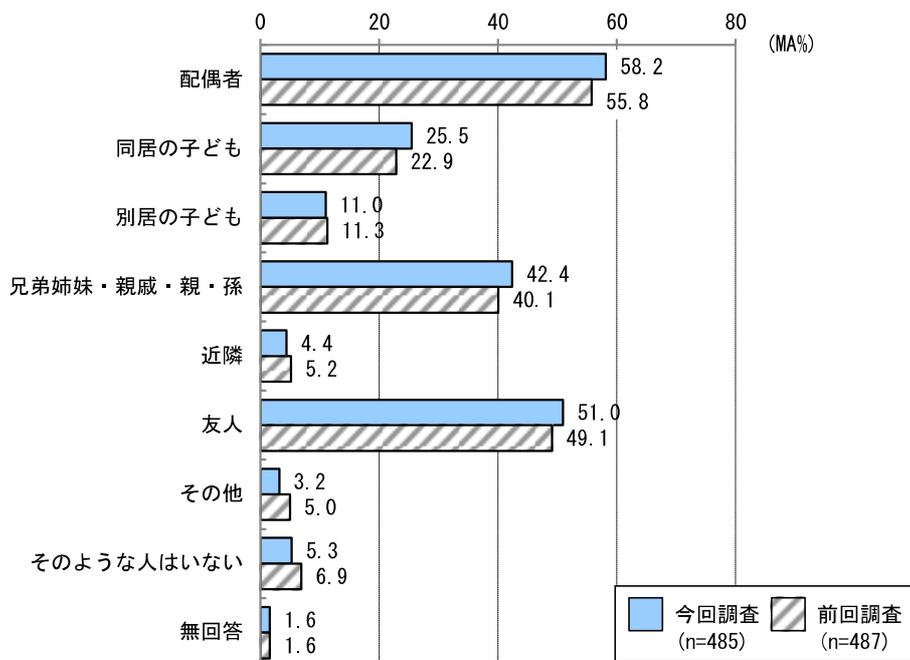


(6) たすけあいの状況

問6Q6 あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。  
 <(1)から(4)までそれぞれあてはまるものすべてに○>

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人

【図6-6-1 心配事や愚痴を聞いてくれる人】



心配事や愚痴を聞いてくれる人については、「配偶者」が58.2%で最も多く、次いで「友人」が51.0%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が42.4%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差異はみられません。(図6-6-1)

家族構成別でみると、「単身世帯(ひとり暮らし)」では「友人」が65.8%で最も多くなっています。また「配偶者」の割合は「一世代(夫婦のみ)」が90.0%と最も高くなっています。(表6-6-1-1)

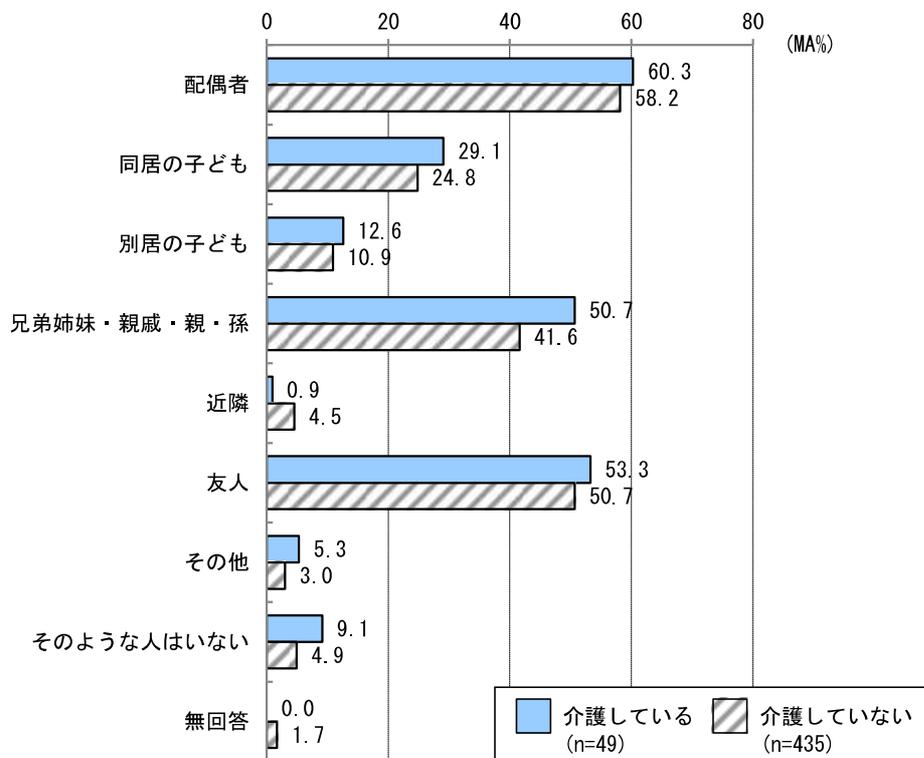
【表6-6-1-1 家族構成別 心配事や愚痴を聞いてくれる人】

(単位: MA%)

	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟・姉妹・親戚・孫	近隣	友人	その他	はそいような人	無回答
単身世帯(ひとり暮らし) (n=50)	0.8	0.0	11.4	33.4	3.8	65.8	0.0	19.4	0.8
一世代(夫婦のみ) (n=91)	90.0	0.0	30.2	33.5	2.3	43.7	5.4	1.2	1.6
一世代(兄弟姉妹のみ) (n=2)	77.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.1	0.0
二世帯同居(親と同居) (n=68)	15.2	0.0	6.3	62.3	5.3	54.2	3.2	8.1	1.2
二世帯同居(子と同居) (n=234)	69.4	44.1	6.4	43.1	5.1	50.2	3.2	2.6	1.7
三世帯同居(子と孫と同居) (n=3)	28.6	100.0	28.6	42.9	0.0	57.1	0.0	0.0	0.0
三世帯同居(親と子と同居) (n=33)	74.1	52.5	0.0	37.7	5.3	44.6	3.8	9.1	2.6
その他 (n=4)	10.6	10.6	0.0	31.1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

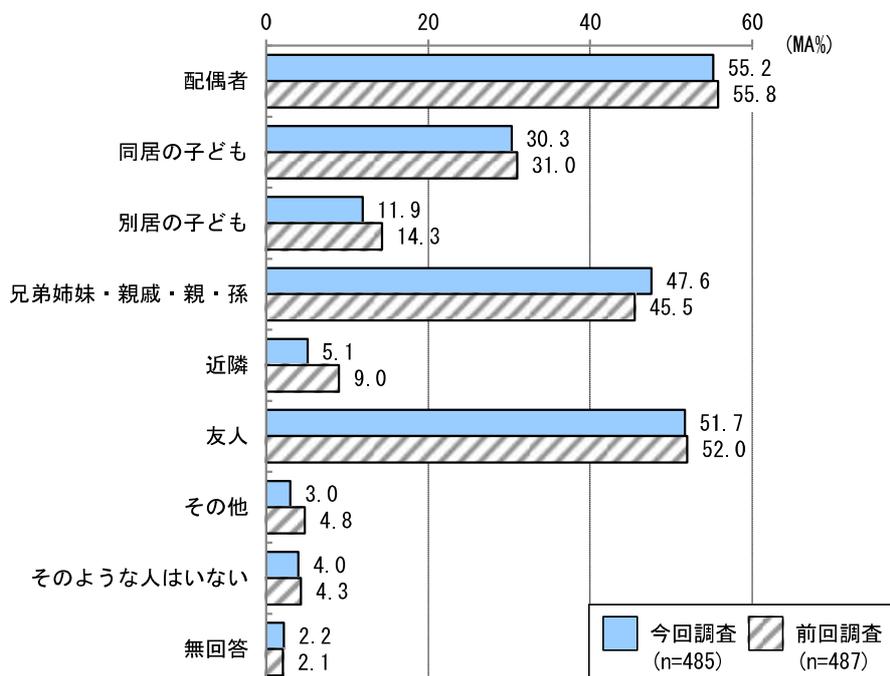
要介護者の有無別でみると、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合は，“介護している”人のほうが9.1ポイント高くなっています。（図 6-6-1-2）

【図 6-6-1-2 要介護者の有無別 心配事や愚痴を聞いてくれる人】



(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人

【図 6-6-2 心配事や愚痴を聞いてあげる人】



心配事や愚痴を聞いてあげる人については、「配偶者」が 55.2% で最も多く、次いで「友人」が 51.7%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 47.6% となっています。

前回調査と比較すると、「近隣」の割合は 3.9 ポイント低くなっています。(図 6-6-2)

家族構成別でみると、「単身世帯 (ひとり暮らし)」では「友人」が 69.6% で最も多くなっています。また「配偶者」の割合は「一世代 (夫婦のみ)」が 90.2% と最も高くなっています。(表 6-6-2-1)

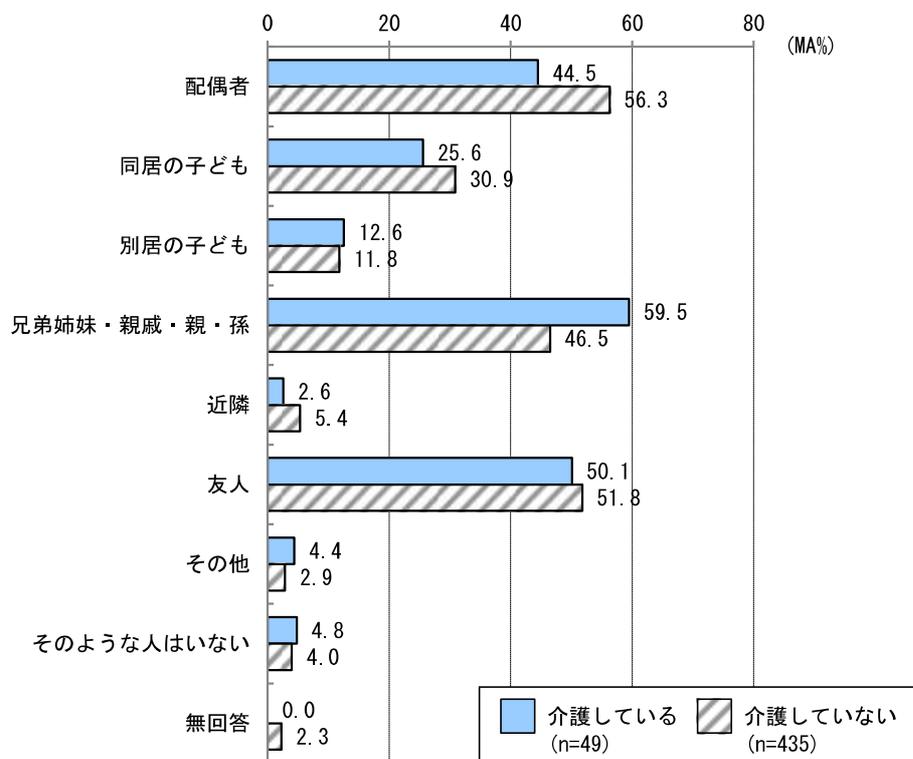
【表 6-6-2-1 家族構成別 心配事や愚痴を聞いてあげる人】

(単位: MA%)

	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟・姉妹・親・孫	近隣	友人	その他	はそいような人	無回答
単身世帯 (ひとり暮らし) (n=50)	0.8	0.0	10.5	49.4	6.8	69.6	3.0	7.6	3.8
一世代 (夫婦のみ) (n=91)	90.2	0.0	30.2	44.5	6.8	45.8	5.8	2.3	1.2
一世代 (兄弟姉妹のみ) (n=2)	77.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.1	0.0
二世代同居 (親と同居) (n=68)	13.7	0.0	4.7	64.0	3.7	59.5	1.6	9.4	1.2
二世代同居 (子と同居) (n=234)	65.8	54.8	8.6	45.4	4.6	48.2	2.4	1.6	2.5
三世代同居 (子と孫と同居) (n=3)	28.6	85.7	14.3	42.9	0.0	57.1	0.0	0.0	0.0
三世代同居 (親と子と同居) (n=33)	58.4	48.0	2.6	40.3	5.3	46.7	3.8	9.1	2.6
その他 (n=4)	10.6	10.6	0.0	31.1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

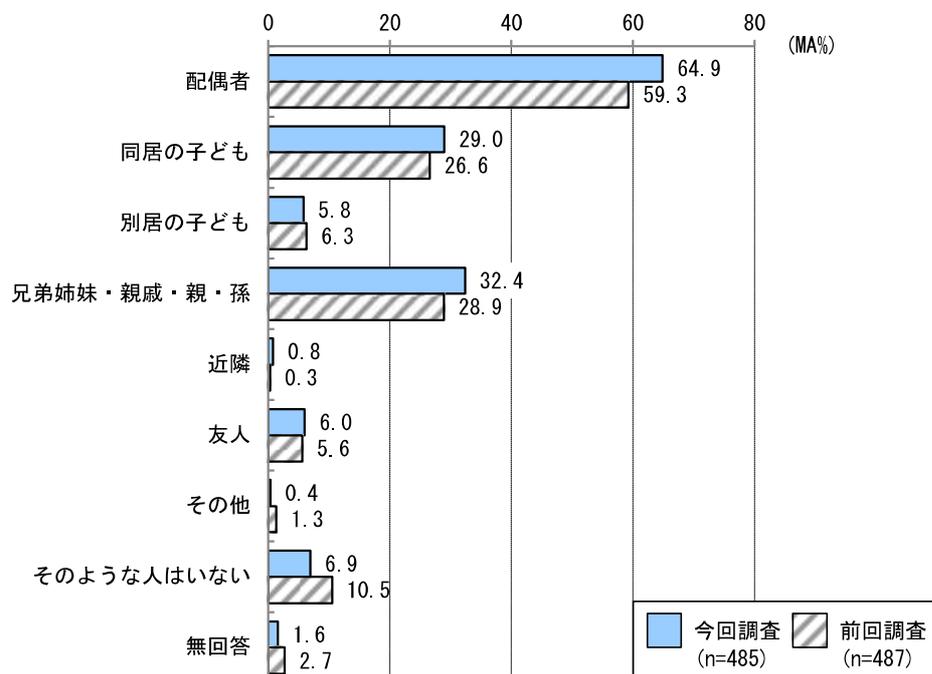
要介護者の有無別でみると、「配偶者」の割合は“介護していない”人のほうが11.8ポイント高くなっています。「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合は“介護している”人のほうが13.0ポイント高くなっています。(図6-6-2-2)

【図6-6-2-2 要介護者の有無別 心配事や愚痴を聞いてあげる人】



(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

【図 6-6-3 看病や世話をしてくれる人】



病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人については、「配偶者」が 64.9% で最も多く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 32.4%、「同居の子ども」が 29.0% となっています。

前回調査と比較すると、「配偶者」の割合は 5.6 ポイント高くなっています。(図 6-6-3)

家族構成別でみると、「単身世帯 (ひとり暮らし)」では「そのような人はいない」が 45.1% で最も多くなっています。また「配偶者」の割合は「一世代 (夫婦のみ)」が 97.4% と最も高くなっています。(表 6-6-3-1)

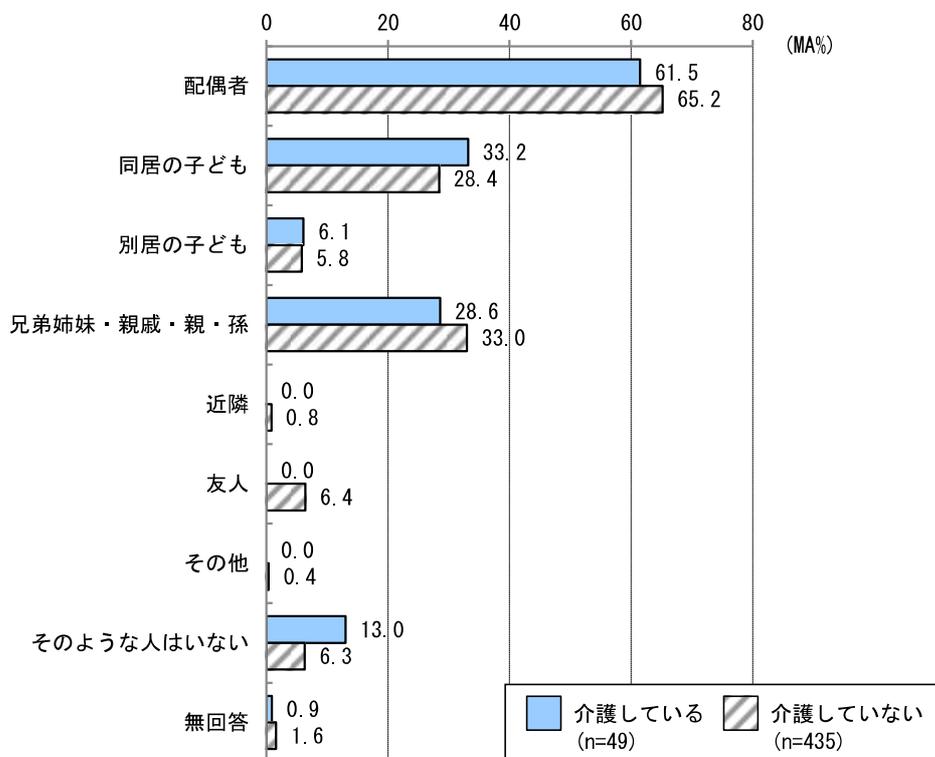
【表 6-6-3-1 家族構成別 看病や世話をしてくれる人】

(単位: MA%)

	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟・姉妹・親戚・孫	近隣	友人	その他	はそのような人	無回答
単身世帯 (ひとり暮らし) (n=50)	0.8	0.0	10.1	34.6	0.8	17.3	3.0	45.1	0.8
一世代 (夫婦のみ) (n=91)	97.4	0.0	15.4	17.8	1.6	0.9	0.0	0.5	1.6
一世代 (兄弟姉妹のみ) (n=2)	77.9	0.0	0.0	22.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
二世帯同居 (親と同居) (n=68)	17.1	0.0	2.8	78.6	0.0	16.0	0.0	3.7	1.2
二世帯同居 (子と同居) (n=234)	78.0	51.0	2.8	24.8	0.7	3.0	0.2	2.6	1.7
三世帯同居 (子と孫と同居) (n=3)	42.9	100.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
三世帯同居 (親と子と同居) (n=33)	85.7	55.8	0.0	30.5	0.0	0.0	0.0	5.3	2.6
その他 (n=4)	10.6	10.6	10.6	31.1	0.0	47.8	0.0	0.0	0.0

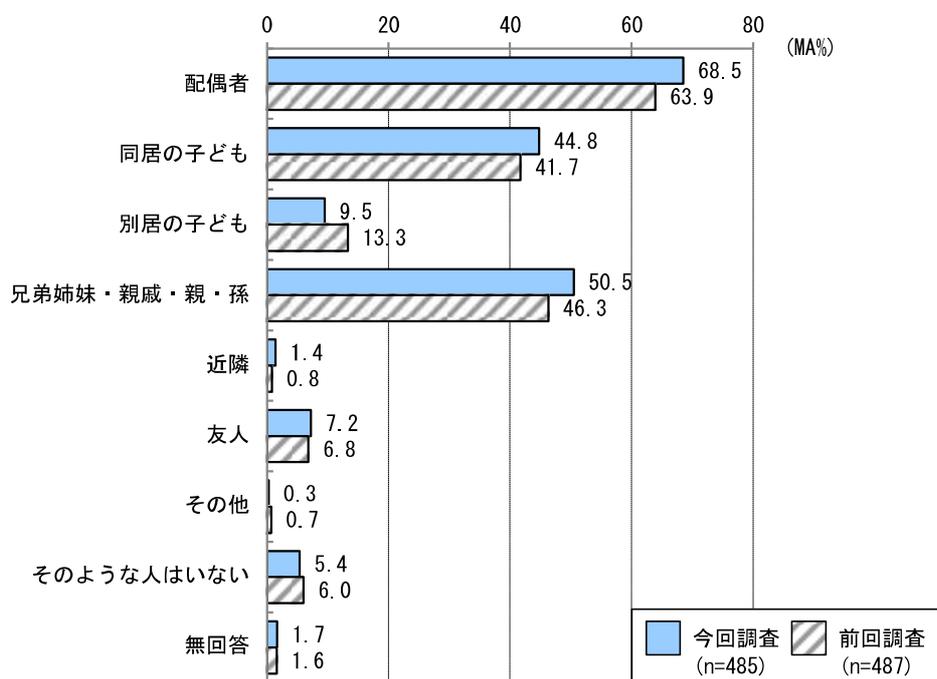
要介護者の有無別でみると、「そのような人はいない」の割合は“介護している”人のほうが6.7ポイント高くなっています。(図 6-6-3-2)

【図 6-6-3-2 要介護者の有無別 看病や世話をしてくれる人】



(4) 反対に、あなたが看病や世話をしてくれる人

【図 6-6-4 看病や世話をしてくれる人】



看病や世話をしてくれる人については、「配偶者」が68.5%で最も多く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が50.5%、「同居の子ども」が44.8%となっています。

前回調査と比較すると、「配偶者」の割合は4.6ポイント高くなっています。(図 6-6-4)

家族構成別でみると、「単身世帯 (ひとり暮らし)」では「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が54.9%で最も多くなっています。また「配偶者」の割合は“一世代 (夫婦のみ)”が96.7%と最も高くなっています。(表 6-6-4-1)

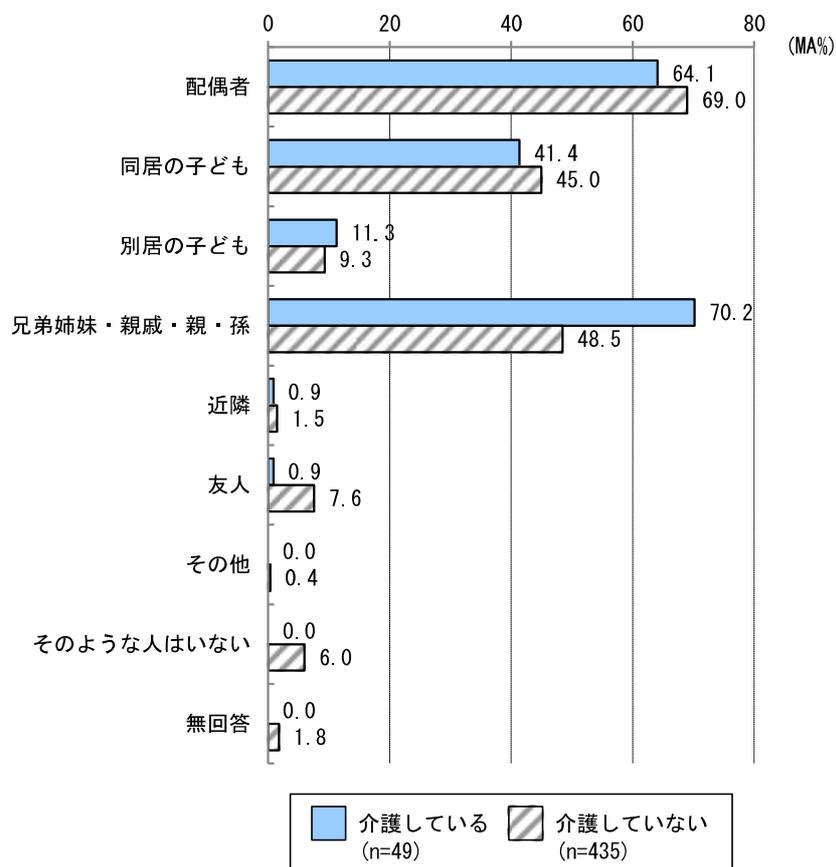
【表 6-6-4-1 家族構成別 看病や世話をしてくれる人】

(単位: MA%)

	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	はそいのような人	無回答
単身世帯 (ひとり暮らし) (n=50)	0.8	0.0	11.4	54.9	2.1	16.5	0.0	30.4	0.8
一世代 (夫婦のみ) (n=91)	96.7	0.5	22.1	39.2	3.3	2.6	0.0	1.6	1.2
一世代 (兄弟姉妹のみ) (n=2)	77.9	0.0	0.0	22.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
二世代同居 (親と同居) (n=68)	18.7	0.0	8.1	80.9	0.0	19.2	0.0	9.8	1.2
二世代同居 (子と同居) (n=234)	85.3	80.8	5.8	42.7	1.3	3.6	0.7	1.2	2.2
三世代同居 (子と孫と同居) (n=3)	71.4	85.7	0.0	57.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
三世代同居 (親と子と同居) (n=33)	83.7	75.8	2.6	70.3	0.0	1.3	0.0	0.0	2.6
その他 (n=4)	10.6	10.6	10.6	41.7	0.0	58.3	0.0	0.0	0.0

要介護者の有無別でみると、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合は“介護している”人のほうが21.7ポイント高くなっています。また「友人」「そのような人はいない」の割合は“介護していない”人のほうが高くなっています。(図6-6-4-2)

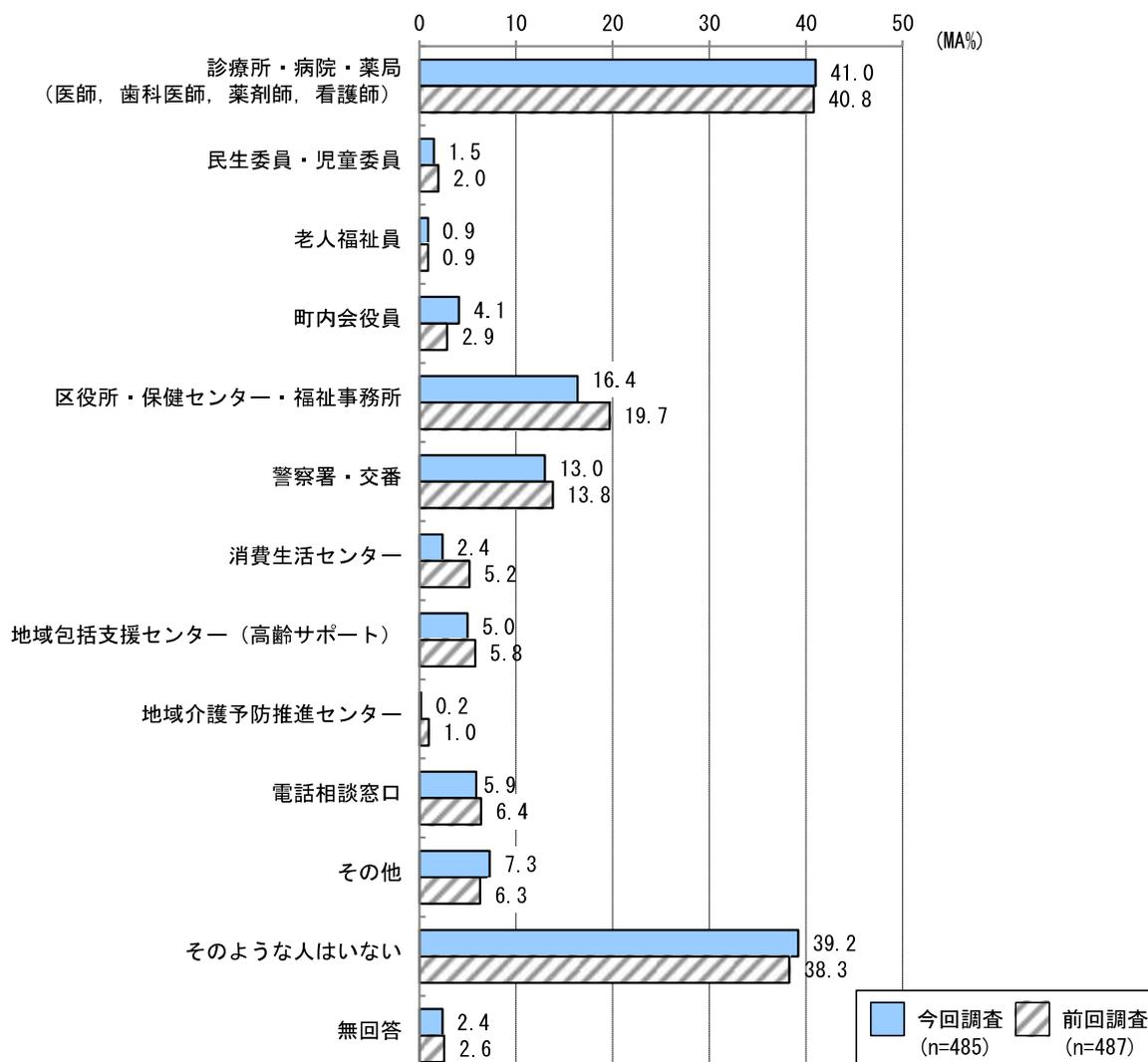
【図6-6-4-2 要介護者の有無別 看病や世話をしあける人】



(7) 家族や友人・知人以外の相談相手

問6 Q7 あなたが家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。  
 <あてはまるものすべてに○>

【図 6-7 家族や友人・知人以外の相談相手】



家族や友人・知人以外の相談相手については、「診療所・病院・薬局（医師，歯科医師，薬剤師，看護師）」が41.0%で最も多く、次いで「区役所・保健センター・福祉事務所」が16.4%、「警察署・交番」が13.0%となっています。一方「そのような人はいない」は39.2%となっています。

前回調査と比較すると、「区役所・保健センター・福祉事務所」の割合は3.3ポイント低くなっています。（図6-7）

家族構成別でみると，“単身世帯（ひとり暮らし）”は「そのような人はいない」が最も多くなっています。（表6-7-1）

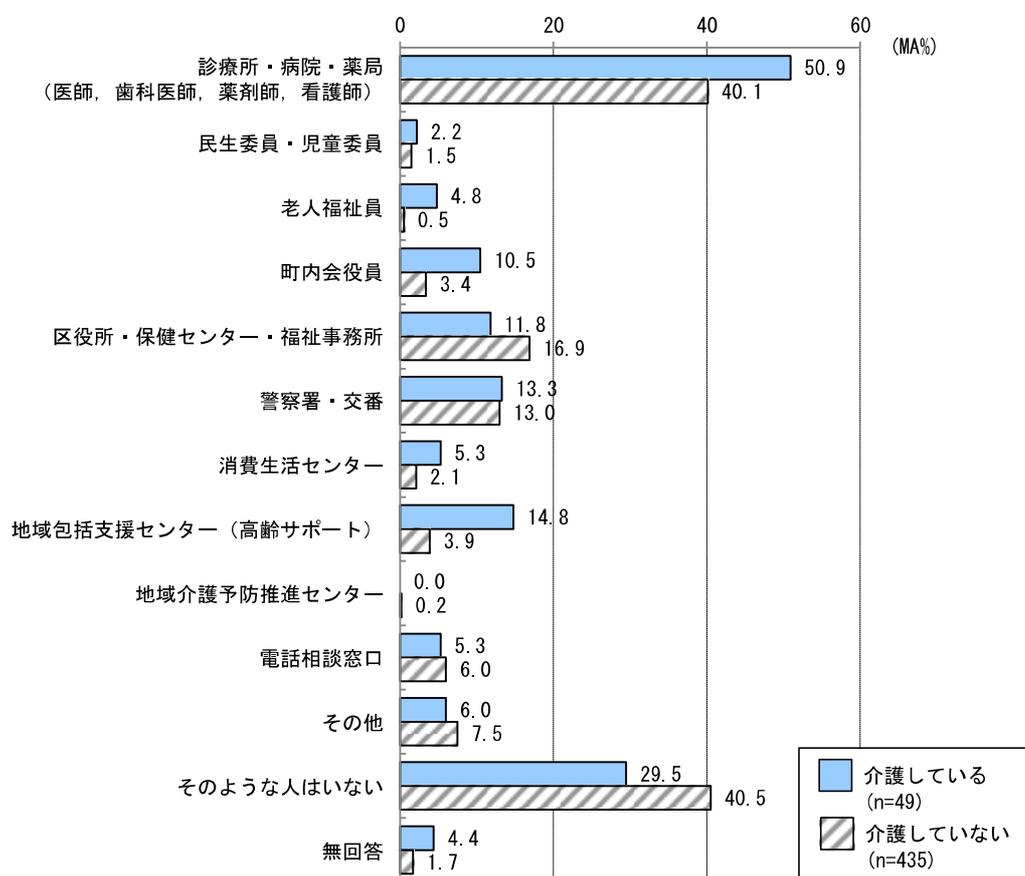
【表 6-7-1 家族構成別 家族や友人・知人以外の相談相手】

(単位：MA%)

	薬剤師・診療所・病院・薬局 (医師、歯科医師、看護師)	民生委員・児童委員	老人福祉員	町内会役員	区役所・保健センター・福祉事務所	警察署・交番	消費生活センター	地域包括支援センター (高齢サポート)	地域介護予防推進センター	電話相談窓口	その他	そのような人は いない	無回答
単身世帯 (ひとり暮らし) (n=50)	30.0	0.0	0.0	0.8	15.6	8.4	1.7	1.7	0.0	3.8	8.1	50.1	5.9
一世代 (夫婦のみ) (n=91)	51.5	2.4	0.0	3.1	19.1	16.4	2.1	5.1	0.0	7.9	1.9	39.5	1.4
一世代 (兄弟姉妹のみ) (n=2)	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	77.9	22.1	0.0
二世帯同居 (親と同居) (n=68)	42.5	0.6	0.0	3.1	18.5	15.6	7.4	10.6	0.6	4.1	4.0	38.7	0.0
二世帯同居 (子と同居) (n=234)	39.2	2.1	1.9	3.1	14.9	11.9	1.5	4.3	0.2	5.2	8.1	38.5	2.6
三世帯同居 (子と孫と同居) (n=3)	28.6	0.0	0.0	3.1	14.3	14.3	14.3	14.3	0.0	42.9	0.0	42.9	0.0
三世帯同居 (親と子と同居) (n=33)	37.6	0.0	0.0	3.1	10.4	10.4	0.0	2.6	0.0	9.1	20.3	32.5	3.8
その他 (n=4)	78.9	0.0	0.0	3.1	68.3	37.2	0.0	0.0	0.0	10.6	0.0	10.6	0.0

要介護者の有無別でみると、「区役所・保健センター・福祉事務所」「電話相談窓口」「その他」「そのような人はいない」を除くすべての項目で、“介護している”人のほうが高い割合となっています。「そのような人はいない」割合は“介護していない”人のほうが11.0ポイント高くなっています。(図 6-7-2)

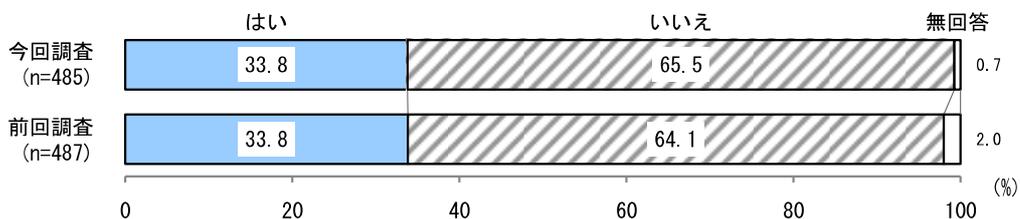
【図 6-7-2 要介護者の有無別 家族や友人・知人以外の相談相手】



(8) 地域包括支援センターの認知度

問6Q8 あなたは地域包括支援センター（愛称：高齢サポート）を知っていますか。〈〇は1つ〉

【図6-8 地域包括支援センターの認知度】

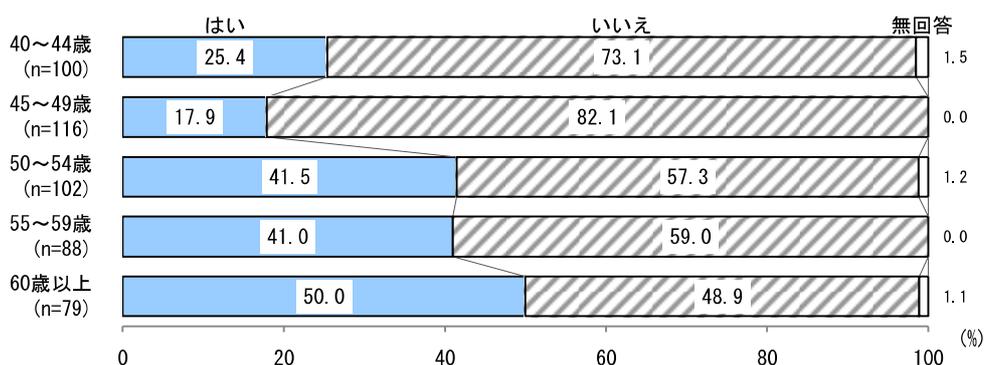


地域包括支援センターの認知度については、「はい（知っている）」が33.8%、「いいえ（知らない）」が65.5%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差異はみられません。（図6-8）

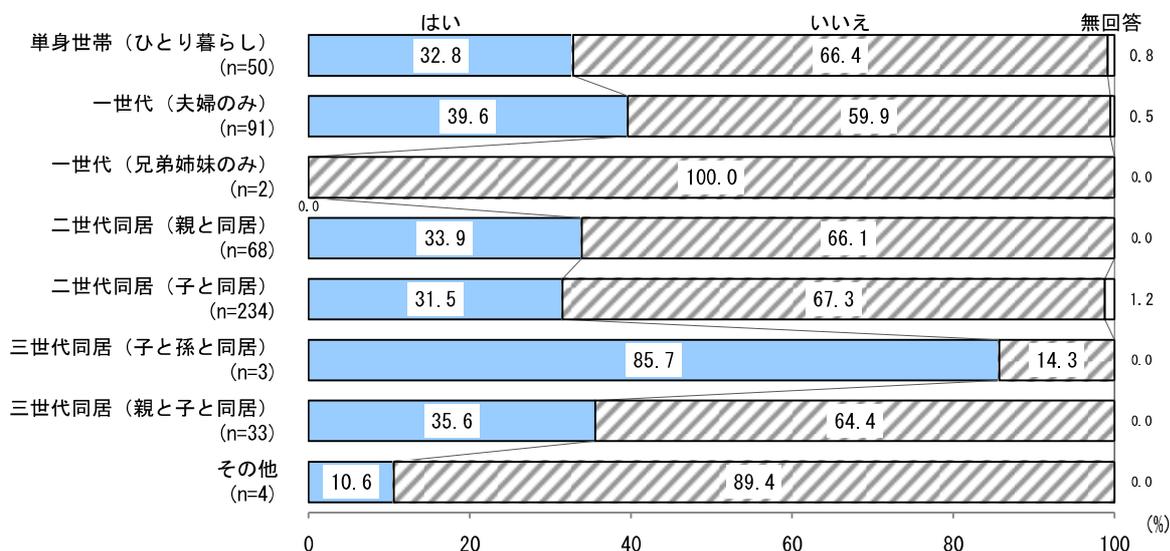
年齢別でみると、「はい（知っている）」割合は概ね年齢が上がるほど高くなっており、60歳以上で50.0%となっています。（図6-8-1）

【図6-8-1 年齢別 地域包括支援センターの認知度】



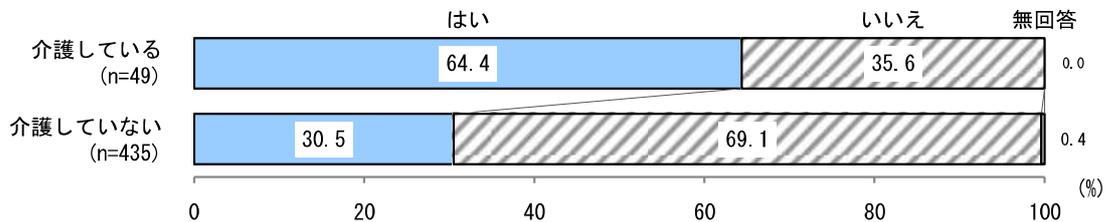
家族構成別でみると、“三世代同居（子と孫と同居）”以外の世帯で「いいえ」のほうが多くなっています。（図6-8-2）

【図6-8-2 家族構成別 地域包括支援センターの認知度】



要介護者の有無別でみると、「はい」は“介護している”人が64.4%，“介護していない”人が30.5%となっています。（図6-8-3）

【図6-8-3 要介護者の有無別 地域包括支援センターの認知度】

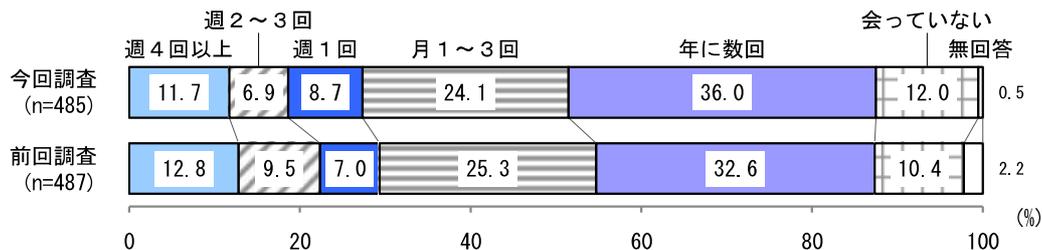


(9) 友人・知人に会う頻度

問6Q9 あなたの友人関係についておうかがいします。

(1) あなたが友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。〈○は1つ〉

【図6-9-1 友人・知人に会う頻度】

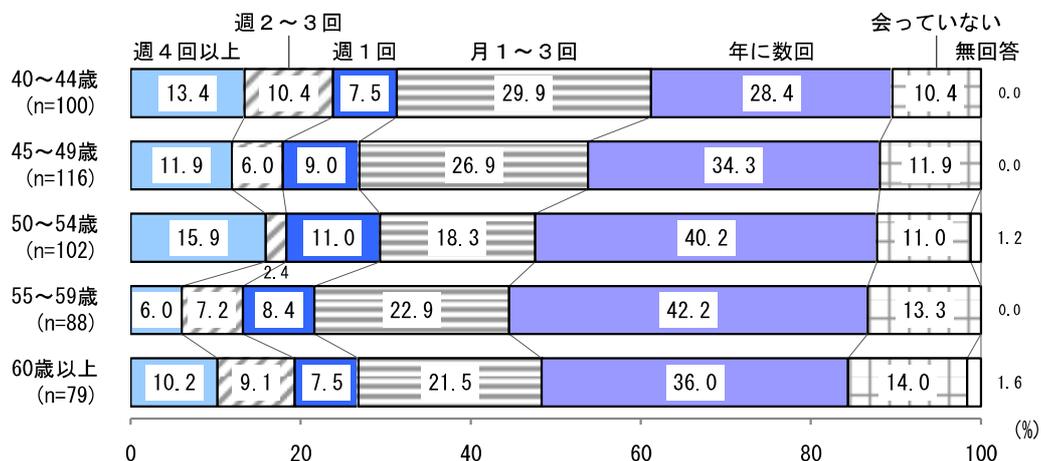


友人・知人と会う頻度については、「年に数回」が36.0%で最も多く、次いで「月1~3回」が24.1%となっています。一方「会っていない」は12.0%となっています。

前回調査と比較すると、「年に数回」の割合は3.4ポイント高くなっています。（図6-9-1）

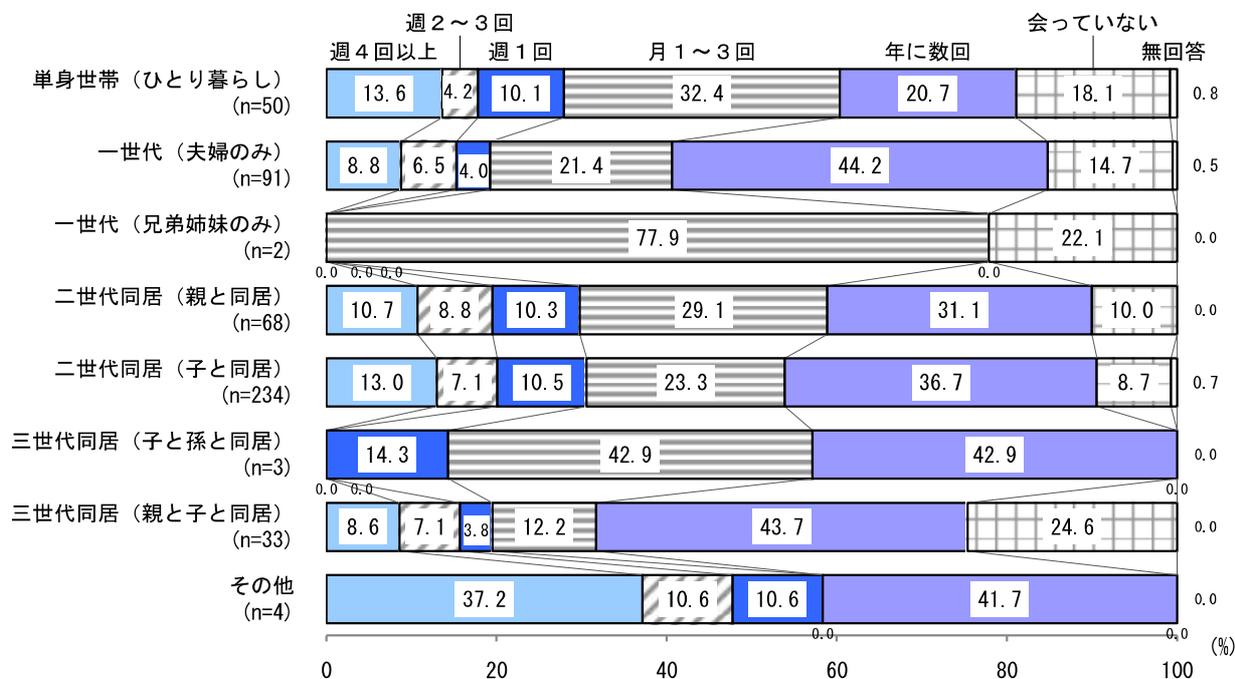
年齢別でみると、40~44歳では「月1~3回」が29.9%で最も多くなっています。45歳以上では「年に数回」が最も多く、55~59歳では42.2%となっています。「会っていない」割合は概ね年齢が上がるほど高い傾向となっています。（図6-9-1-1）

【図6-9-1-1 年齢別 友人・知人に会う頻度】



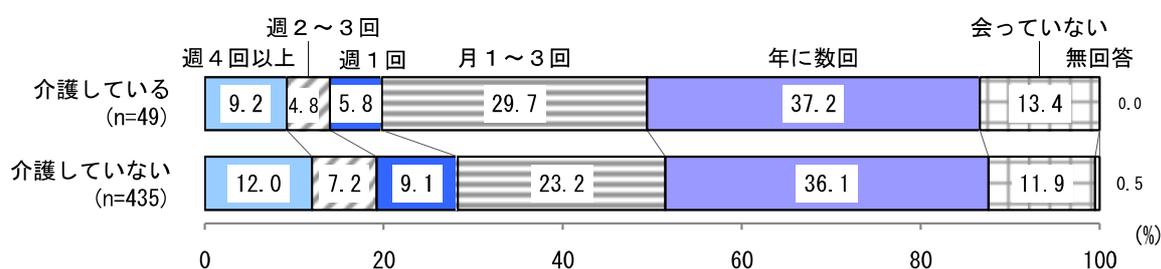
家族構成別でみると、「単身世帯（ひとり暮らし）」では「月1～3回」が32.4%で最も多くなっています。「一世代（夫婦のみ）」「二世代同居（親と同居）」「二世代同居（子と同居）」「三世代同居（親と子と同居）」は「年に数回」が最も多くなっています。（図6-9-1-2）

【図6-9-1-2 家族構成別 友人・知人に会う頻度】



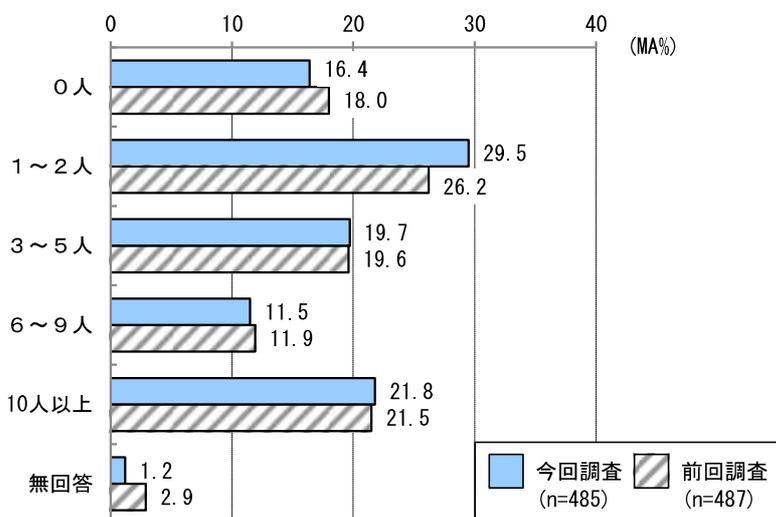
要介護者の有無別でみると、「週4回以上」の割合は、「介護していない」人のほうが2.8ポイント高くなっています。（図6-9-1-3）

【図6-9-1-3 要介護者の有無別 友人・知人に会う頻度】



(2) あなたはこの1箇月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。〈〇は1つ〉

【図 6-9-2 1箇月間に会った友人・知人の人数】

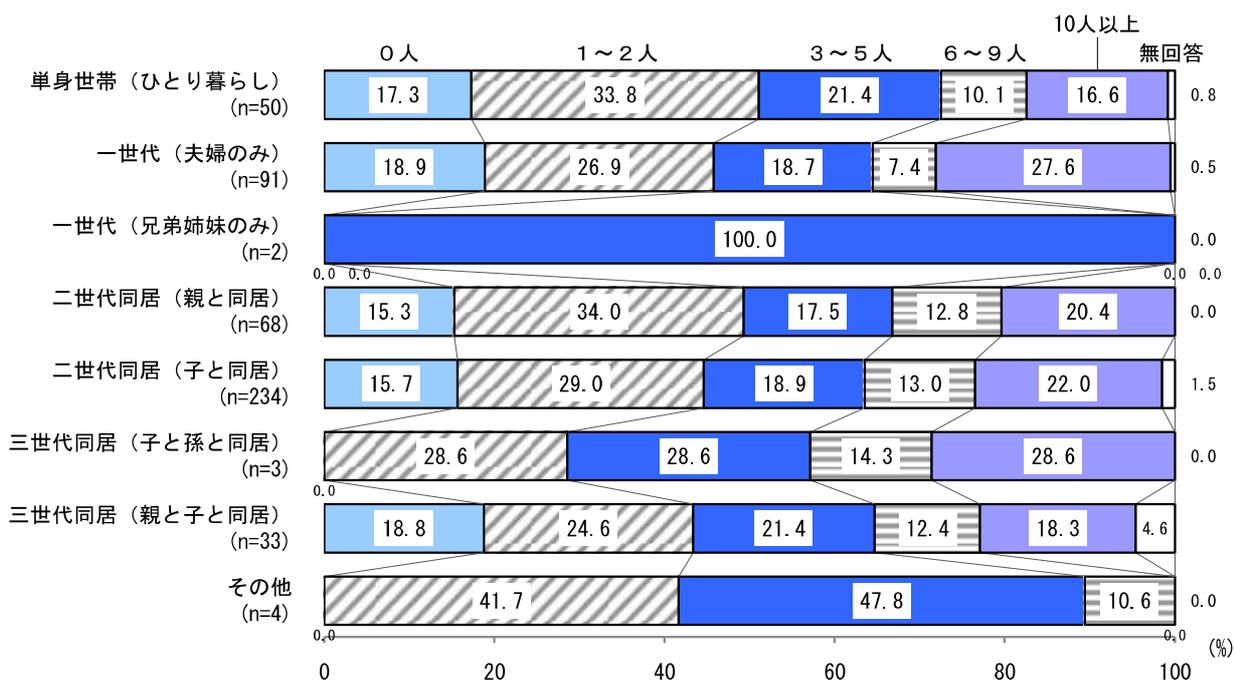


1箇月間に会った友人・知人の人数については、「1~2人」が29.5%で最も多く、次いで「10人以上」が21.8%となっています。

前回調査と比較すると、「1~2人」の割合は3.3ポイント高くなっています。(図 6-9-2)

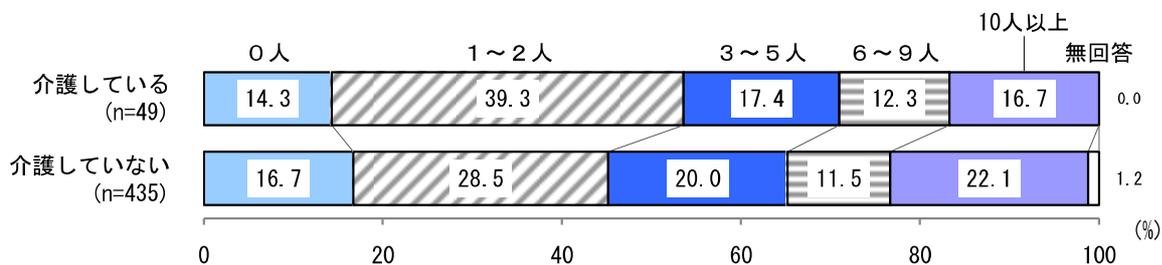
家族構成別でみると、「一世代(夫婦のみ)」では「10人以上」が27.6%と最も多くなっています。「一世代(夫婦のみ)」「一世代(兄弟姉妹のみ)」「三世代同居(子と孫と同居)」「その他」を除く世帯では、「1~2人」が最も多くなっています。(図 6-9-2-1)

【図 6-9-2-1 家族構成別 1箇月間に会った友人・知人の人数】



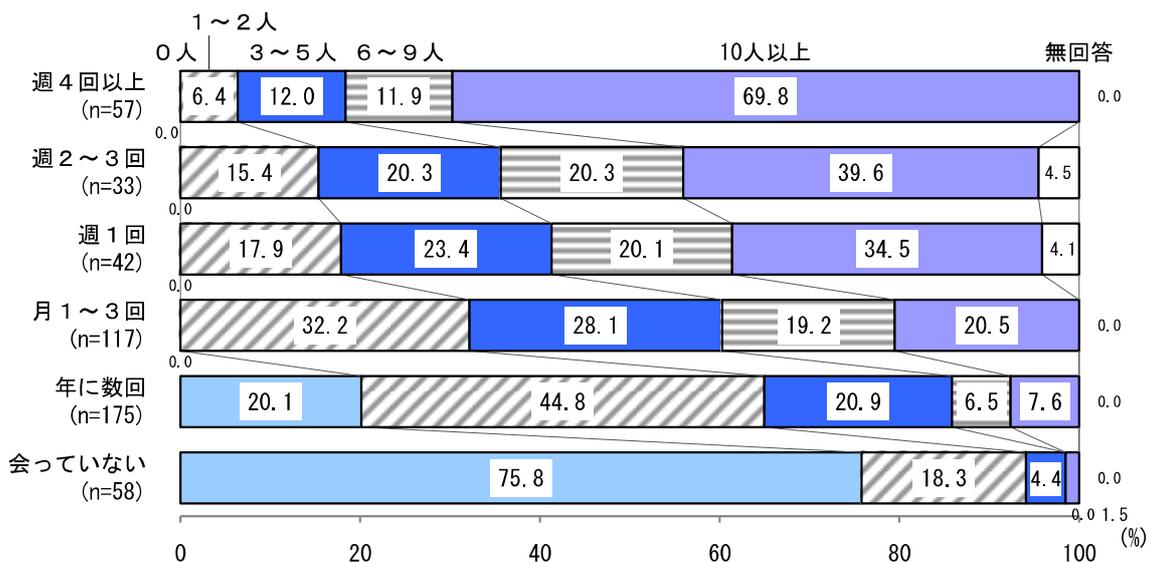
要介護者の有無別でみると、「10人以上」の割合は“介護していない”人のほうが5.4ポイント高くなっています。（図6-9-2-2）

【図6-9-2-2 要介護者の有無別 1箇月間に会った友人・知人の人数】



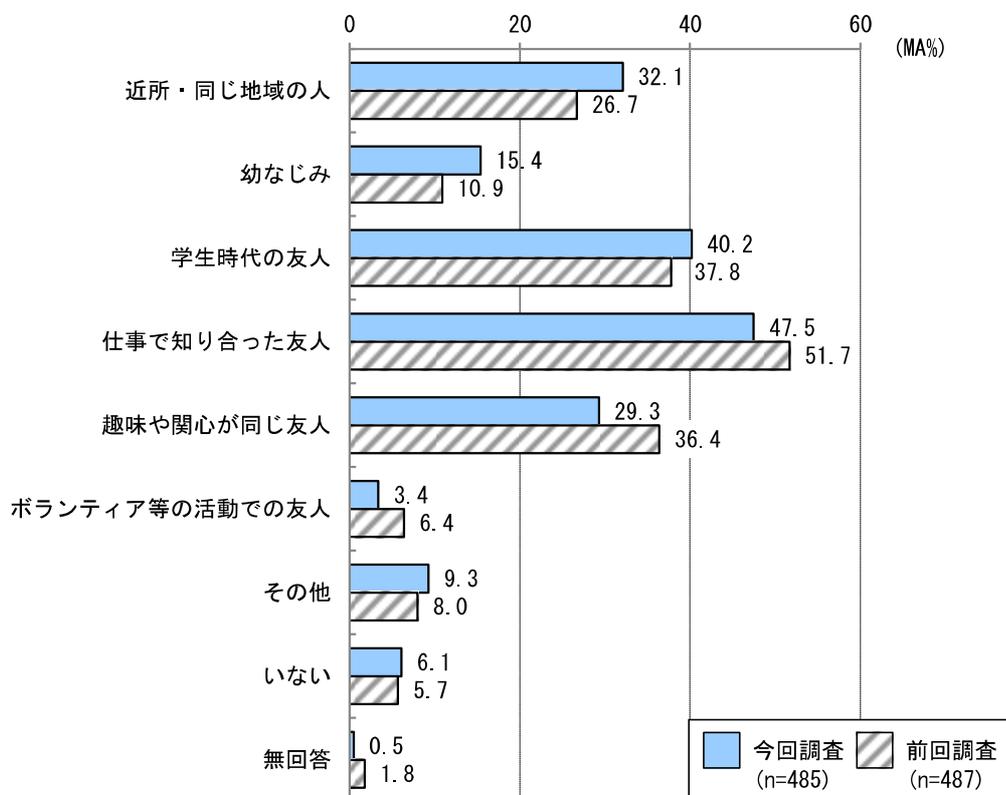
友人・知人に会う頻度別でみると、会う頻度が多い人ほど会った人数が多くなっています。“週4回以上”の人では「10人以上」が69.8%と最も多くなっています。（図6-9-2-3）

【図6-9-2-3 友人・知人に会う頻度別 1箇月間に会った友人・知人の人数】



(3) あなたがよく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。〈あてはまるものすべてに○〉

【図 6-9-3 よく会う友人・知人との関係】



よく会う友人・知人との関係については、「仕事で知り合った友人」が 47.5%で最も多く、次いで「学生時代の友人」が 40.2%となっています。

前回調査と比較すると、「趣味や関心が同じ友人」の割合は 7.1 ポイント低くなっています。また「近所・同じ地域の人」の割合は 5.4 ポイント高くなっています。(図 6-9-3)

家族構成別でみると、“一世代（兄弟姉妹のみ）”“三世代同居（親と子と同居）”“その他”を除く世帯で「仕事で知り合った友人」が最も多くなっています。（表 6-9-3-1）

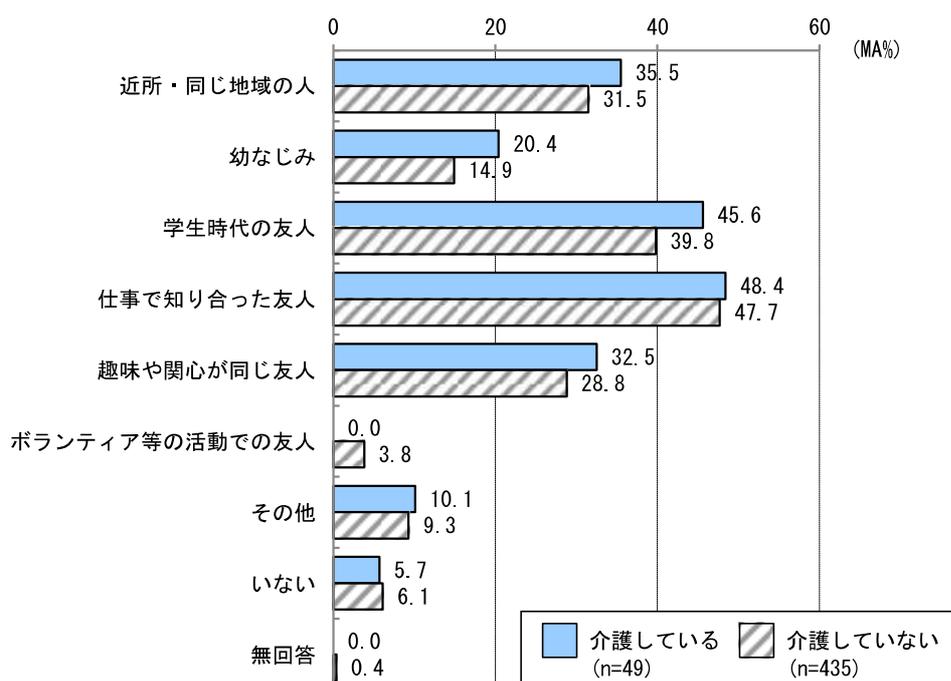
【表 6-9-3-1 家族構成別 よく会う友人・知人との関係】

(単位：MA%)

	近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事で知り合った友人	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動	その他	いない	無回答
単身世帯（ひとり暮らし） (n=50)	17.3	18.7	35.9	54.9	26.3	5.5	6.3	9.3	0.8
一世代（夫婦のみ） (n=91)	27.3	17.9	30.0	47.3	32.4	2.8	6.1	3.7	1.6
一世代（兄弟姉妹のみ） (n=2)	0.0	0.0	77.9	0.0	22.1	0.0	0.0	0.0	0.0
二世帯同居（親と同居） (n=68)	24.1	14.0	46.0	47.2	26.8	0.6	10.3	7.2	0.0
二世帯同居（子と同居） (n=234)	38.2	14.5	44.8	48.3	27.4	3.6	9.6	5.6	0.2
三世代同居（子と孫と同居） (n=3)	57.1	28.6	28.6	85.7	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0
三世代同居（親と子と同居） (n=33)	44.3	14.5	33.3	36.3	42.9	6.6	16.8	10.4	0.0
その他 (n=4)	0.0	0.0	10.6	10.6	47.8	0.0	41.7	0.0	0.0

要介護者の有無別でみると、「ボランティア等の活動での友人」「いない」を除くすべての項目で、“介護している”人のほうが高い割合となっています。（図 6-9-3-2）

【図 6-9-3-2 要介護者の有無別 よく会う友人・知人との関係】



友人・知人に会う頻度別でみると、“週4回以上”の人は「仕事で知り合った友人」が75.7%と最も多くなっています。(表6-9-3-3)

【表6-9-3-3 友人・知人に会う頻度別 よく会う友人・知人との関係】

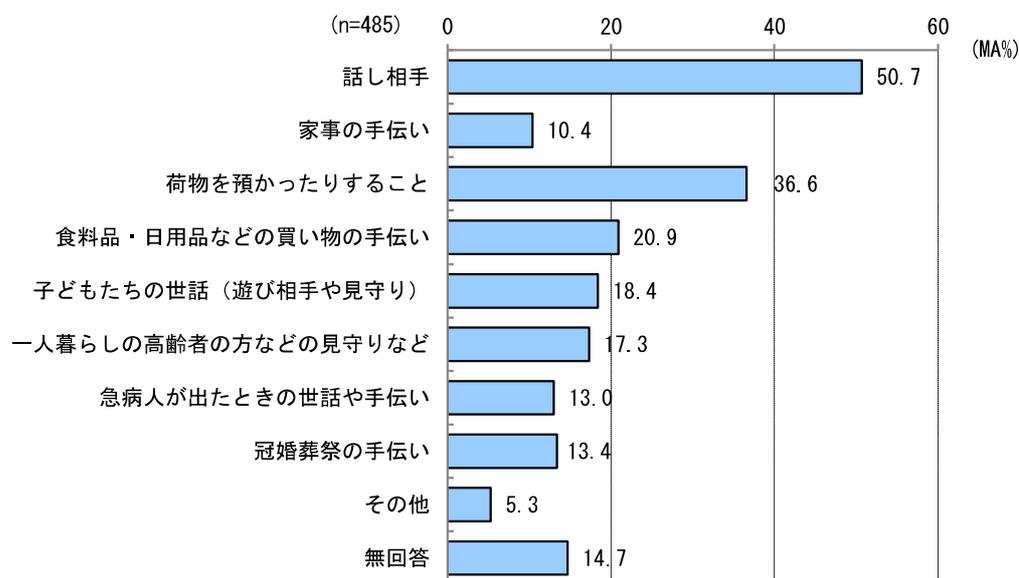
(単位：MA%)

	近所・同じ地域の友人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事で知り合った友人	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない	無回答
週4回以上 (n=57)	50.1	20.3	21.0	75.7	43.6	7.9	17.7	0.0	0.0
週2～3回 (n=33)	46.7	13.9	38.3	40.0	35.8	2.5	7.0	0.0	0.0
週1回 (n=42)	59.7	21.5	37.1	47.9	51.5	2.0	6.6	0.0	0.0
月1～3回 (n=117)	29.7	19.5	43.5	51.8	44.7	4.5	10.7	0.0	0.0
年に数回 (n=175)	25.1	13.0	53.9	45.2	17.3	2.8	7.9	1.2	0.0
会っていない (n=58)	11.0	4.8	14.6	22.4	2.2	0.0	6.6	47.0	1.8

(10) 自身が近所で手助けや協力ができること

問6 Q10 あなた自身が御近所で手助けや協力ができることがありますか。  
 <あてはまるものすべてに○>

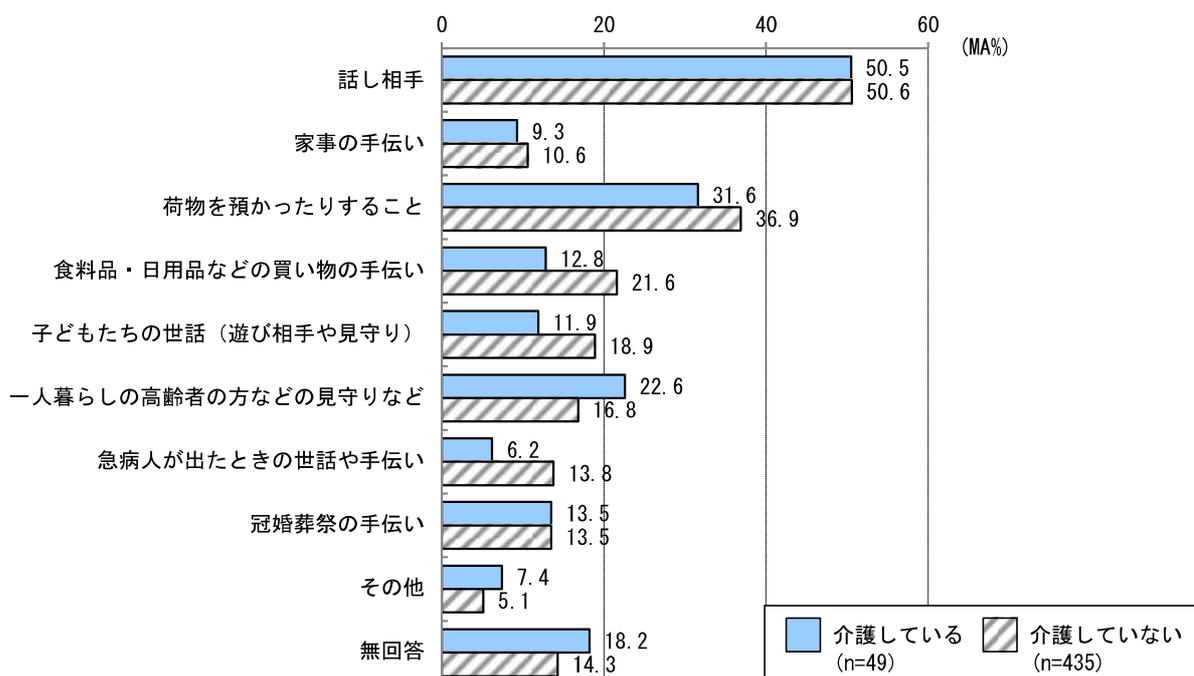
【図 6-10 自身が近所で手助けや協力ができること】



自身が近所で手助けや協力ができることについては、「話し相手」が 50.7% で最も多く、次いで「荷物を預かったりすること」が 36.6% となっています。（図 6-10）

要介護者の有無別でみると、「荷物を預かったりすること」「食料品・日用品などの買い物の手伝い」「子どもたちの世話（遊び相手や見守り）」「急病人が出たときの世話や手伝い」の割合は、“介護していない”人のほうが 5.0 ポイント以上高くなっています。（図 6-10-1）

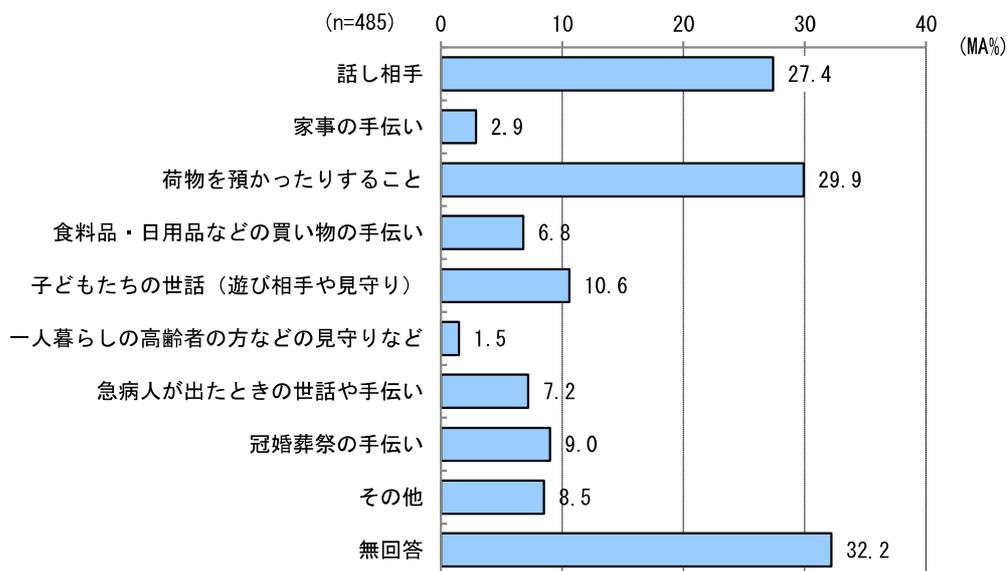
【図 6-10-1 要介護者の有無別 自身が近所で手助けや協力ができること】



(11) 自身が近所に頼むことができそうなこと

問6 Q11 あなた自身が御近所に頼むことができそうなことがありますか。〈あてはまるものすべてに○〉

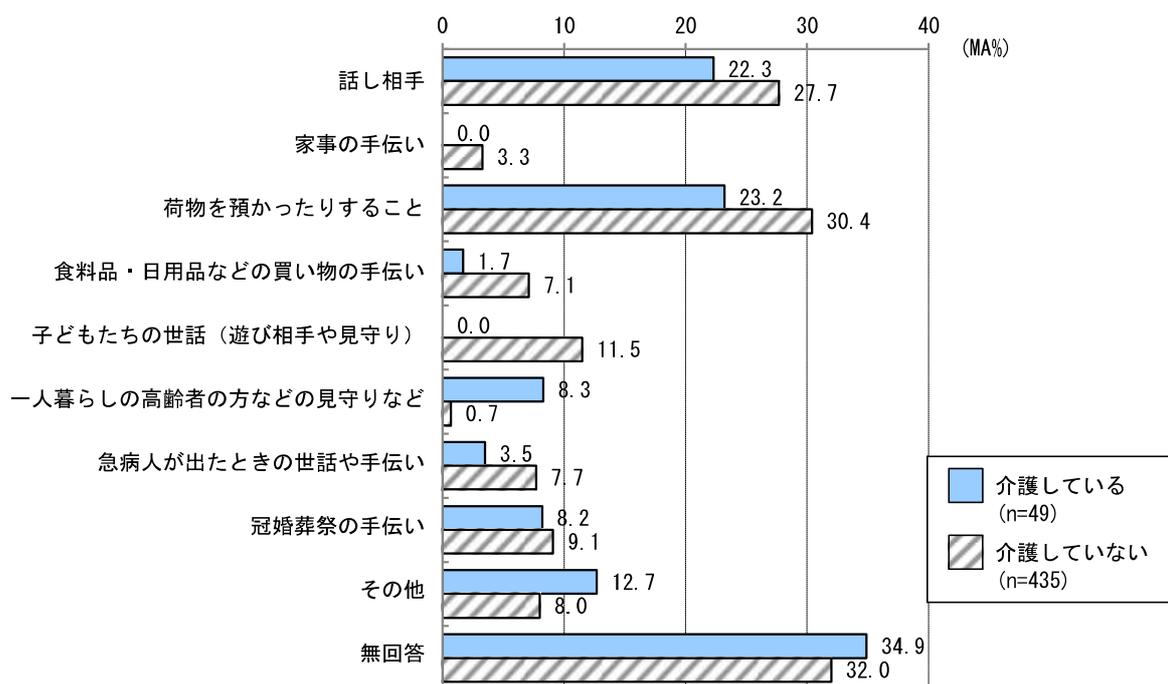
【図 6-11 自身が近所に頼むことができそうなこと】



自身が近所に頼むことができそうなことについては、「荷物を預かったりすること」が29.9%で最も多く、次いで「話し相手」が27.4%となっています。（図 6-11）

要介護者の有無別でみると、「話し相手」「荷物を預かったりすること」「食料品・日用品などの買い物の手伝い」「子どもたちの世話（遊び相手や見守り）」の割合は、“介護していない”人のほうが5.0ポイント以上高くなっています。「一人暮らしの高齢者の方などの見守りなど」の割合は“介護している”人のほうが7.6ポイント高くなっています。（図 6-11-1）

【図 6-11-1 要介護者の有無別 自身が近所に頼むことができそうなこと】

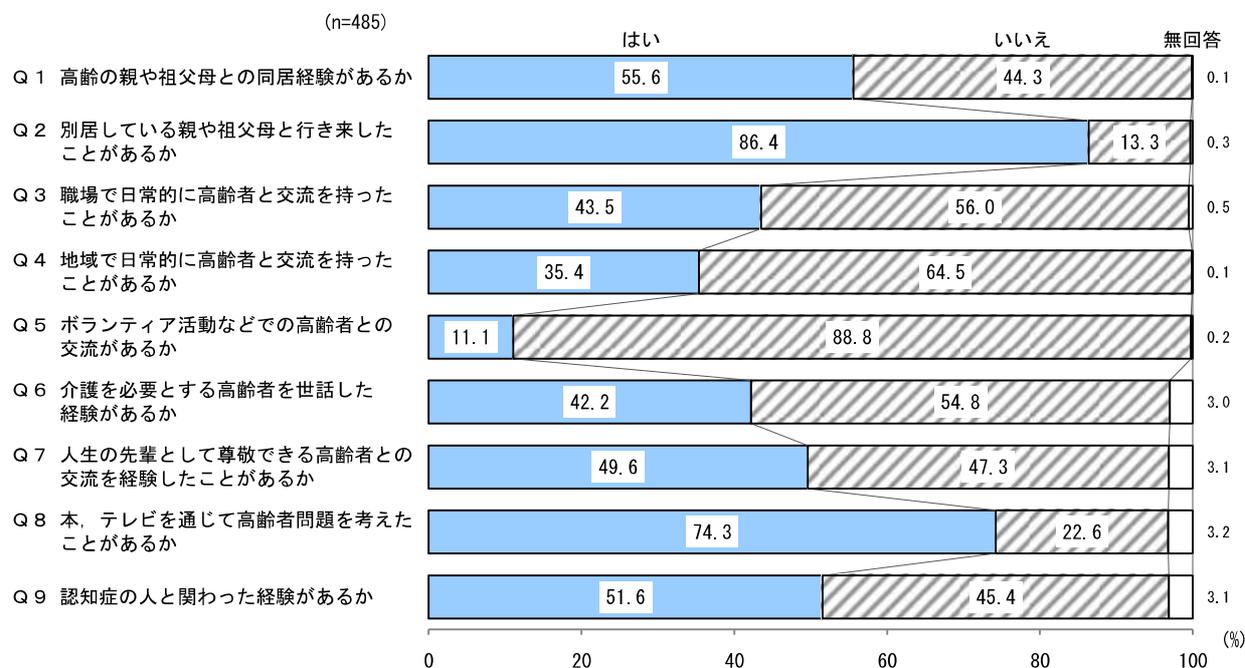


## 7 高齢者との関わりについて

### (1) 高齢者との関わりについて

- 問7 Q1 あなたは高齢の親や祖父母との同居経験がありますか。  
 Q2 あなたは別居している親や祖父母と行き来したことがありますか。  
 Q3 あなたは職場で日常的に高齢者と交流を持ったことがありますか。  
 Q4 あなたは地域で日常的に高齢者と交流を持ったことがありますか。  
 Q5 あなたはボランティア活動などでの高齢者との交流がありますか。  
 Q6 あなたは介護を必要とする高齢者を世話した経験がありますか。  
 Q7 あなたは人生の先輩として尊敬できる高齢者との交流を経験したことがありますか。  
 Q8 あなたは本、テレビを通じて高齢者問題を考えたことがありますか。  
 Q9 あなたは認知症の方と関わった経験がありますか。

【図 7-1-1 高齢者との関わりについて（今回調査）】

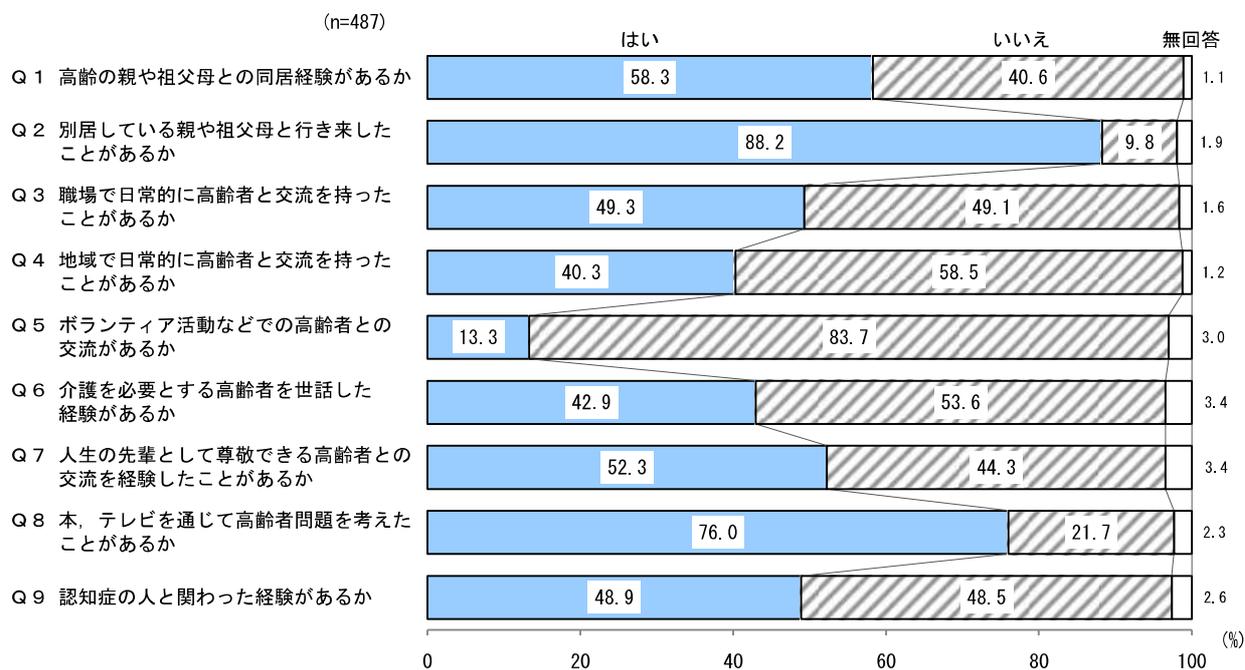


高齢者との関わりについて、「はい」の割合が高いのは、「Q2 別居している親や祖父母と行き来したことがあるか」(86.4%)、「Q8 本、テレビを通じて高齢者問題を考えたことがあるか」(74.3%)となっています。一方「はい」の割合が低いのは、「Q5 ボランティア活動などでの高齢者との交流があるか」(11.1%)、「Q4 地域で日常的に高齢者と交流を持ったことがあるか」(35.4%)となっています。(図 7-1-1)

前回調査と比較すると、「Q9 認知症の人と関わった経験があるか」は前回調査より「はい」の割合が高くなっていますが、それ以外の項目は低くなっています。(図 7-1-2)

【図 7-1-2 高齢者との関わりについて（前回調査）】

【前回調査】

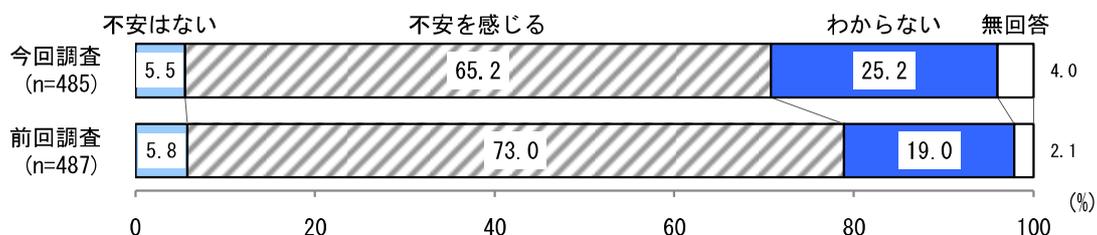


## 8 高齢期について

### (1) 老後の生活に対する不安感

問8 Q1 あなたは、老後の生活に不安を感じていますか。〈○は1つ〉

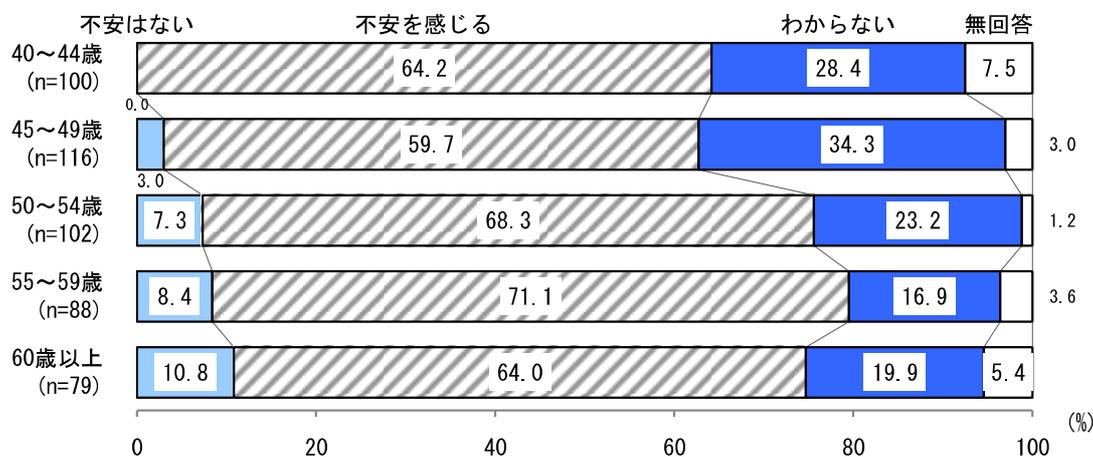
【図8-1 老後の生活に対する不安感】



老後の生活に対する不安感については、「不安はない」が5.5%、「不安を感じる」が65.2%、「わからない」が25.2%となっています。

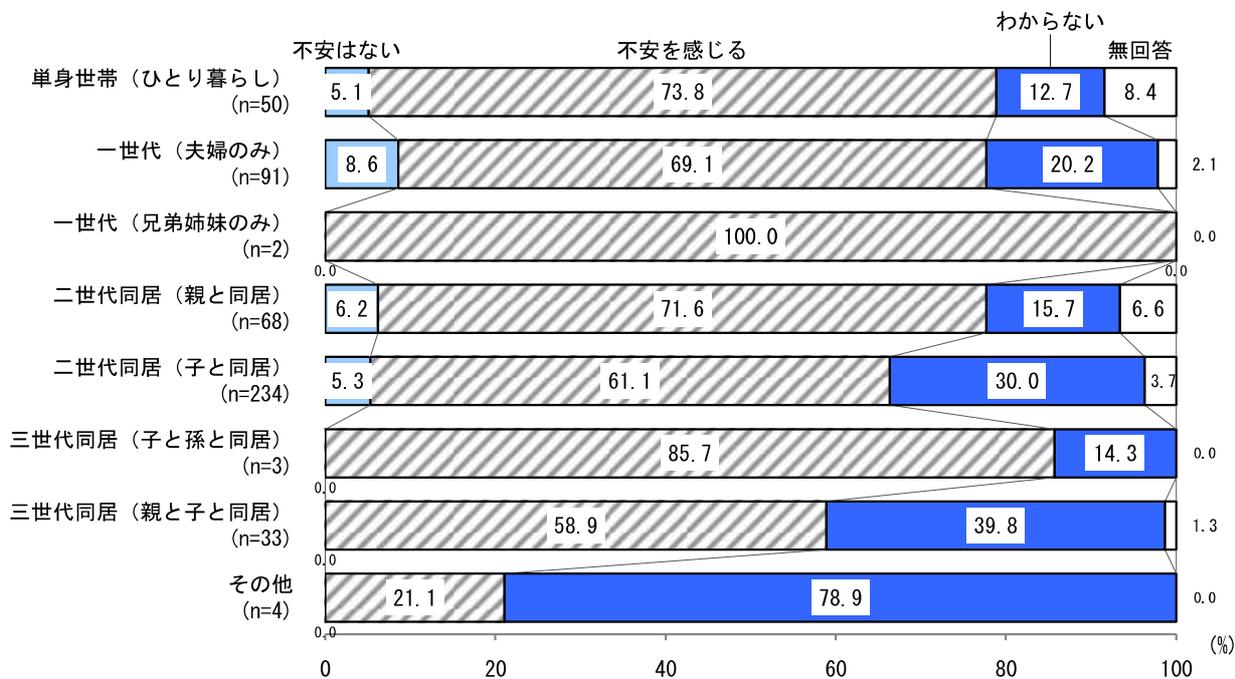
前回調査と比較すると、「不安を感じる」割合が7.8ポイント低くなっています。(図8-1)  
年齢別でみると、いずれの年齢も「不安を感じる」が最も多くなっています。また「不安はない」割合は、年齢が上がるほど高くなっています。(図8-1-1)

【図8-1-1 年齢別 老後の生活に対する不安感】



家族構成別でみると、「その他」を除くすべての世帯で「不安を感じる」が最も多くなっています。「不安はない」割合は、「一世代（夫婦のみ）」で8.6%と最も高くなっています。（図8-1-2）

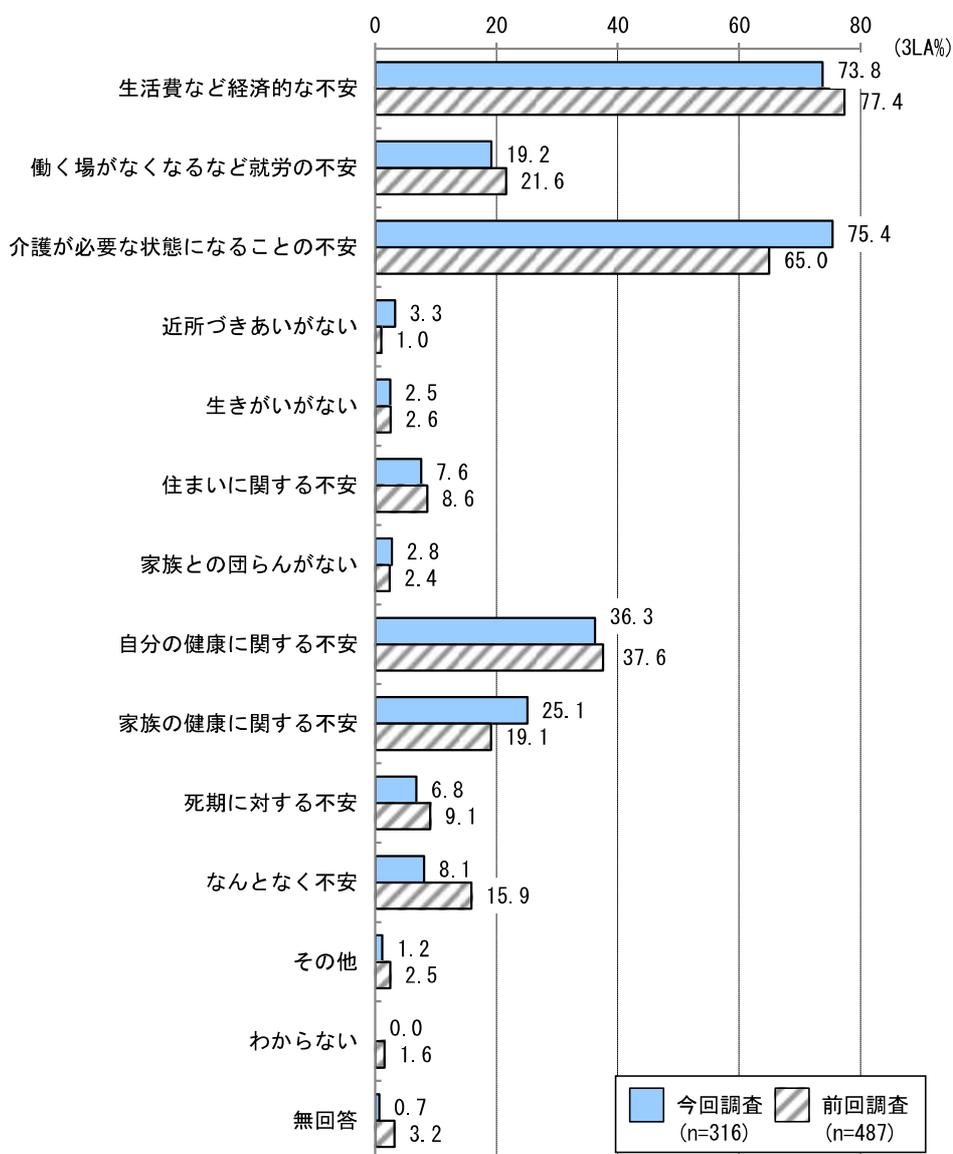
【図8-1-2 家族構成別 老後の生活に対する不安感】



(2) 老後の生活に対する不安の内容

問8 Q1-1 Q1で「2. 不安を感じる」と回答した方にお聞きします。  
 どんなことに不安を感じますか。〈〇は3つまで〉

【図 8-2 老後の生活に対する不安の内容】



老後の生活に不安を感じると回答した方にその内容についてたずねたところ、「介護が必要な状態になることへの不安」が75.4%で最も多く、次いで「生活費など経済的な不安」が73.8%となっています。

前回調査と比較すると、「介護が必要な状態になることへの不安」の割合は10.4ポイント高くなっています。また「なんとなく不安」の割合は7.8ポイント低くなっています。(図 8-2)

年齢別でみると、40～44歳では「生活費など経済的な不安」が最も多く、それ以外の年齢では「介護が必要な状態になることへの不安」が最も多くなっています。また50～54歳では「生活費など経済的な不安」も多くなっています。「生活費など経済的な不安」の割合は、年齢が上がるほど低くなっています。(表8-2-1)

【表8-2-1 年齢別 老後の生活に対する不安の内容】

(単位：3LA%)

	生活費など経済的な不安	働く場がなくなるなど就	介護が必要な状態になることへの不安	近所づきあいがいない	生きがいがない	住まいに関する不安	家族との団らんがない	自分の健康に関する不安	家族の健康に関する不安	死期に対する不安	なんとなく不安	その他	わからない	無回答
40～44歳 (n=64)	86.0	27.9	72.1	7.0	0.0	14.0	2.3	25.6	18.6	7.0	9.3	0.0	0.0	0.0
45～49歳 (n=69)	77.5	17.5	85.0	0.0	0.0	5.0	5.0	30.0	37.5	5.0	7.5	5.0	0.0	0.0
50～54歳 (n=70)	71.4	12.5	71.4	3.6	5.4	0.0	1.8	51.8	23.2	10.7	7.1	0.0	0.0	0.0
55～59歳 (n=63)	67.8	20.3	74.6	3.4	3.4	8.5	3.4	28.8	22.0	6.8	8.5	0.0	0.0	3.4
60歳以上 (n=50)	63.9	18.5	73.1	2.5	4.2	12.6	0.8	46.2	22.7	3.4	8.4	0.8	0.0	0.0

家族構成別でみると、“単身世帯(ひとり暮らし)”“二世帯同居(親と同居)”“二世帯同居(子と同居)”では、「生活費などの経済的な不安」が最も多くなっています。“一世帯(夫婦のみ)”“三世帯同居(親と子と同居)”では「介護が必要な状態になることへの不安」が最も多くなっています。(表8-2-2)

【表8-2-2 家族構成別 老後の生活に対する不安の内容】

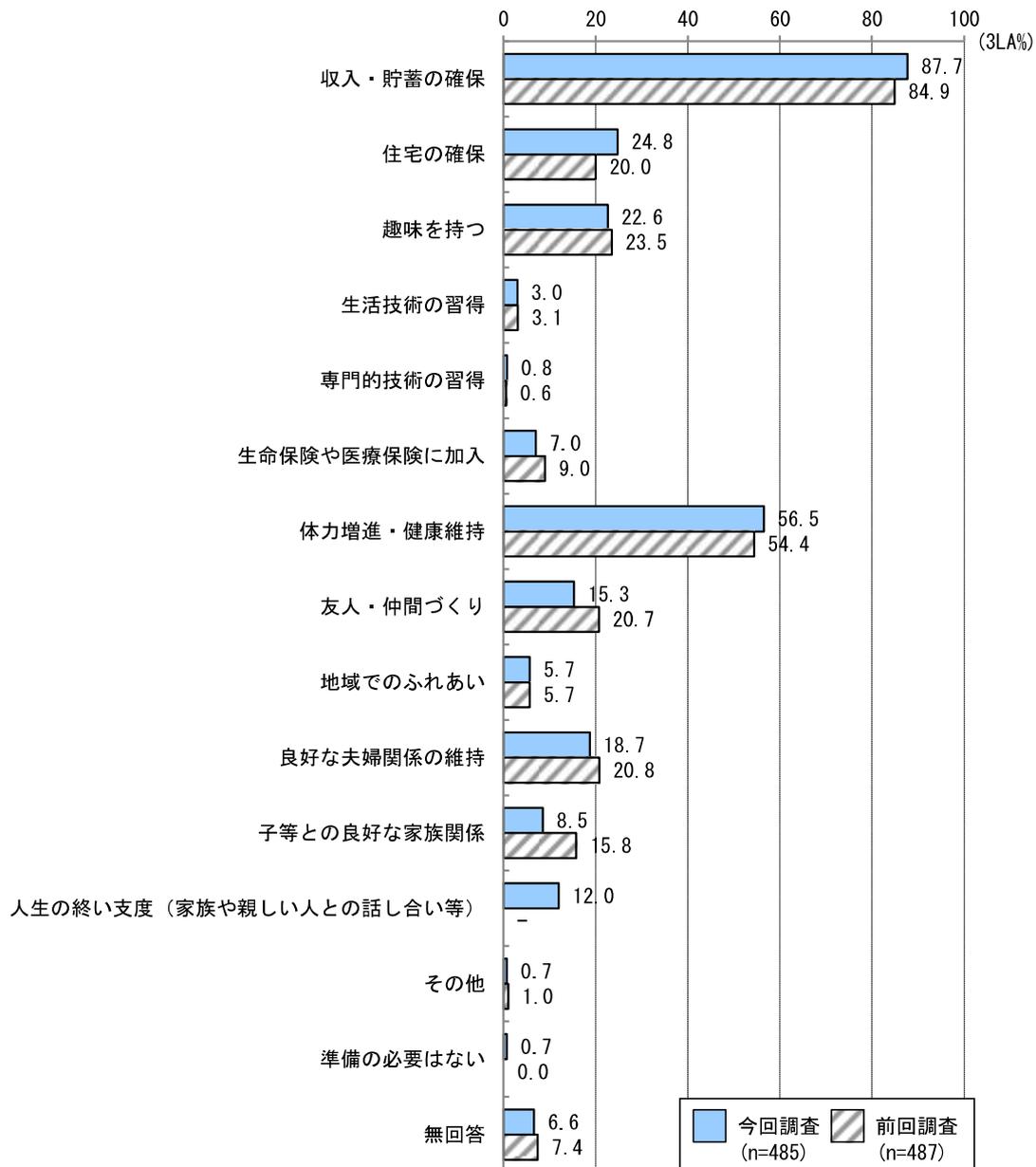
(単位：3LA%)

	生活費など経済的な不安	働く場がなくなるなど就	介護が必要な状態になることへの不安	近所づきあいがいない	生きがいがない	住まいに関する不安	家族との団らんがない	自分の健康に関する不安	家族の健康に関する不安	死期に対する不安	なんとなく不安	その他	わからない	無回答
単身世帯(ひとり暮らし) (n=37)	76.0	23.0	69.2	2.3	1.1	13.2	1.1	48.6	10.9	10.7	4.5	1.1	0.0	0.0
一世帯(夫婦のみ) (n=63)	64.4	14.1	81.9	4.7	2.4	9.5	0.0	46.7	33.5	4.4	8.7	0.0	0.0	1.7
一世帯(兄弟姉妹のみ) (n=2)	0.0	0.0	100.0	0.0	22.1	0.0	0.0	77.9	77.9	22.1	0.0	0.0	0.0	0.0
二世帯同居(親と同居) (n=49)	80.8	25.2	75.3	0.0	0.9	10.9	6.6	32.7	27.6	10.9	11.4	0.0	0.0	0.0
二世帯同居(子と同居) (n=143)	77.0	20.5	74.3	4.6	3.4	4.9	2.8	29.6	23.7	5.0	5.7	2.4	0.0	0.7
三世帯同居(子と孫と同居) (n=3)	100.0	16.7	83.3	0.0	0.0	16.7	0.0	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0
三世帯同居(親と子と同居) (n=19)	63.9	7.7	70.3	0.0	2.2	2.2	5.5	29.5	28.4	8.7	23.2	0.0	0.0	0.0
その他 (n=1)	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(3) 老後のために必要な準備

問8Q2 あなたは老後のための準備として必要なものは何だと思えますか。〈〇は3つまで〉

【図 8-3 老後のために必要な準備】



※「人生の終い支度 (家族や親しい人と話し合い等)」は、今回調査のみの選択肢

老後のために必要な準備については、「収入・貯蓄の確保」が87.7%で最も多く、次いで「体力増進・健康維持」が56.5%となっています。

前回調査と比較すると、「友人・仲間づくり」の割合は5.4ポイント、「子等との良好な家族関係」の割合は7.3ポイント低くなっています。(図 8-3)

- 若年者調査の結果 -

年齢別で見ると、いずれの年齢も「収入・貯蓄の確保」が最も多く、40～44歳では94.0%と高い割合になっています。(表8-3-1)

【表8-3-1 年齢別 老後のために必要な準備】

(単位：3LA%)

	収入・貯蓄の確保	住宅の確保	趣味を持つ	生活技術の習得	専門的技術の習得	加入生命保険や医療保険に	体力増進・健康維持	友人・仲間づくり	地域でのふれあい	良好な夫婦関係の維持	係子等との良好な家族関係	いやらしい人との話し合い等	人生の終い支度(家族)	その他	準備の必要はない	無回答
40～44歳 (n=100)	94.0	29.9	26.9	6.0	1.5	10.4	50.7	10.4	10.4	23.9	7.5	9.0	0.0	0.0	6.0	
45～49歳 (n=116)	88.1	23.9	26.9	1.5	1.5	4.5	58.2	13.4	1.5	22.4	6.0	9.0	1.5	1.5	6.0	
50～54歳 (n=102)	86.6	22.0	17.1	3.7	0.0	6.1	52.4	20.7	6.1	13.4	8.5	15.9	1.2	0.0	7.3	
55～59歳 (n=88)	86.7	25.3	19.3	2.4	0.0	7.2	68.7	16.9	6.0	7.2	8.4	12.0	0.0	1.2	6.0	
60歳以上 (n=79)	81.7	22.6	21.5	1.1	0.5	7.0	52.7	15.6	4.8	26.3	13.4	15.1	0.5	0.5	8.1	

家族構成別で見ると、いずれの世帯も「収入・貯蓄の確保」が最も多くなっています。「体力増進・健康維持」は“一世代(夫婦のみ)”で71.1%と高い割合となっています。(表8-3-2)

【表8-3-2 家族構成別 老後のために必要な準備】

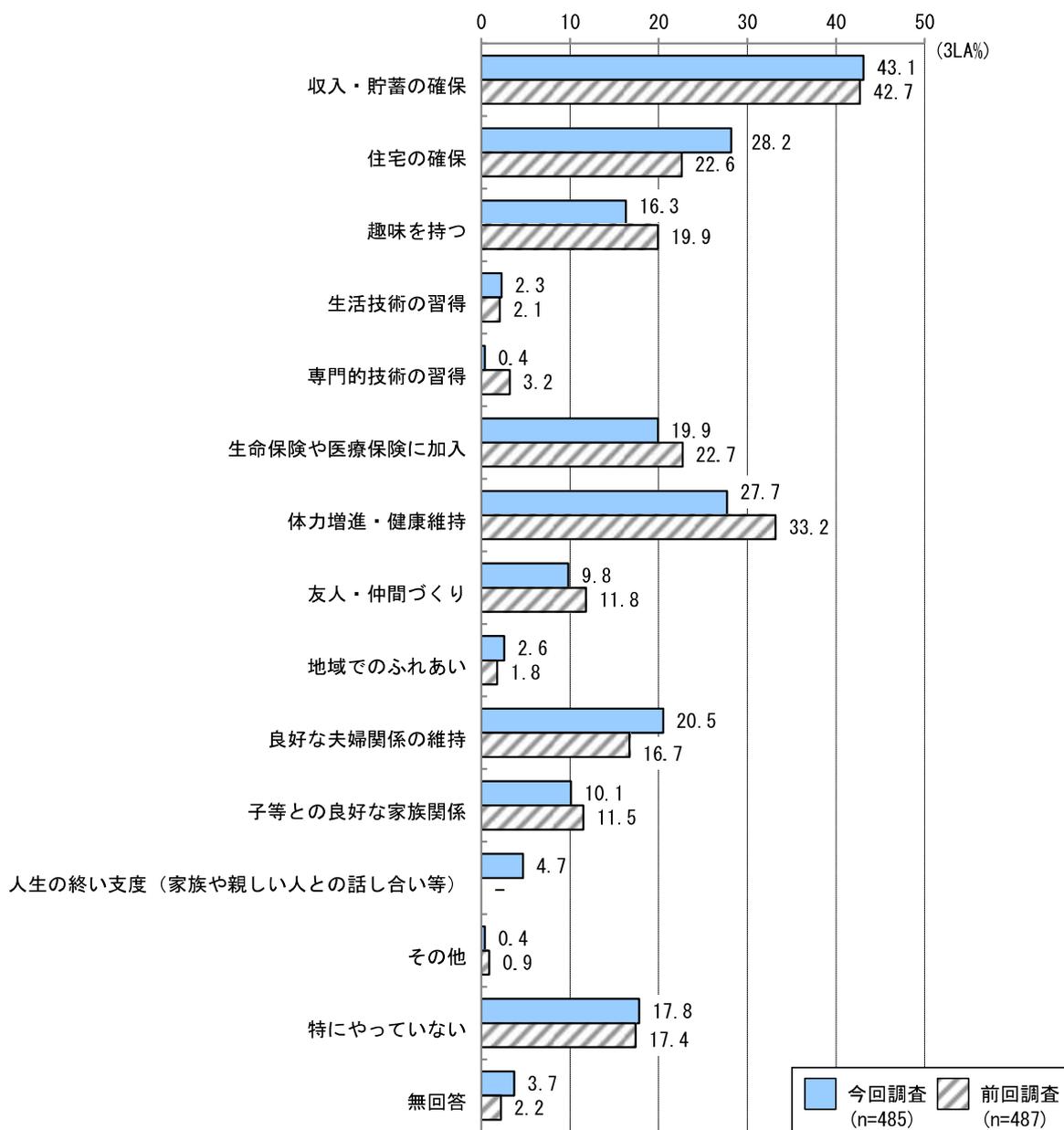
(単位：3LA%)

	収入・貯蓄の確保	住宅の確保	趣味を持つ	生活技術の習得	専門的技術の習得	加入生命保険や医療保険に	体力増進・健康維持	友人・仲間づくり	地域でのふれあい	良好な夫婦関係の維持	係子等との良好な家族関係	いやらしい人との話し合い等	人生の終い支度(家族)	その他	準備の必要はない	無回答
単身世帯(ひとり暮らし) (n=50)	80.5	32.1	16.5	5.1	0.8	1.7	52.4	22.2	1.7	3.4	2.5	12.1	3.4	0.8	11.4	
一世代(夫婦のみ) (n=91)	88.2	28.8	14.9	2.5	1.9	7.8	71.1	15.9	3.3	26.0	3.9	13.0	0.0	0.0	4.6	
一世代(兄弟姉妹のみ) (n=2)	100.0	77.9	22.1	0.0	0.0	0.0	22.1	77.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
二世帯同居(親と同居) (n=68)	89.1	27.8	22.3	9.4	0.0	3.1	57.4	9.7	8.4	5.3	5.3	20.8	1.8	0.0	6.6	
二世帯同居(子と同居) (n=234)	88.1	21.7	26.6	1.4	0.6	8.9	53.3	15.7	5.7	21.7	12.1	8.2	0.2	1.2	6.2	
三世帯同居(子と孫と同居) (n=3)	85.7	57.1	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	14.3	28.6	42.9	0.0	0.0	0.0	
三世帯同居(親と子と同居) (n=33)	92.1	11.2	22.6	0.0	0.0	8.4	47.8	10.2	14.2	32.0	11.1	11.7	0.0	0.0	7.9	
その他 (n=4)	78.9	31.1	47.8	0.0	0.0	0.0	58.3	0.0	0.0	0.0	0.0	41.7	0.0	0.0	10.6	

(4) 老後のためにすでに準備していること

問8Q3 あなたは老後のための準備として、現在すでに行っていることはありますか。  
 <〇は3つまで>

【図 8-4 老後のためにすでに準備していること】



※「人生の終い支度 (家族や親しい人と話し合い等)」は、今回調査のみの選択肢

老後のためにすでに準備していることについては、「収入・貯蓄の確保」が 43.1%で最も多く、次いで「住宅の確保」が 28.2%、「体力増進・健康維持」が 27.7%となっています。

前回調査と比較すると、「住宅の確保」の割合が 5.6 ポイント高くなっています。一方「体力増進・健康維持」の割合は 5.5 ポイント低くなっています。(図 8-4)

- 若年者調査の結果 -

年齢別でみると、50～54歳は「住宅の確保」が37.8%で最も多く、それ以外の年齢では「収入・貯蓄の確保」が最も多くなっています。また「体力増進・健康維持」の割合は55～59歳で39.8%と高くなっています。(表8-4-1)

【表8-4-1 年齢別 老後のためにすでに準備していること】

(単位：3LA%)

	収入・貯蓄の確保	住宅の確保	趣味を持つ	生活技術の習得	専門的技術の習得	加入生命保険や医療保険に	体力増進・健康維持	友人・仲間づくり	地域でのふれあい	良好な夫婦関係の維持	係子等との良好な家族関係	いや親しい人との話し合い等)	人生の終い支度(家族)	その他	特にやっていない	無回答
40～44歳 (n=100)	44.8	20.9	14.9	1.5	0.0	16.4	23.9	3.0	1.5	22.4	9.0	3.0	1.5	22.4	4.5	
45～49歳 (n=116)	50.7	32.8	17.9	1.5	1.5	13.4	25.4	10.4	1.5	16.4	7.5	1.5	0.0	19.4	3.0	
50～54歳 (n=102)	30.5	37.8	11.0	2.4	0.0	25.6	20.7	14.6	3.7	25.6	11.0	8.5	0.0	17.1	1.2	
55～59歳 (n=88)	44.6	20.5	18.1	4.8	0.0	22.9	39.8	10.8	4.8	16.9	10.8	4.8	0.0	15.7	3.6	
60歳以上 (n=79)	44.6	26.9	20.4	1.6	0.5	23.1	31.7	10.2	1.6	21.5	13.4	6.5	0.5	12.9	7.0	

家族構成別でみると、「収入・貯蓄の確保」の割合は、“一世代(夫婦のみ)”で54.0%，“三世代同居(親と子と同居)”で54.2%と高くなっています。(表8-4-2)

【表8-4-2 家族構成別 老後のためにすでに準備していること】

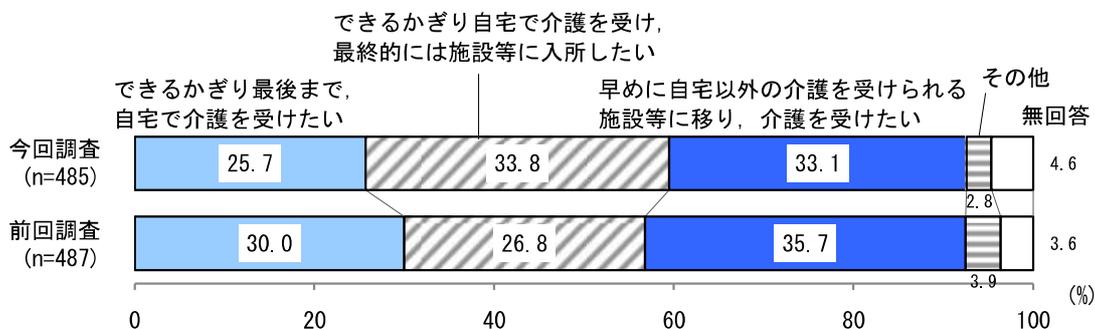
(単位：3LA%)

	収入・貯蓄の確保	住宅の確保	趣味を持つ	生活技術の習得	専門的技術の習得	加入生命保険や医療保険に	体力増進・健康維持	友人・仲間づくり	地域でのふれあい	良好な夫婦関係の維持	係子等との良好な家族関係	いや親しい人との話し合い等)	人生の終い支度(家族)	その他	特にやっていない	無回答
単身世帯(ひとり暮らし) (n=50)	42.9	31.2	6.0	4.2	0.0	27.8	27.0	14.0	0.8	0.0	2.5	7.1	0.0	25.7	5.5	
一世代(夫婦のみ) (n=91)	54.0	26.1	15.8	3.0	0.0	10.5	33.9	11.4	1.2	39.6	7.2	5.3	1.6	13.3	3.0	
一世代(兄弟姉妹のみ) (n=2)	22.1	0.0	77.9	0.0	0.0	22.1	0.0	0.0	0.0	77.9	77.9	0.0	0.0	0.0	0.0	
二世帯同居(親と同居) (n=68)	39.2	13.3	21.3	4.7	0.0	11.5	32.5	9.4	2.8	6.5	5.3	6.9	0.0	24.3	6.6	
二世帯同居(子と同居) (n=234)	39.2	32.3	16.4	1.4	0.9	23.5	25.2	9.3	3.9	21.4	14.7	2.6	0.2	16.7	2.5	
三世帯同居(子と孫と同居) (n=3)	14.3	28.6	14.3	0.0	0.0	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9	28.6	0.0	28.6	0.0	
三世帯同居(親と子と同居) (n=33)	54.2	27.9	20.6	0.0	0.0	20.6	20.1	6.4	0.0	22.1	1.3	4.6	0.0	13.7	6.6	
その他 (n=4)	37.2	68.3	0.0	0.0	0.0	41.7	58.3	0.0	0.0	0.0	0.0	31.1	0.0	10.6	0.0	

(5) 自身に介護が必要になった場合に介護を受けたい場所

問8 Q4 あなた自身に介護が必要になった時に、あなたはどこで介護を受けたいですか。  
 <〇は1つ>

【図8-5 自身に介護が必要になった場合に介護を受けたい場所】

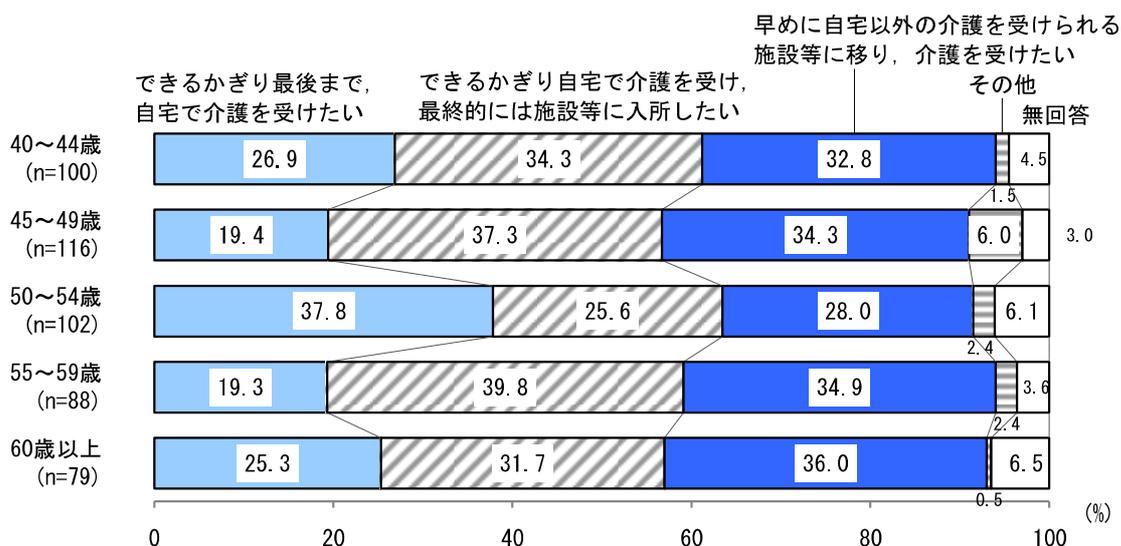


自身に介護が必要になった場合に介護を受けたい場所については、「できるかぎり自宅で介護を受け、最終的には施設等に入所したい」が33.8%で最も多く、次いで「早めに自宅以外の介護を受けられる施設等に移り、介護を受けたい」が33.1%となっています。

前回調査と比較すると、「できるかぎり自宅で介護を受け、最終的には施設等に入所したい」割合は7.0ポイント高くなっています。(図8-5)

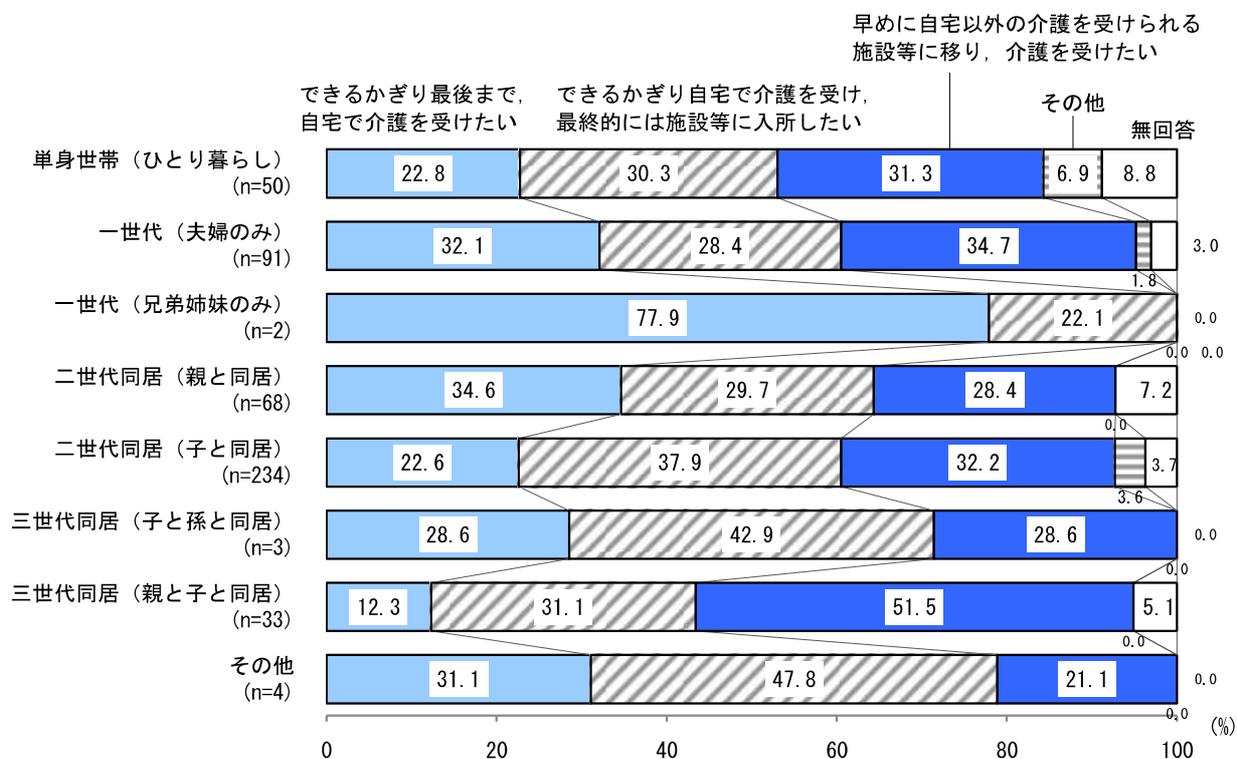
年齢別でみると、「できるかぎり最後まで、自宅で介護を受けたい」割合は50～54歳で37.8%と最も高くなっています。(図8-5-1)

【図8-5-1 年齢別 自身に介護が必要になった場合に介護を受けたい場所】



家族構成別でみると，“単身世帯（ひとり暮らし）”“一世代（夫婦のみ）”“三世代同居（親と子と同居）”では、「早めに自宅以外の介護を受けられる施設等に移り，介護を受けたい」が最も多くなっています。（図 8-5-2）

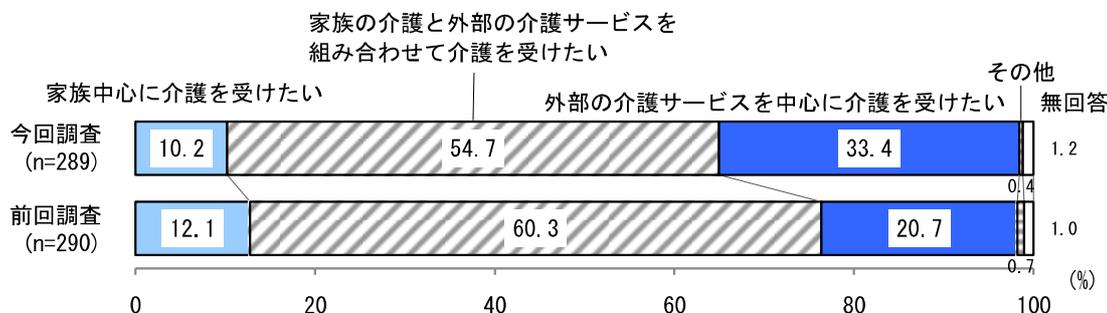
【図 8-5-2 家族構成別 希望する在宅の介護方法】



(6) 希望する在宅の介護方法

問8 Q4-1 Q4で「1」又は「2」と回答した方にお聞きます。  
 どのような介護を希望しますか。〈〇は1つ〉

【図8-6 希望する在宅の介護方法】

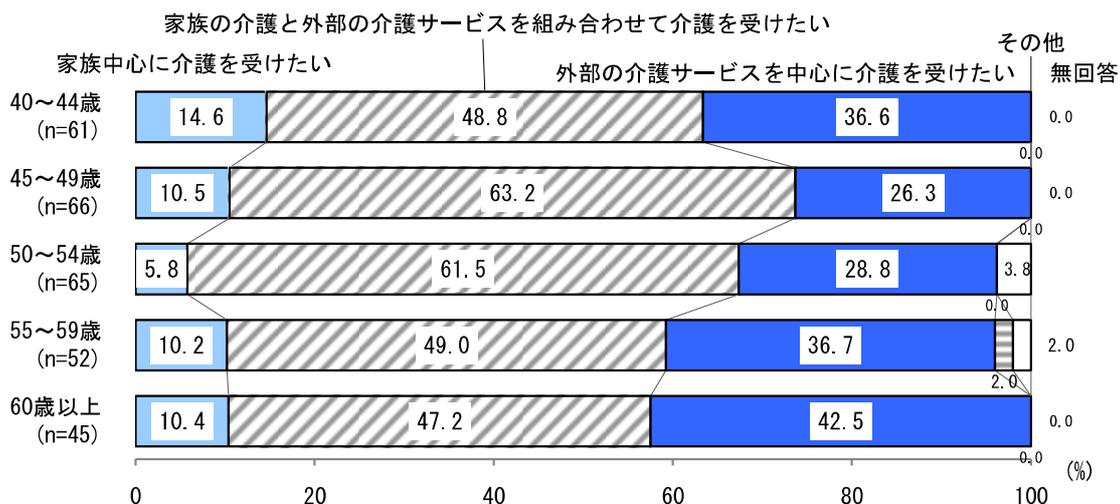


できるかぎり自宅で介護を受けたいと回答した人に、希望する在宅の介護方法をたずねたところ、「家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」が54.7%で最も多く、次いで「外部の介護サービスを中心に介護を受けたい」が33.4%、「家族中心に介護を受けたい」が10.2%となっています。

前回調査と比較すると、「外部の介護サービスを中心に介護を受けたい」の割合は12.7ポイント高くなっています。(図8-6)

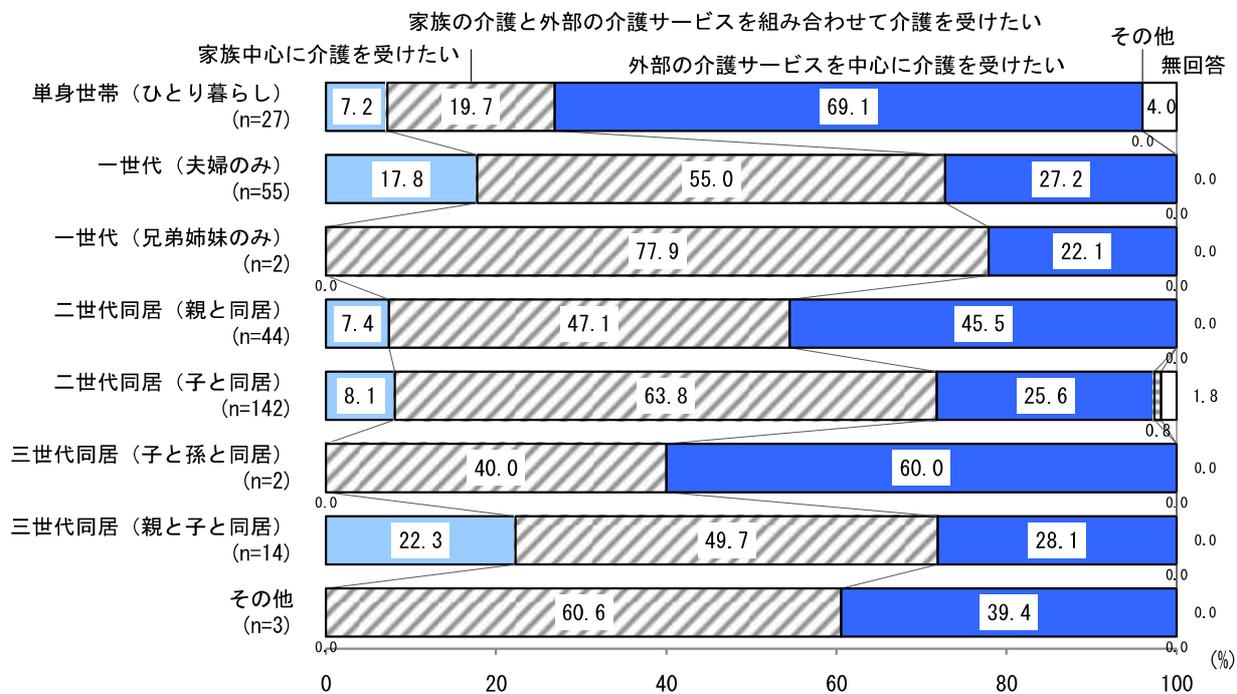
年齢別でみると、いずれの年齢も「家族の介護と外部のサービスを組み合わせて介護を受けたい」が最も多くなっています。「外部の介護サービスを中心に介護を受けたい」割合は、60歳以上で42.5%と最も高くなっています。(図8-6-1)

【図8-6-1 年齢別 人生の終末を迎えたい場所】



家族構成別でみると、「外部の介護サービスを中心に介護を受けたい」割合は、“単身世帯（ひとり暮らし）”で69.1%と最も高くなっています。（図 8-6-2）

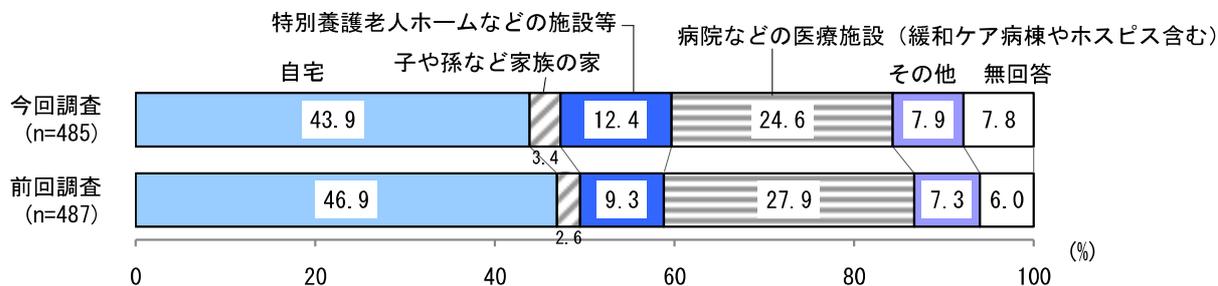
【図 8-6-2 家族構成別 人生の終末を迎えたい場所】



(7) 人生の終末を迎えたい場所

問8Q5 あなたは、どこで人生の終末を迎えたいですか。〈〇は1つ〉

【図 8-7 人生の終末を迎えたい場所】

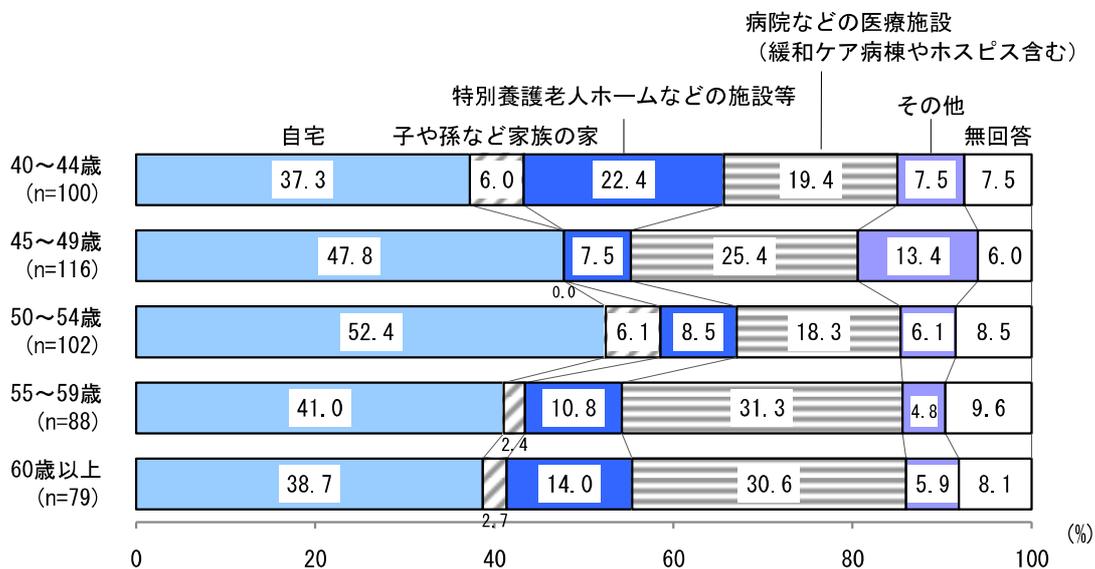


人生の終末を迎えたい場所については、「自宅」が 43.9%で最も多く、次いで「病院などの医療施設（緩和ケア病棟やホスピス含む）」が 24.6%となっています。

前回調査と比較すると、「自宅」の割合は 3.0ポイント低くなっています。(図 8-7)

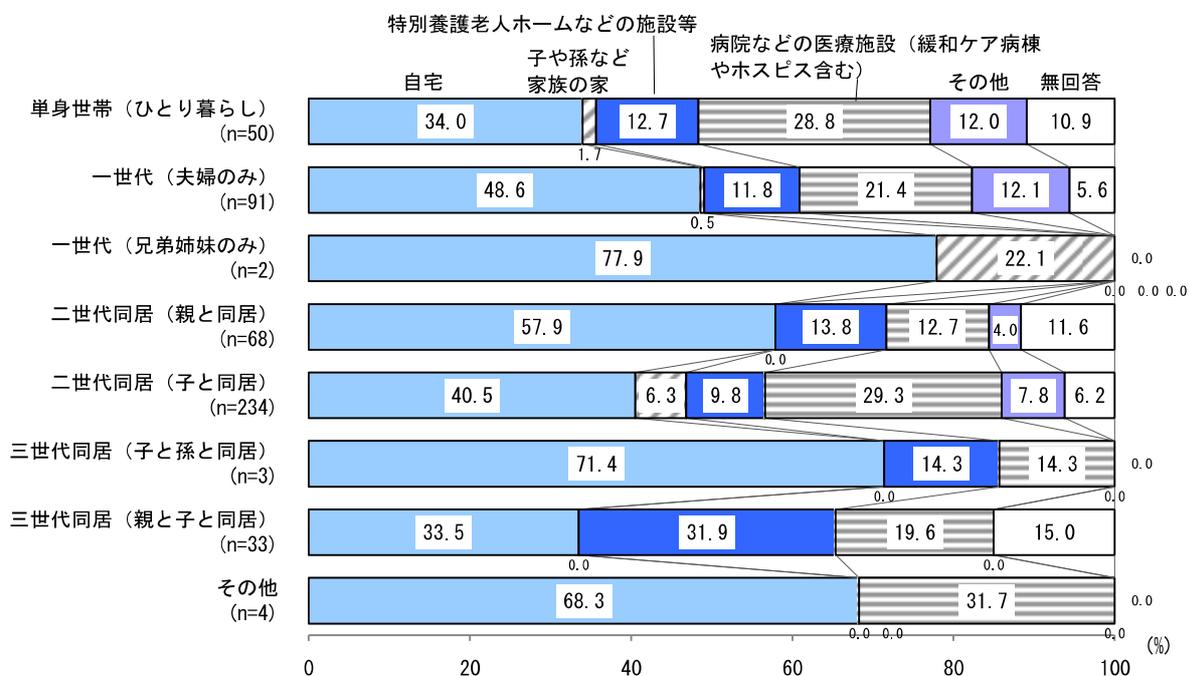
年齢別でみると、いずれの年齢も「自宅」が最も多く、50～54歳で 52.4%と最も高い割合になっています。また「特別養護老人ホームなどの施設等」の割合は 40～44歳で 22.4%と最も高くなっています。(図 8-7-1)

【図 8-7-1 年齢別 人生の終末を迎えたい場所】



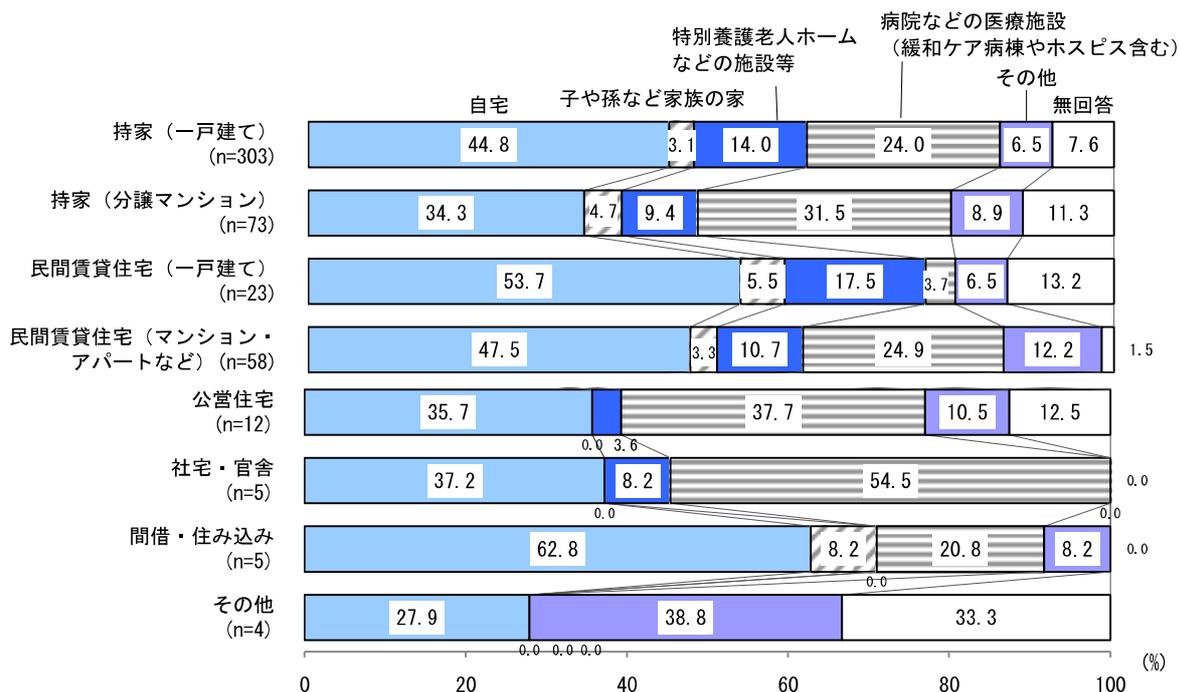
家族構成別でみると、いずれの世帯も「自宅」が最も多くなっています。また「特別養護老人ホームなどの施設等」の割合は、“三世代同居（親と子と同居）”で31.9%と最も高くなっています。（図8-7-2）

【図8-7-2 家族構成別 人生の終末を迎えたい場所】



住まいの種類別でみると、「持家（一戸建て）」「持家（分譲マンション）」「民間賃貸住宅（一戸建て）」「民間賃貸住宅（マンション・アパートなど）」は、「自宅」が最も多くなっています。（図8-7-3）

【図8-7-3 住まいの種類別 人生の終末を迎えたい場所】

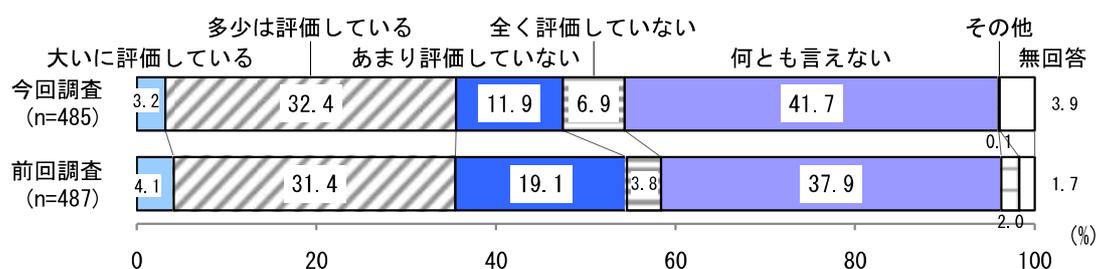


## 9 介護保険制度について

### (1) 介護保険制度への評価

問9 Q1 あなたの介護保険制度への評価として、御自身の考えに近いものは次のどれですか。  
<〇は1つ>

【図 9-1 介護保険制度への評価】

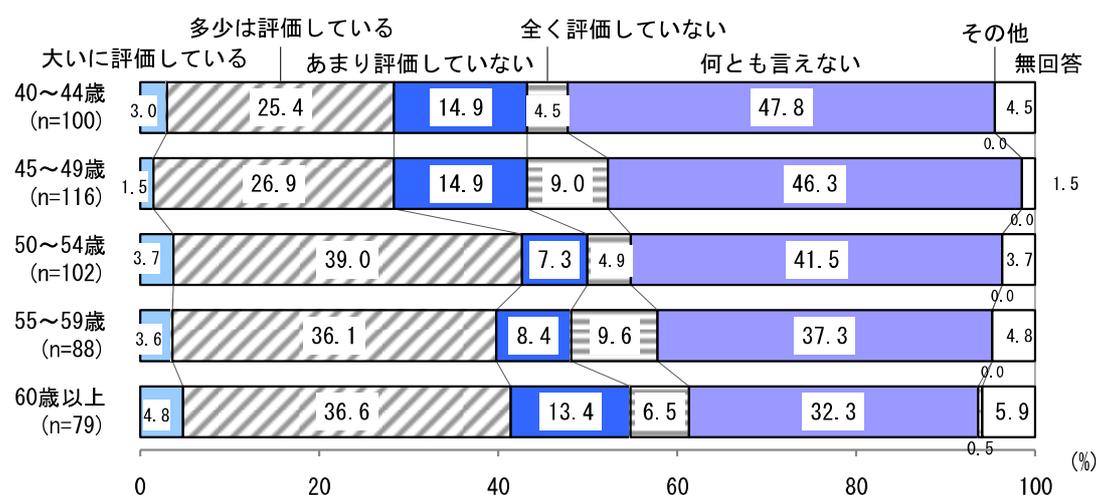


介護保険制度への評価については、「何とも言えない」が41.7%で最も多く、次いで「多少は評価している」が32.4%となっています。

前回調査と比較すると、「あまり評価していない」割合は7.2ポイント低くなっています。(図9-1)

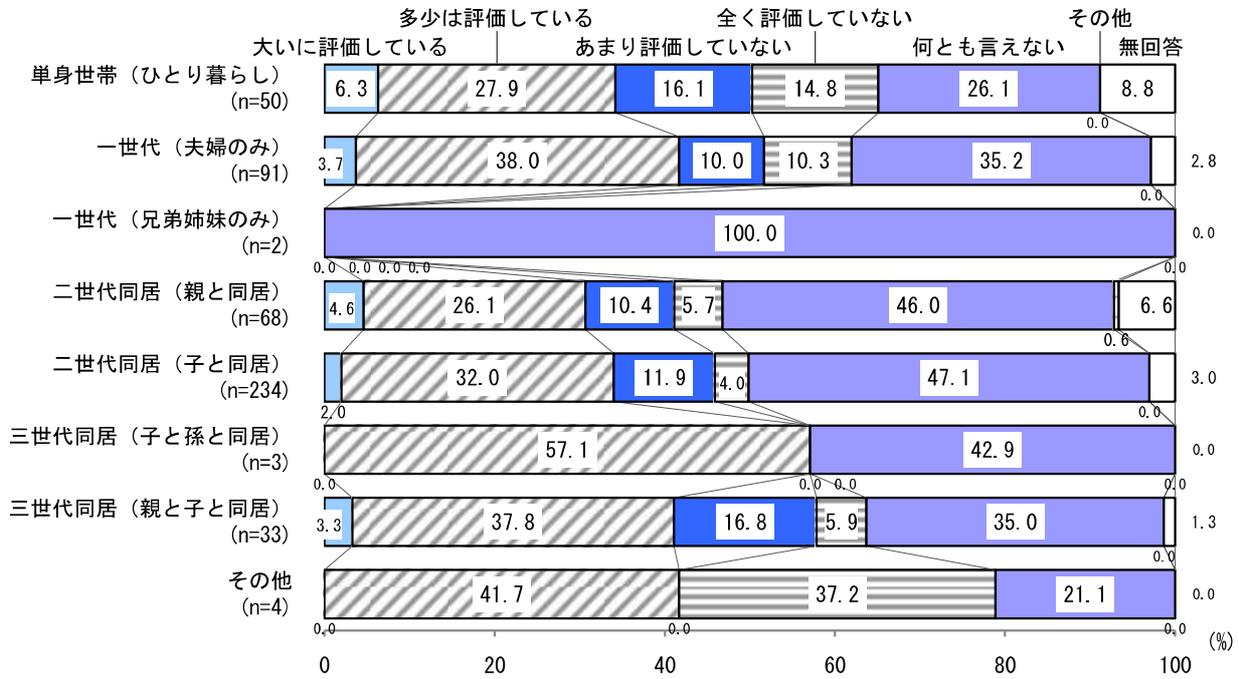
年齢別でみると、「大いに評価している」と「多少は評価している」を合わせた『評価している』割合は、概ね年齢が上がるほど高い傾向となっています。(図9-1-1)

【図 9-1-1 年齢別 介護保険制度への評価】



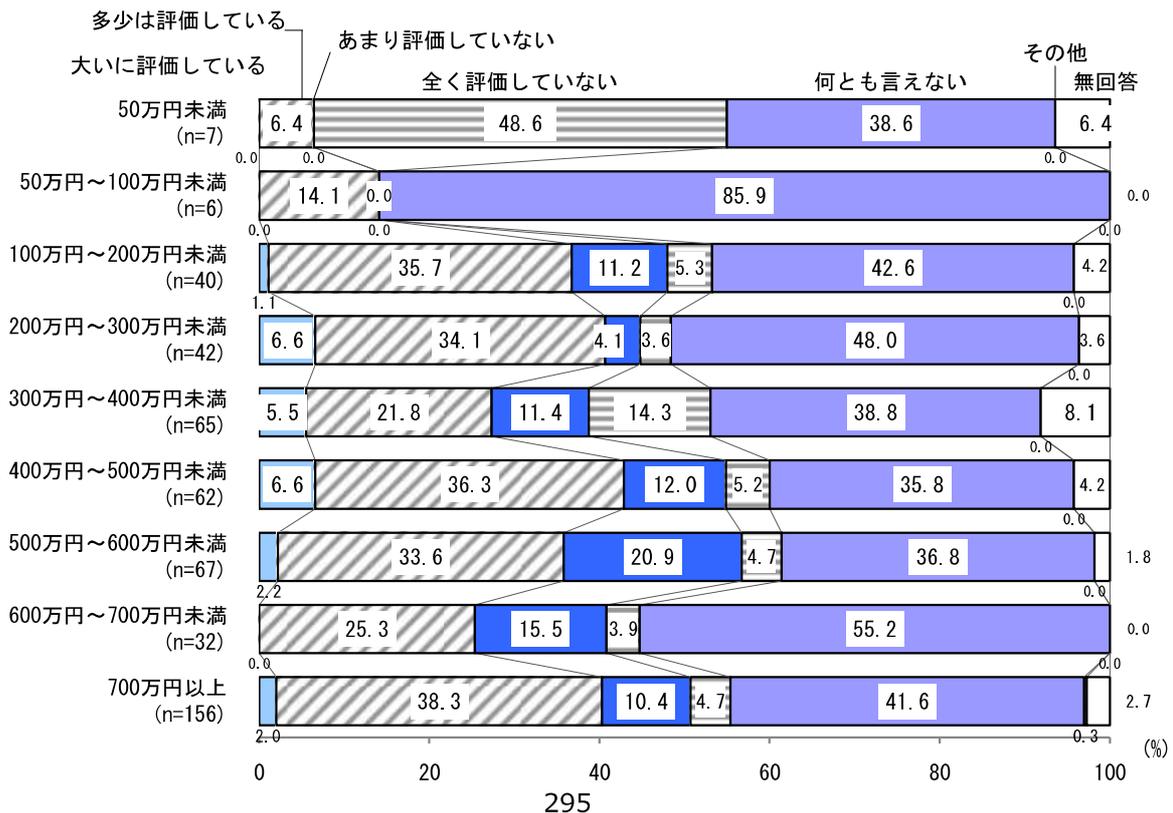
家族構成別でみると、「大いに評価している」割合は、「単身世帯（ひとり暮らし）」で6.3%と最も高くなっています。（図 9-1-2）

【図 9-1-2 家族構成別 介護保険制度への評価】



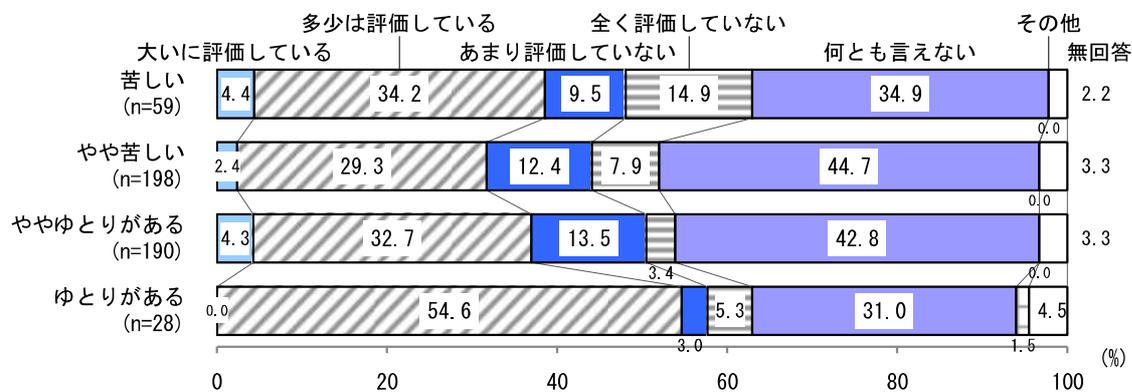
世帯の年間総収入別でみると、『評価している』割合は“400万円～500万円未満”で最も高くなっています。（図 9-1-3）

【図 9-1-3 世帯の年間総収入別 介護保険制度への評価】



主観的経済状況別でみると、『評価している』割合は概ねゆとりがある人ほど高い傾向となっています。(図 9-1-4)

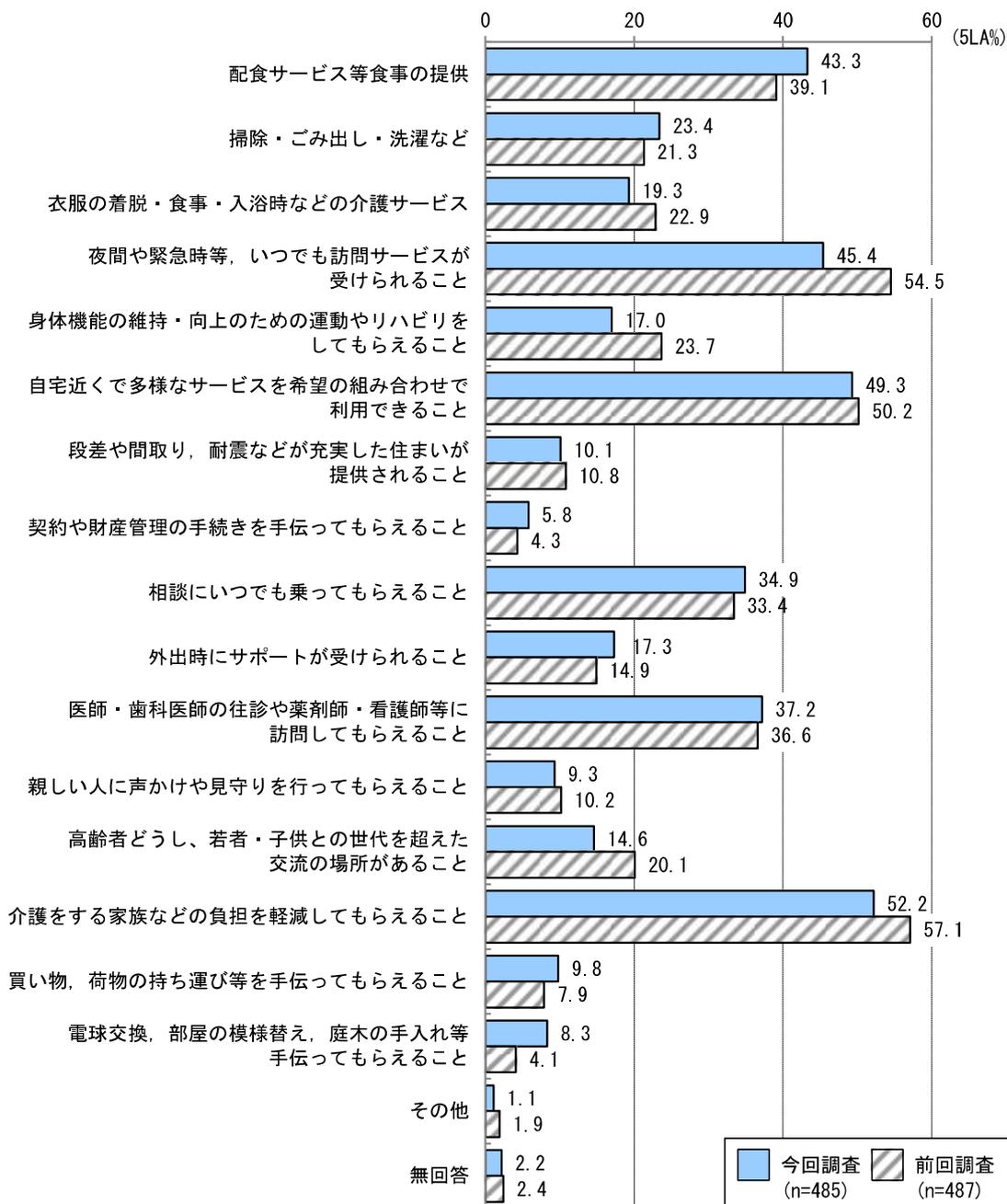
【図 9-1-4 主観的経済状況別 介護保険制度への評価】



(2) 住み慣れた地域で生活をするために充実すべき支援

問9Q2 あなたは高齢期になって、住み慣れた地域で生活をするには、どのような支援を充実すべきだと思いますか。〈〇は5つまで〉

【図9-2 住み慣れた地域で生活をするために充実すべき支援】



住み慣れた地域で生活をするために充実すべき支援については、「介護をする家族などの負担を軽減してもらえること」が52.2%で最も多く、次いで「自宅近くで多様なサービスを希望の組み合わせで利用できること」が49.3%、「夜間や緊急時等、いつでも訪問サービスが受けられること」が45.4%となっています。

前回調査と比較すると、「夜間や緊急時等、いつでも訪問サービスが受けられること」の割合が9.1ポイント低くなっています。(図9-2)

家族構成別でみると、「単身世帯（ひとり暮らし）」では「夜間や緊急時等、いつでも訪問サービスが受けられること」が44.9%で最も多くなっています。また「一世代（夫婦のみ）」「二世帯同居（子と同居）」「三世帯同居（親と子と同居）」では、「介護をする家族などの負担を軽減してもらえること」が最も多くなっています。「二世帯同居（親と同居）」では「自宅近くで多様なサービスを希望の組み合わせで利用できること」が57.3%で最も多くなっています。（表9-2-1）

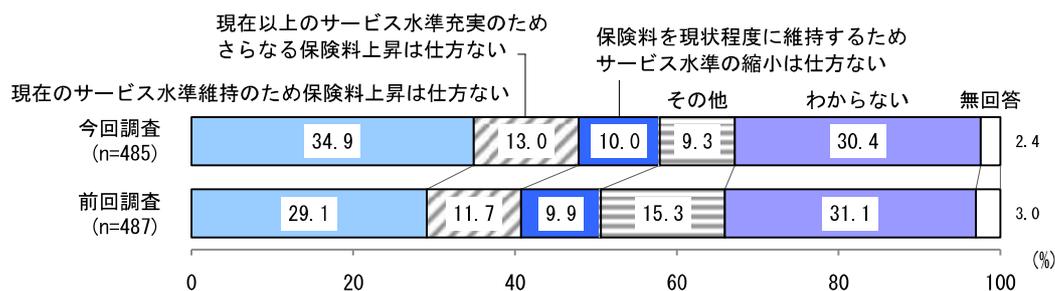
【表9-2-1 家族構成別 住み慣れた地域で生活続けるために充実すべき支援】

	配食サービス等食事の提供	掃除・ごみ出し・洗濯など	介護サービス	衣服の着脱・食事・入浴時などの介	夜間や緊急時等、いつでも訪問サービスが受けられること	身体機能の維持・向上のための運動やリハビリをしてもらえること	組み合わせて利用できるサービス希望の自宅近くで利用できること	住まいが間取り、耐震などが充実した	段差や間取り、耐震などが充実した	契約や財産管理の手続きを手伝ってもらえること	相談にいつでも乗ってもらえること	外出時にサポートが受けられること	医師・歯科医師の往診や薬剤師・看護師等に訪問してもらえること	医師・歯科医師の往診や薬剤師・看護師等に訪問してもらえること	親しい人に声かけや見守りを行ってもらえること	高齢者どうし、若者・子供との世代を超えた交流の場所があること	介護をする家族などの負担を軽減してもらえること	買い物、荷物の持ち運び等を手伝ってもらえること	手入れ等手伝ってもらえること	電球交換、部屋の模様替え、庭木の	その他	無回答
単身世帯（ひとり暮らし） (n=50)	39.5	29.8	18.5	44.9	19.0	25.7	7.9	8.4	43.0	10.7	34.4	15.3	19.1	20.7	18.5	5.9	3.4	4.6				
一世代（夫婦のみ） (n=91)	43.6	29.0	23.8	48.2	19.1	47.6	15.9	8.4	27.7	16.2	34.5	3.5	15.1	49.8	11.4	5.5	1.9	2.3				
一世代（兄弟姉妹のみ） (n=2)	22.1	100.0	100.0	100.0	0.0	22.1	0.0	0.0	0.0	77.9	77.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
二世帯同居（親と同居） (n=68)	38.9	19.8	15.3	43.2	15.5	57.3	14.6	7.1	41.6	13.8	41.6	6.2	11.2	42.5	6.8	13.8	0.0	4.0				
二世帯同居（子と同居） (n=234)	44.6	20.8	17.9	44.6	17.3	52.3	6.9	4.3	35.0	18.3	37.9	11.4	16.5	60.9	8.9	7.3	0.7	1.5				
三世帯同居（子と孫と同居）	42.9	14.3	14.3	42.9	28.6	42.9	14.3	0.0	57.1	14.3	14.3	14.3	28.6	85.7	0.0	14.3	0.0	0.0				
三世帯同居（親と子と同居）	43.1	20.1	21.2	44.8	10.5	54.5	10.4	4.6	21.9	25.9	38.8	9.1	0.0	66.1	5.9	16.9	0.0	0.0				
その他 (n=4)	89.4	21.1	31.1	47.8	0.0	47.8	10.6	0.0	78.9	37.2	0.0	0.0	10.6	41.7	10.6	0.0	0.0	0.0				

(3) 介護保険料と介護サービスのあり方について

問9Q3 介護保険料は、介護サービス等の利用に必要な費用を基に算定しています。一人当たりが使う介護サービスが同じであっても、介護サービスを利用する高齢者数が増加すると、介護保険事業全体の総費用は増加し、保険料が上昇することとなります。あなたは、今後の介護保険料と介護サービスのあり方について、御自身の考え方に近いものは次のどれですか。〈○は1つ〉

【図9-3 介護保険料と介護サービスのあり方について】



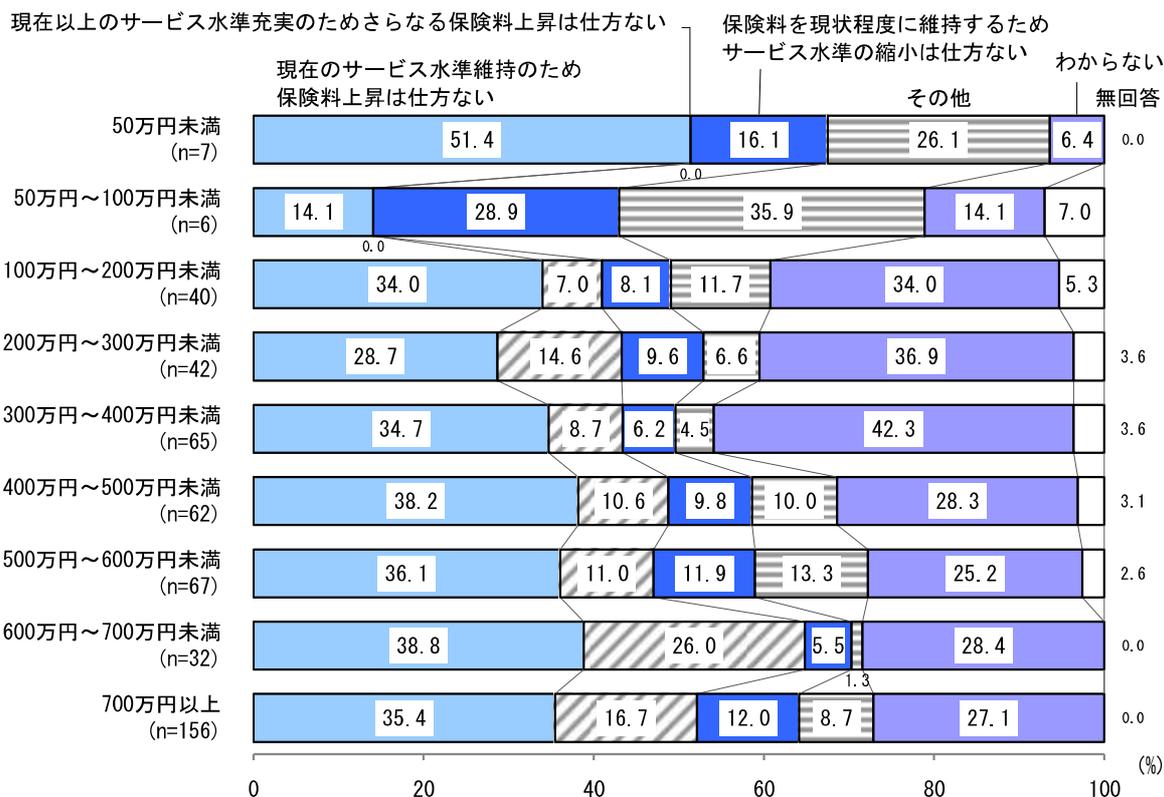
介護保険料と介護サービスのあり方については、「現在のサービス水準維持のため保険料上昇は仕方ない」が34.9%で最も多く、次いで「現在以上のサービス水準充実のためさらなる保険料上昇は仕方ない」が13.0%となっています。

前回調査と比較すると、「現在のサービス水準維持のため保険料上昇は仕方ない」割合は5.8ポイント高くなっています。(図9-3)

世帯の年間総収入別でみると、100万円以上の世帯で「現在のサービス水準維持のため保険料上昇は仕方ない」が最も多くなっています。「現在以上のサービス水準充実のためさらなる保険料上昇は仕方ない」の割合は“600万円～700万円未満”で26.0%と最も高くなっています。

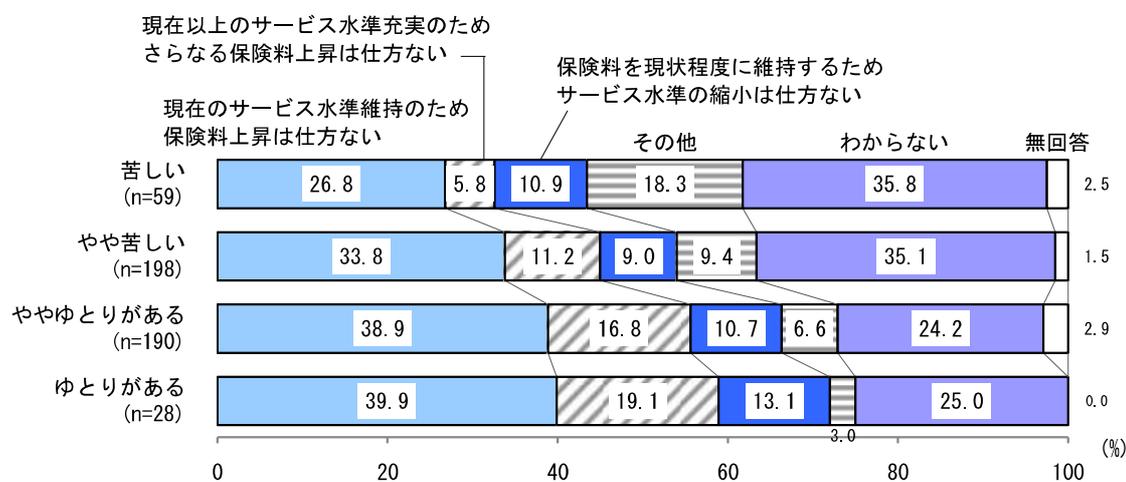
(図9-3-1)

【図 9-3-1 世帯の年間総収入別 介護保険料と介護サービスのあり方について】



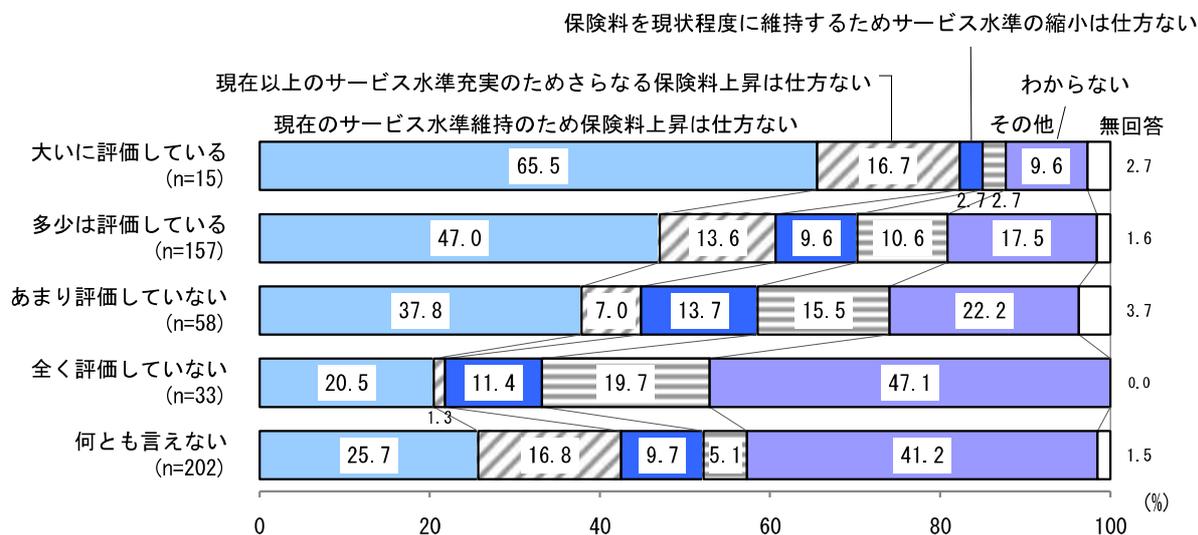
主観的経済状況別でみると、「現在のサービス水準維持のため保険料上昇は仕方ない」と「現在以上のサービス水準充実のためさらなる保険料上昇は仕方ない」の割合は、ゆとりがあるほど高い傾向となっています。(図 9-3-2)

【図 9-3-2 主観的経済状況別 介護保険料と介護サービスのあり方について】



介護保険制度への評価別でみると、「現在のサービス水準維持のため保険料上昇は仕方ない」と「現在以上のサービス水準充実のためさらなる保険料上昇は仕方ない」の割合は、評価が良い人ほど高い傾向となっています。(図 9-3-3)

【図 9-3-3 介護保険制度への評価別 主観的経済状況別 介護保険料と介護サービスのあり方について】



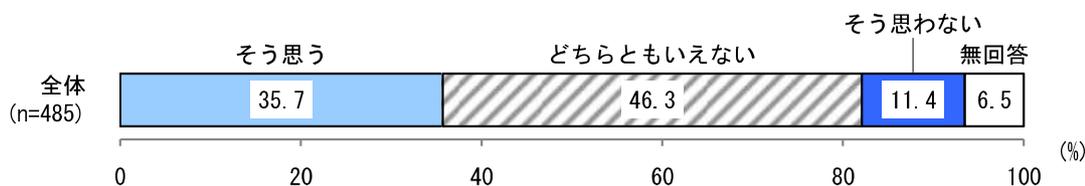
(4) 介護保険制度の効果

問9 Q4 介護保険制度によってどのような効果があったと考えますか。

<(1)から(7)までそれぞれ〇は1つつ>

(1) 家族の負担が軽くなった

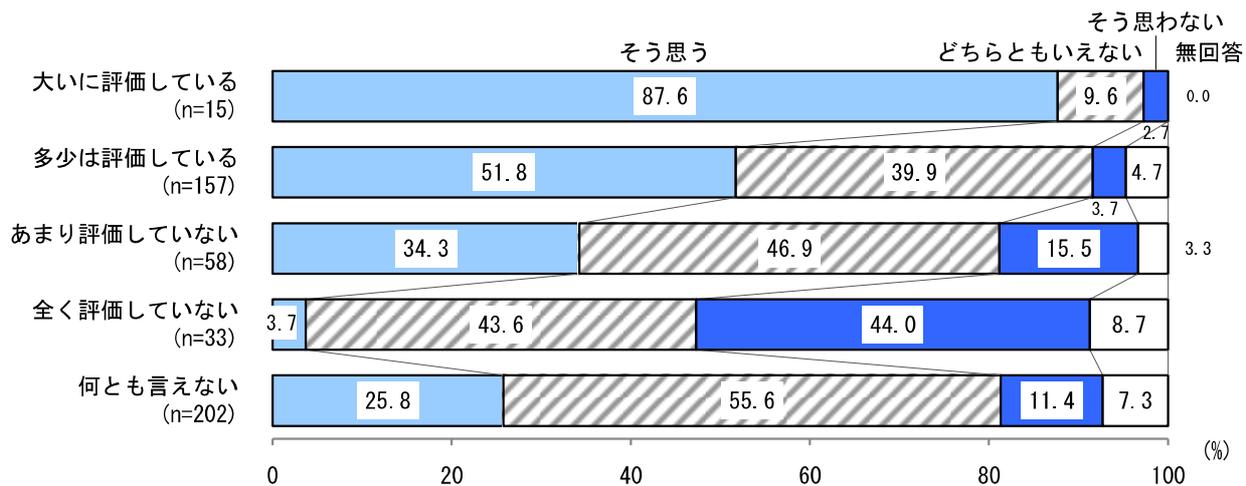
【図9-4-1 家族の負担】



家族の負担が軽くなったかについては、「そう思う」が35.7%、「そう思わない」が11.4%となっています。(図9-4-1)

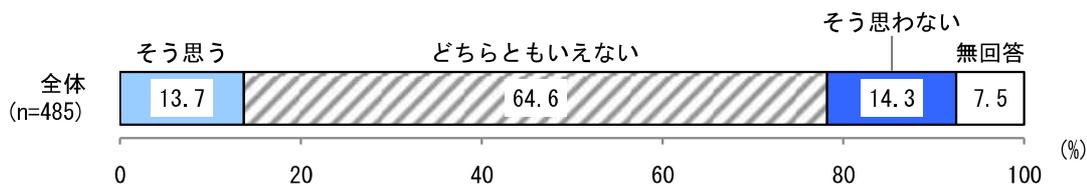
介護保険制度への評価別でみると、「そう思う」割合は評価が良いほど高く、「大いに評価している」人で87.6%となっています。(図9-4-1-1)

【図9-4-1-1 介護保険制度への評価別 家族の負担】



(2) サービスの質が良くなった

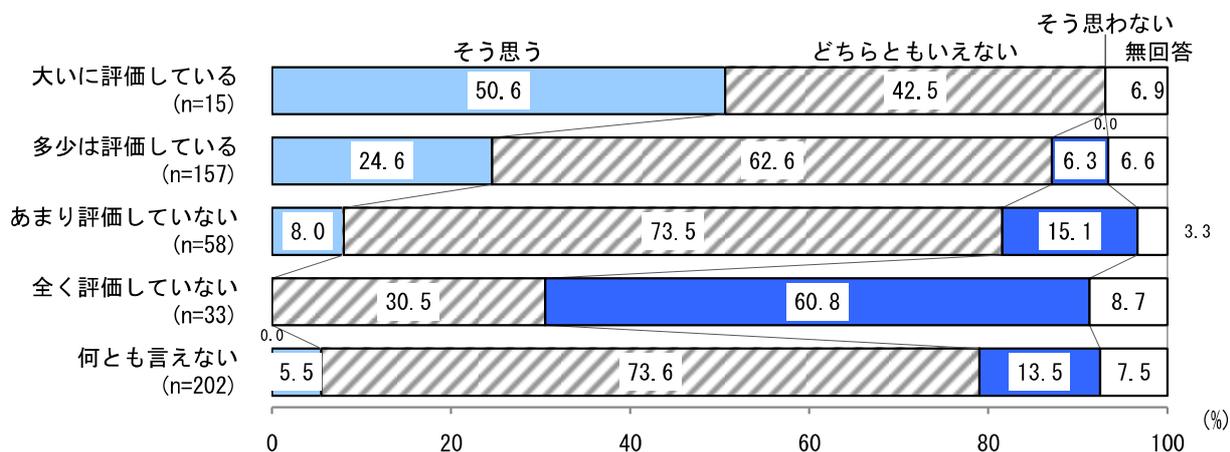
【図 9-4-2 サービスの質】



サービスの質が良くなったかについては、「そう思う」が13.7%、「そう思わない」が14.3%となっています。(図 9-4-2)

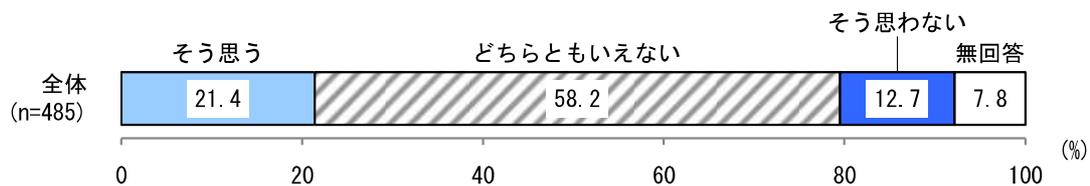
介護保険制度への評価別でみると、「そう思う」割合は評価が良いほど高く、“大いに評価している”人で50.6%となっています。(図 9-4-2-1)

【図 9-4-2-1 介護保険制度への評価別 サービスの質】



(3) サービスや事業者を選びやすくなった

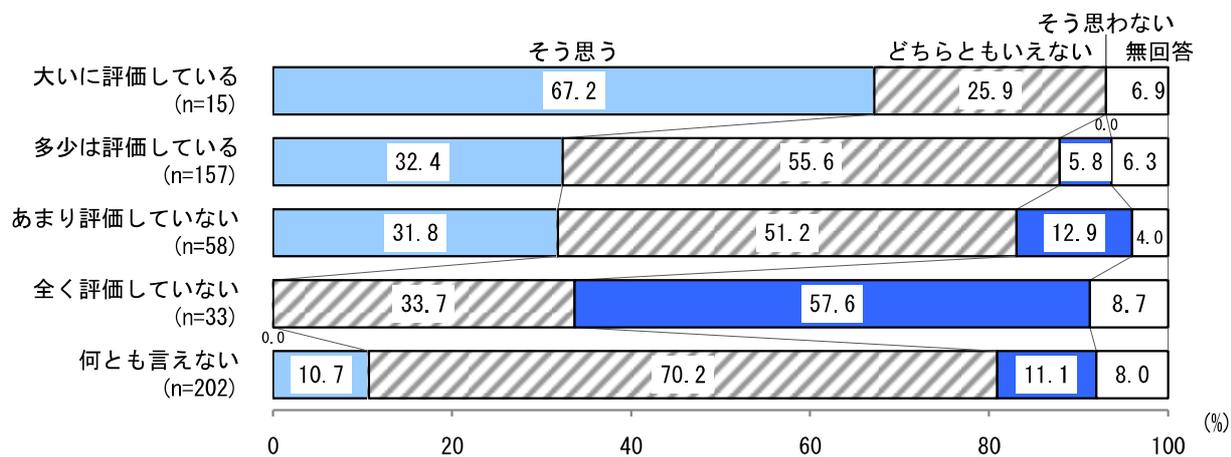
【図 9-4-3 サービスや事業者の選びやすさ】



サービスや事業者を選びやすくなったかについては、「そう思う」が21.4%、「そう思わない」が12.7%となっています。(図 9-4-3)

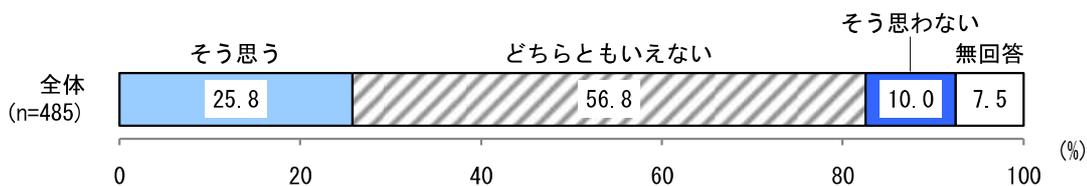
介護保険制度への評価別でみると、「そう思う」割合は評価が良いほど高く、“大いに評価している”人で67.2%となっています。(図 9-4-3-1)

【図 9-4-3-1 介護保険制度への評価別 サービスや事業者の選びやすさ】



(4) 在宅生活を維持できるようになった

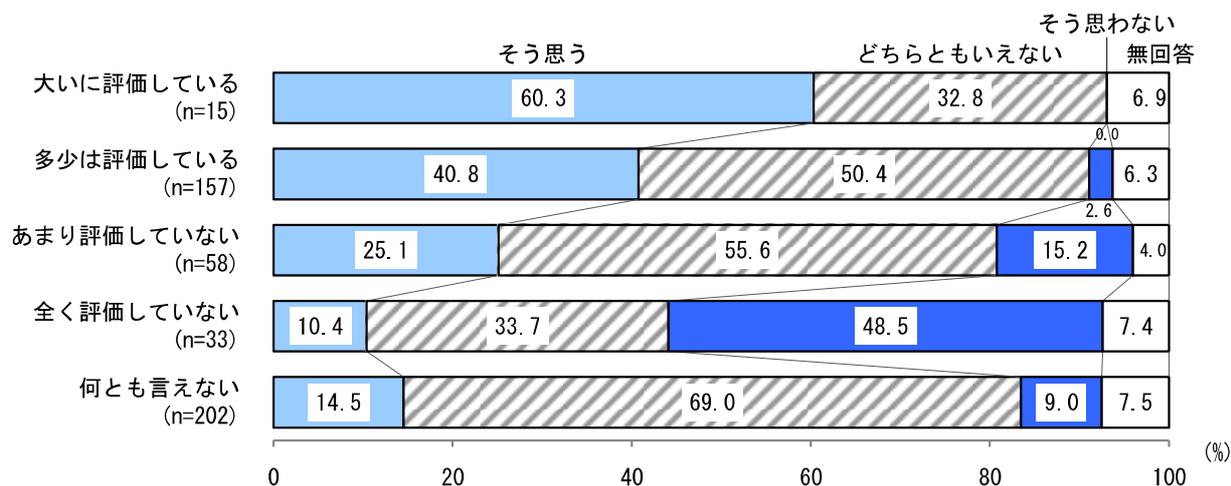
【図 9-4-4 在宅生活の維持】



在宅生活を維持できるようになったかについては、「そう思う」が 25.8%、「そう思わない」が 10.0%となっています。(図 9-4-4)

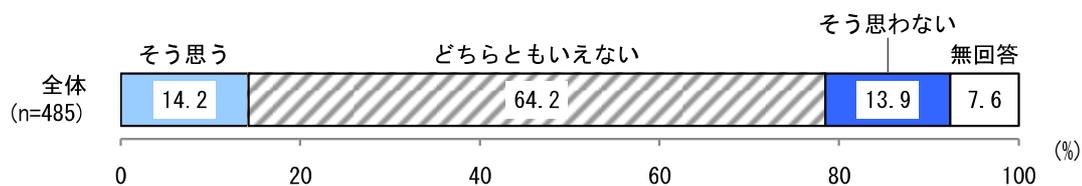
介護保険制度への評価別でみると、「そう思う」割合は評価が良いほど高く、“大いに評価している”人で 60.3%となっています。(図 9-4-4-1)

【図 9-4-4-1 介護保険制度への評価別 在宅生活の維持】



(5) 長期入院する高齢者が減った

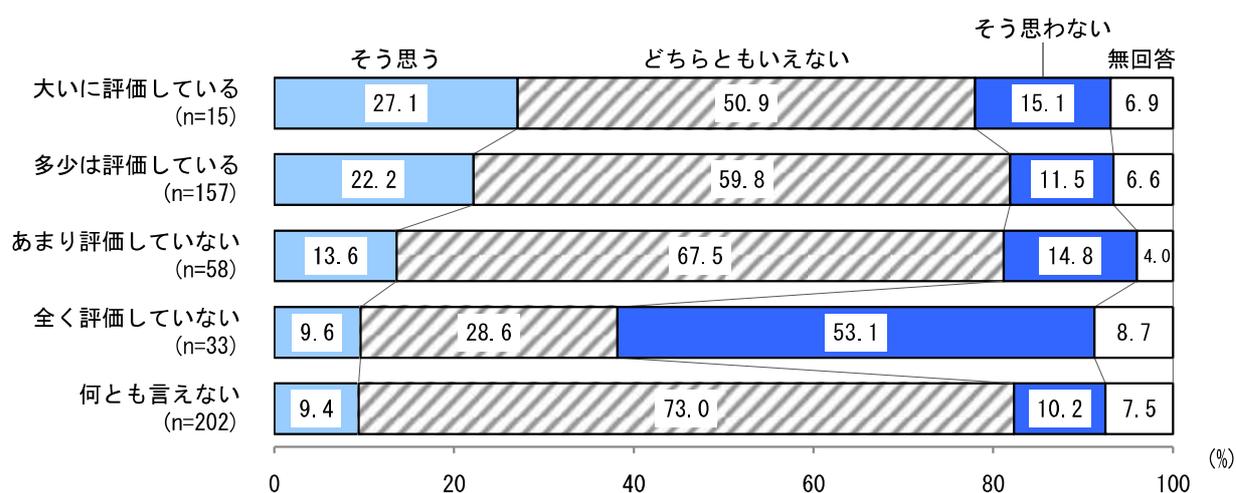
【図 9-4-5 長期入院する高齢者の減少】



長期入院する高齢者が減ったかについては、「そう思う」が 14.2%、「そう思わない」が 13.9% となっています。(図 9-4-5)

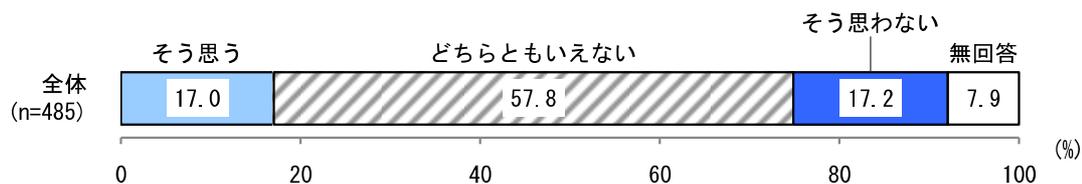
介護保険制度への評価別でみると、「そう思う」割合は評価が良いほど高く、“大いに評価している”人で 27.1%となっています。(図 9-4-5-1)

【図 9-4-5-1 介護保険制度への評価別 長期入院する高齢者の減少】



(6) 家族が仕事を続けられるようになった

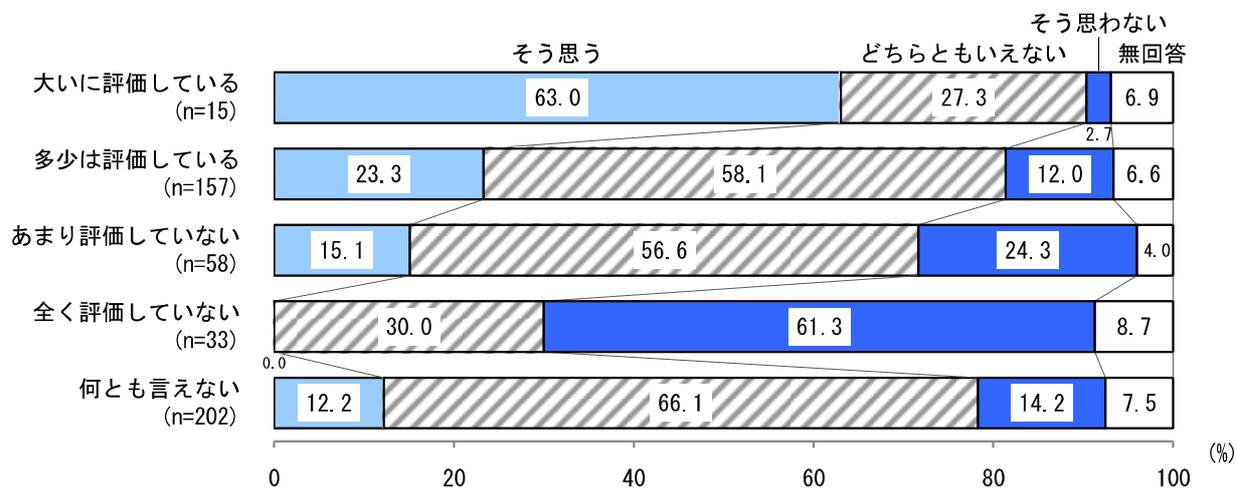
【図 9-4-6 家族が仕事を続けられる】



家族が仕事を続けられるようになったかについては、「そう思う」が17.0%、「そう思わない」が17.2%となっています。(図 9-4-6)

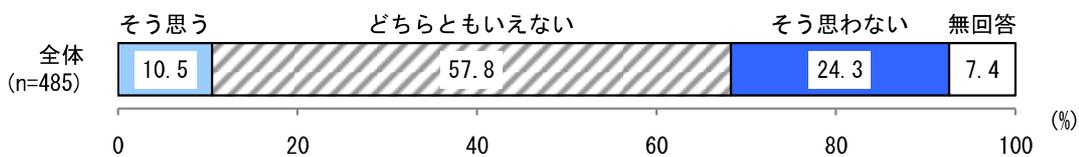
介護保険制度への評価別でみると、「そう思う」割合は評価が良いほど高く、“大いに評価している”人で63.0%となっています。(図 9-4-6-1)

【図 9-4-6-1 介護保険制度への評価別 家族が仕事を続けられる】



(7) 金銭的な負担が減った

【図 9-4-7 金銭的な負担が減った】



金銭的な負担が減ったかについては、「そう思う」が 10.5%、「そう思わない」が 24.3%となっています。(図 9-4-7)

介護保険制度への評価別でみると、「そう思う」割合は評価が良いほど高く、“大いに評価している”人で 19.0%となっています。(図 9-4-7-1)

【図 9-4-7-1 介護保険制度への評価別 金銭的な負担が減った】

